令和８年度　市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕

	図面番号	図　面　名　称	縮　尺	図面番号	図　面　名　称	縮　尺
建築図	Ａ － 00	市立双葉小学校－図面リスト	―――			
	Ａ － 01	市立双葉小学校－共通特記仕様書	―――			
	Ａ － 02	市立双葉小学校－改修特記仕様書－１	―――			
	Ａ － 03	市立双葉小学校－改修特記仕様書－２	―――			
	Ａ － 04	市立双葉小学校－改修特記仕様書－３	―――			
	Ａ － 05	市立双葉小学校－案内図	1：2500			
	Ａ － 06	市立双葉小学校－配置図	1：600			
	Ａ － 07	市立双葉小学校－仮設計画図（参考図）	1：600			
	Ａ － 08	市立双葉小学校－１階バリアフリートイレ・平面詳細図　展開図【既存】	1：50			
	Ａ － 09	市立双葉小学校－１階バリアフリートイレ・平面詳細図　展開図【改修】	1：50			
	Ａ － 10	市立双葉小学校－１階バリアフリートイレ・天井伏図【既存】【改修】	1：50			
	Ａ － 11	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ・平面詳細図【既存】	1：50			
	Ａ － 12	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ・平面詳細図【改修】	1：50			
	Ａ － 13	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ・展開図【既存】	1：50			
	Ａ － 14	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ・展開図【改修】	1：50			
	Ａ － 15	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ・天井伏図【既存】【改修】	1：50			
	Ａ － 16	市立双葉小学校－建具キープラン【既存】	1：50			
	Ａ － 17	市立双葉小学校－建具キープラン【改修】	1：50			
	Ａ － 18	市立双葉小学校－建具表【既存】	1：50			
	Ａ － 19	市立双葉小学校－建具表【改修】	1：50			
	Ａ － 20	市立双葉小学校－部分詳細図１	1：10,20			
	Ａ － 21	市立双葉小学校－部分詳細図２	1：5,10,20,30			
	Ａ － 22	市立双葉小学校－部分詳細図３	1：5,20			
電気設備図	Ｅ － 01	市立双葉小学校－特記仕様書・凡例	―――			
	Ｅ － 02	市立双葉小学校－配置図	1：500			
	Ｅ － 03	市立双葉小学校－分電盤結線図（１）	―――			
	Ｅ － 04	市立双葉小学校－分電盤結線図（２）	―――			
	Ｅ － 05	市立双葉小学校－１階平面図【改修】	1：200			
	Ｅ － 06	市立双葉小学校－２階平面図【改修】	1：200			
	Ｅ － 07	市立双葉小学校－３階平面図【改修】	1：200			
	Ｅ － 08	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ 電灯・ｺﾝｾﾝﾄ設備 平面詳細図【既存】	1：50			
	Ｅ － 09	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ 電灯設備 平面詳細図【改修】	1：50			
	Ｅ － 10	市立双葉小学校－１～３階児童用トイレ 弱電設備 平面詳細図【既存】	1：50			
	Ｅ － 11	市立双葉小学校－１～３階児童用ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ・弱電設備 平面詳細図【改修】	1：50			
	Ｅ － 12	市立双葉小学校－１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ 電灯・ｺﾝｾﾝﾄ・動力設備 平面詳細図【既存】	1：50			
	Ｅ － 13	市立双葉小学校－１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ 電灯・ｺﾝｾﾝﾄ・弱電設備 平面詳細図【改修】	1：50			

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 00 A
図面名称	双葉小学校－図面リスト	縮尺 S=―――	

共通特記仕様書 （以後、「工事」を「修繕」と読み替える。（２ 設計図書の適用は除く。））

Ⅰ．工事概要

１．工事名称
市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕

２．工事場所
市立双葉小学校Ｂ棟　　相模原市南区双葉１－２－１５

３．建物概要
（１）建物名称　相模原市立双葉小学校Ｂ棟
（２）構　　造　鉄筋コンクリート造　３階建
（３）延床面積　（工事面積）約１２６㎡
（４）敷地面積　約２０，２９６㎡
（５）用途地域　（市街化調整区域）
（６）防火指定　無指定
（７）埋蔵文化財包蔵地　・　該当　　⊙　非該当
遺跡No（　　）

４．工事内容
市立双葉小学校トイレ整備修繕一式（電気設備工事含む）
（B棟・1～3階）ﾄｲﾚ(男女)箇所数：3　（B棟1階）多目的ﾄｲﾚ箇所数：1

５．設計図書の適用
（１）質問回答書（（２）から（４）までに対応するもの）
（２）特記仕様書
（３）図面
（４）☑公共建築工事標準仕様書（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
☑公共建築改修工事標準仕様書（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
☑公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
☑公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
□公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
□公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
☑建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
□公共建築木造工事標準仕様書（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
☑建築工事標準詳細図（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
☑公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
□公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
ただし、提出物については 2-17 に示すものとする。

６．施工条件
・工事作業時間は、原則8：30～17：00とし、詳細については、学校及び監督員と協議すること。
・学校敷地を車両が出入りするとき又は学校敷地内を車両が通行する場合は、次の事項を厳守し、児童の安全対策を十分に行うこと。
①学校敷地内は最徐行すること。
②原則、児童の登下校時及び休み時間は通行しないこと。やむを得ず通行する場合は、受注者（現場代理人等）の了解を得ること。
③渡り廊下を通過する前には必ず一時停止し、前後左右の安全確認を行うこと。
④同乗者がいる場合は、１人が車両から降りて先導すること。
⑤同乗者がいない場合は、事前に学校内にいる人（現場代理人等）に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードランプを点灯させて、最徐行すること。
⑥駐車スペースからの発進時は、車両周辺の前後左右の安全確認を行うこと。
・音や振動が発生する作業については、土日、祝日、授業終了後等、授業の行われていない時間帯に行うこと。
また、その他の作業についても学校運営に支障がないように計画し、監督員及び学校と調整を行い作業を行うこと。
また、粉塵・ほこり等によって学校が汚れないよう必要に応じて清掃を行うこと。
・仮囲い、資材置場、工事車両位置は事前に仮設計画図を作成し、学校と調整を行うこと。
・着手時期
工期：3月2日から6月30日
3月2日から3月31日までは準備期間とし、4月1日から仮設及び解体着手。春休み中に解体工事が終わらない場合は、児童下校時・土日祝日作業とする。

Ⅱ．工事契約関係

2-1　工事区分
工事目的物を分割して発注する場合の区分表は「工事区分表」による。

2-2　施工体制台帳及び施工体系図の作成
受注者は、下請契約を締結したときは、施工体制台帳を作成し現場に据え置かなければならない。
また、併せて施工体系図を作成し、工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2-3　質疑に対する協議
設計図書に疑義が生じた場合は、監督員と協議を行い承諾を得てから施工を行う。

2-4　施工図等
1　受注者は施工に先立ち、工事に関連する部分の実測を行った上で設計図書との照合を行い、所定の寸法が確保できることを確認する。なお、寸法等の変更を要する箇所が生じた場合には監督員に報告するとともに、施工図、製作図等を作成し監督員の承諾を受けること。
2　製作、発注物品の同等確認等は製作・発注前に必ず監督員の承諾を受けること。
3　施工上の納まり、取合い等の関係で簡易な調整を行う場合は、監督員との協議による。

2-5　実施工程表の提出
1　受注者は、工事の着手に先立ち、別契約を含む施工上密接に関連する工事の関係者と調整のうえ、実施工程表を作成し、監督員の承諾を受ける。

2-6　工事写真
1　工事（工程）写真
（1）工事（工程）写真については、一連の流れが分かるようにすること。
2　完成写真
（1）工事着手前と完成後を同じアングルで撮影し、完成写真帳として見開きで比較できるよう整理する。

2-7　発生材の処理等
1　建設副産物
（1）建設副産物（コンクリート・アスファルト塊・路盤材）
「建設副産物適正処理推進要綱」による。
2　発生材
受注者は、関係法令に従い、受注者の責任において処分を行うものとする。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」において定める産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理するものとする。産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）で管理した場合は、A票及びE票が送付され次第、その原本を監督員に提示する。電子マニフェストで管理した場合は、運搬終了報告、処分終了報告、最終処分終了報告の通知が届き次第、その原本を監督員に提示する。

2-8　事前準備等
1　特定元方事業者の指名（【特定元方事業者の指名】参照）
■　有り　　□　無し
【特定元方事業者の指名】
・特定元方事業者の指名「有り」と明示されたものに適用する。
・市は労働安全衛生法第３０条第２項の規定に基づき、本工事受注者を特定元方事業者に指名することがあり、指名された受注者は同条第１項に規定する措置を講ずること。
指名されなかった受注者は、指名された受注者に協力すること。
2　その他
・騒音規制法を遵守すること。（工事中遵守すべき法令・条例）
・低騒音型・低振動型建設機械
建設機械の「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」「排出ガス対策型建設機械指定要領」の遵守が適用られたものに適用する。
受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術参事官通達昭和62年3月30日改正）によって低騒音型・低振動型建設機械を設計図書で使用を義務付けている場合には、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用しなければならない。ただし、施工時期・現場条件等により一部機種の調整が不可能な場合は、認定機種と同程度と認められる機種は又は対策をもって協議することができる。
・近隣等への工事の周知を行うこと。
・火災保険
火災保険等の内容ににについては、次のとおりとする。
ア　保険の契約方法は、個別契約又は総括（包括）契約のいずれかとする。ただし、総括（包括）契約の場合には、イ～カが確認できる保険会社発行の証明書等を監督員に提出すること。
イ　被保険者は、発注者、受注者及び全ての下請負等を含めた工事関係者とする。
ウ　保険の種類は、「普通火災保険」「建設工事保険」「組立保険」のいずれかとする。
エ　保険期間は、工事着工の日から工事目的物引渡しの日までとする。
オ　保険の対象は、当該工事請負契約の対象となっている工事全体（工事目的物及びその材料並びに工事用仮設物など）とする。
カ　保険の保険金額は、請負金額とする。ただし、火災保険については杭工事部分に相当する金額を除くことができる。
・保険加入の義務
受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び中小企業退職金共済法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。
・消防計画
消防法施行規則第３条に基づき消防計画を作成する必要がある場合、受注者はその作成に協力すること。
（消防計画を変更する場合も同様とする）

2-9　環境への配慮
1　使用する材料及び施工方法については、室内環境に配慮した選定を行い、室内環境に影響を与える可能性のある材料等については、監督員の指示により、その物性等の確認できる資料を提出する。
2　国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。）により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。
3　使用する材料の選定に当っては、揮発生有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。
4　工事に使用する材料は、石綿を含有しないものとする。
5　特定作業の届出
指定区域内（工業専用地域及び旧４町（城山・津久井・相模湖藤野）以外）において騒音規制法、振動規制法に基づく特定建設作業を実施する場合は、本市環境保全課に作業開始の７日前まで（作業開始日－8日）に、特定建設作業実施届出書を提出すること。

2-10　材料の品質等
1　本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、設計図書に定めのない材料は、当該現場で使用するほかの材料と比べてバランスの取れた材料とすること。なお、材料は、製造工場により品質管理がなされたものとする。
2　設計図書において、指定された材料・製品等については、指定された材料・製品等を使用すること。ただし、種々の関係からやむを得ず同等以上の材料とする場合で、あらかじめ、材料の品質、性能等の証明となる資料等を示し、監督員の承諾を受けた場合は、この限りではない。

2-11　材料検査
受注者は、材料の現場搬入の際、当該材料が設計図書に定められた仕様と適合していることを確認する。このうち、次に指定する材料については監督員の材料検査を受けるものとする。また、指定する材料以外のもので監督員が必要と認めた場合は材料検査を受けること。

工種	指定する材料	備考
床改造工事	コンクリート	

2-12　足場
足場を設ける場合は、原則として「手すり先行工法に関するガイドラインについて（厚生労働省　平成21年4月）」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」による足場（手すり先行専用足場又は枠組み足場又はくさび緊結式足場）とする。
足場の組立、解体、変更の作業は、手すり先行工法により行うとともに、使用時には、枠組み足場（要面を除く）にあっては、交さ筋かい＋幅木等＋上さん等（各両側）、枠組み以外の足場（枠組み足場の要面を含む）にあっては、手すり等＋中さん等＋幅木等（原則各両側＋要側）の機能を有するものを設ける又はこれらと同等以上の措置を講じるものとする。
なお設置については、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における「手すり据置方式」又は「手すり先行専用足場方式」により行うこと。
上記により難い場合は、監督員との協議による。

2-13　工事看板
1　工事現場には、公衆が見やすい場所に次の事項を記載した工事看板を表示する。
（1）工事名称　（2）工事期間　（3）受注者及び連絡先
（4）現場代理人氏名及び連絡先　（5）工事概要
（6）発注者及び連絡先　　（7）工事監理者及び連絡先
2　工事現場が複数にわたる場合にも、各現場に設置するものとする。ただし、これにより難い場合は監督員との協議による。

2-14　電気保安技術者
電気保安技術者を配置する。

2-15　設計変更
設計図書の内容の一部を訂正・変更により
契約変更が必要となった場合には、監督員と調整を行うこと。

2-16　現場代理人及び主任技術者等
受注者は、現場代理人及び工事現場における工事の施工の技術上の管理をつかさどる主任技術者等（建設業法第26条第2項の規定に該当する場合には監理技術者、同条第3項の工事の場合には専任の主任技術者又は監理技術者、同条第3項第2号に規定する監理技術者補佐、同条第26条の2の工事の場合にはそれぞれ行うことができる同条に規定する専門技術者をいう。以下に同じ。）を定めて工事現場に置き、その氏名・資格を発注者に示さなければならない。
現場代理人及び　主任技術者等を変更したときも同様とする。

2-17　提出物
受注者は、以下に定める書類を作成し監督員に提出すること。
なお、以下に定める書類のほか、監督員が必要と認める場合は、この限りではない。
⊙トイレブース
⊙天井伏図
⊙コンクリート配合計画書
⊙工事写真（着手前・施工中・完成後）

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01	図面番号
図面名称	双葉小学校ー共通特記仕様書	縮尺	S=―――	01 A

建築工事　改修特記仕様書

Ⅰ.共通事項

（１）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の仕様書等のうち、特記仕様書に☑を付けたものを適用する。
（２）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの工事特記仕様書を適用する。
（３）本特記仕様書の表記
１）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
２）特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○ 印と ※ 印の付いた場合は、○を優先する。
３）特記事項に記載の表示について、（　　）内表示番号は公共建築工事標準仕様書
【　】内表示番号は公共建築改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

Ⅱ.工事契約関係

① 各章共通事項

① 適用区分

⊙建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
⊙風圧力・ 32m/秒（旧津久井、相模湖、藤野）
⊙ 34m/秒（その他地域）
風速（Vo=　　m/s）
地表面粗度区分（ ・Ⅰ ・Ⅱ ⊙Ⅲ ・Ⅳ）
⊙積雪荷重
※　垂直積雪量 ・ 40cm(旧城山、津久井、相模湖、藤野)
⊙ 35cm(旧市域)

② 環境への配慮

（１）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、 パーティクルボード、その他の木質建材ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジーｎ－ブチル及びフタル酸ジー２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
（２）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
①建築基準法施行令第20 条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
②建築基準法施行令第20 条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③建築基準法施行令第20 条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④建築基準法施行令第20 条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

③ 発生材の処理等
【1.3.12】

発生材のうち、発注者に引渡しを要するもの
・ポリ塩化ビフェニル（ＰＣＢ）含有物 ・金属類
・その他（　　）
特別管理産業廃棄物の種類及び処理方法
・有（種類： 図示 ） ⊙無
使用箇所：
分析調査の要否 ・有 ⊙無（分析調査済）
処理方法：

せっこうボードの処理方法
・石綿含有せっこうボードの処理
処理方法は、【9.1.5】による。
・ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理
処理方法 ・分別解体後解体した材料を製造業者に処分を委託
・管理型最終処分場で埋め立て処分
⊙その他のせっこうボードの処理
処理方法 ⊙再資源化（再資源施設）
⊙埋立処分（管理型最終処分場）
ＰＣＢ含有シーリング材の処理方法
・有 （数量　　） ⊙ 無
分析調査 ・要 ・不要（分析調査済）

④ 室内空気中の化学物質の濃度測定
【 1.7.9】

空気中に含まれるホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼンの濃度測定を実施し、報告書により結果を報告する。
試料採取方法は、吸引方式（アクティブ法）とし、１箇所当りの試料は２採取試料を同時採取する。また、分析は厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」に準ずる。
測定の指定時期 ⊙工事完成時 ・（　　）
測定対象室 （ １階バリアフリートイレ，３階男子トイレ ）
測定箇所数 （ ２ ）箇所

⑤ 埋設配管・配線および鉄筋調査
【1.6.1】

⊙あと施工アンカー工事 ※【６.６】及び【８.１２】による
引張試験 ・行う ⊙行わない
・コア抜き、はつり工事等
※ 既存資料調査
・ 探査機（電磁波レーダー法又は電磁波誘導法）による探査
配管・配線等の位置の墨出を行う。
範囲 ※図示 ・（　　）
・ 放射線透過試験

労働安全衛生法、「電離放射線障害防止規制」（昭和47年労働省令第41号）等に定めるところによるほか、次による。
（1）作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。
（2）放射線照射量は最小限のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業者以外の立入禁止措置を講ずる。
（3）露出時間は、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。
（4）付近にフィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものの有無を確認する。
（5）躯体の墨出しは、表裏でズレがないように措置を講ずる。

撮影枚数 枚
フィルムサイズ
コンクリート厚さ ｃｍ

② 仮設工事

① 足場等
【2.2.1】

・外部足場 設置範囲（　　）
種別 ・枠組足場 ・くさび緊結式足場 ・（　　）
保護ｼｰﾄによる養生 ※ 行う ・ 行わない
設置範囲 ※図示 ・（　　）
【2.1.3】
騒音、粉じん等の対策 ・行う ・行わない
対策の方法 ・防音パネル ・防音シート
設置範囲（防音パネルの場合） ・（　　）

⊙内部足場 設置範囲（ 改修範囲 ）
種別 ※脚立、足場板等 ・（　　）

【表2.2.1】
材料、撤去材等の運搬方法
・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ⊙Ｄ種 ・Ｅ種

② 既存部分の養生
【2.3.1】

⊙既存部分の養生 範囲（ 図示 ）
方法 ※ビニルシート、合板等 ・（　　）
・既存家具、設備等の養生 範囲（　　）
方法 ※ビニルシート等 ・（　　）
・既存ブラインド、カーテン等の養生 範囲（　　）
方法 ※ビニルシート等 ・（　　）
保管場所 ・図示 ・（　　）
・固定された備品、机、ロッカー等の移動
移動する物（　　）
移動先（　　）

③ 仮設間仕切り
【2.3.2】
【表2.3.1】

⊙仮設間仕切りの設置箇所
※図示 ・（　　）

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
⊙ Ａ 種	⊙軽量鉄骨	・せっこうボード（9.5mm）	⊙無し	⊙有り
・ Ｂ 種	・木下地	⊙合板(※9.0mm ・4.0mm)	・片面	・無し
※ Ｃ 種	単管下地	防炎シート		

充填材：グラスウール２４ｋ （厚：５０mm以上）

⊙仮設間仕切りに設ける仮設扉の設置箇所等
※図示 ・（　　）

材質	仕上げ	塗 装	充填材
※木製	※合板張り程度	⊙無し	・有り
・（　　）	・（　　）	・片面	⊙無し

充填材：グラスウール２４ｋ （厚：５０mm以上）

④ 障害物の処理

※工事上撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。
※工事上、取外し再取付するものは監督員と協議し、監督員の指定した場所に養生した上、保管・管理する。

③ 防水改修工事

① シーリング
【3.1.4】【3.7.2】
【表3.1.2】
【3.7.2】【表3.7.1】
【3.7.3】

シーリング改修工法の種類
⊙シーリング充填工法
シーリングの材の目地寸法及び種類

施工箇所	目地寸法	シーリング材の種類
⊙（ 汚垂石・ﾗｲﾆﾝｸﾞ ）	⊙（10*10）	⊙(ｼﾘｺｰﾝ系 SR-1 防カﾋﾞﾀｲﾌﾟ)
⊙（ 新設壁取り合い部 ）	⊙（10*10）	⊙(変成ｼﾘｺﾝ系 MS-2)

上記の表以外については、下記のとおりとする。
※目地寸法は、【3.7.3(1)】による
※シーリング材の種類は、【表3.7.1】による

④ 建具改修工事

① 改修工法
【 5.1.3】
※詳細は、建具表による

建具の種類		改修工法	適用箇所
・アルミニウム製建具		・かぶせ工法 ・撤去工法 ・新規に取り付ける	・建具表による ・（　　）
⊙鋼製建具	・外部	・かぶせ工法 ・撤去工法 ・新規に取り付ける	・建具表による ・（　　）
	⊙内部	・かぶせ工法 ⊙撤去工法 ⊙新規に取り付ける	⊙建具表による ・（　　）
⊙鋼製軽量建具		・かぶせ工法 ⊙撤去工法 ⊙新規に取り付ける	⊙建具表による ・（　　）

（新規に建具を設ける場合）
壁部分の開口の開け方 ※図示 ・（　　）
新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示 ・（　　）

【 5.8.4】
マスターキー
・ 製作する ・ 製作しない ⊙既存のマスターキーに合わせる
鍵の製作本数 ※各室3 本1 組(室名札付き) ・（　　）

② ガラス
【5.14.2】
【5.14.3】
【5.14.4】

・網入板ガラス及び線入板ガラス 施工箇所 ・建具表

板の表面上状態	厚さの呼びによる種類	網又は線の形状
・網入磨き板ガラス	・6.8mm ・10mm	・かく網入
・網入型板ガラス	・図示	・ひし網入
・線入磨き板ガラス	・6.8mm ・10mm	
・線入型板ガラス	・図示	

⊙強化ガラス
平面強化ガラス 施工箇所 ⊙ 図示 ・（　　）

材料板ガラスの種類	厚さ	特性による種類
⊙型板強化ガラス	⊙4mm	・Ⅰ類
⊙フロート強化ガラス	⊙4mm	⊙Ⅲ類
・熱線反射強化ガラス	・5mm	
	・6mm	
	・8mm	
	・図示	

⑤ 内装改修工事

① 他の部位との取合い等
【6.1.3】

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面から両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による

天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま ・ 図示

② 既存床、壁及び天井の撤去及び下地補修
【6.2.2】

⊙既存の床の撤去
⊙ビニル床シート等の除去
※仕上げ材のみ（接着剤共）
⊙下地モルタル共（⊙図示 ・除去範囲全て）
⊙フローリング張り床材の撤去
・床タイルの撤去
⊙改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内 ・（　　）

【6.3.2】
⊙既存壁の撤去
⊙既存のコンクリート間仕切壁等の撤去
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法
※【4.4.9】によるモルタル塗り
（塗り厚25mmを超える場合の補修 ・行う ⊙行わない）
・（　　）
⊙既存の木製、軽量鉄骨間仕切壁等の撤去
・既存の壁下地材、下地張りボード等を残し既存の仕上材を撤去
・既存のモルタル、タイル、布地、壁紙等を撤去

⊙既存天井の撤去
・下地材、下地張りボード等を残し、仕上材を撤去する
⊙下地材を含めて撤去する

⑤- 内装改修工事　木下地等

① 材料
【6.5.2】

材料のホルムアルデヒド拡散量等
※「Ｆ☆☆☆☆」又はホルムアルデヒド放散量表示が無い場合、塗装していないものは「非ホルムアルデヒド系接着剤使用」塗装したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを拡散しない塗料使用」、化粧加工したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用」とする
・部位（　　）ホルムアルデヒド拡散量（　　）

② 造作用集成材
【6.5.2】

⊙「集成材の日本農林規格」第３条による造作用集成材
施工箇所（図示による）
単板の樹種（タモ） 寸法（図示による）

品名	見付け材面数	見付け材面の品質
・造作用集成材	・１面	※１等
・造作用集成材（未仕上げ）	・２面	・２等
⊙造作用集成材（塗装）	⊙３面	
	・４面	

③ 合板等
【6.5.2】

⊙「合板の日本農林規格」第６条による下地用合板(構造用合板)
施工箇所（ 図示 ）単板の樹種（ 針葉樹 ）

品名	厚さ	板面の品質	等級
⊙構造用合板	⊙12mm ⊙24mm ・（　mm）	（広葉樹） ・１等 ※２等以上 （針葉樹） ※Ｃ－Ｄ以上 ・（　　）	・１級 ⊙２級

接着の程度 ⊙特類 ・Ⅰ類 （常時湿潤状態の場所）※特類
保存処理 ・行う（Ｋ ） ⊙行わない
防虫処理 ・行う ⊙行わない
・強度等級の指定
曲げヤング係数（ － ）
曲げ強さ（ － ）

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01	図面番号
図面名称	双葉小学校ー改修特記仕様書ー１	縮尺	S=―――	02 A

5-2 内装改修工事　軽量鉄骨天井下地

① 軽量鉄骨天井下地

【6.6.2】
屋外　※25形　・19形　・（　　）
屋内　※19形　・25形　・（　　）

【6.6.3】
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔（屋外の場合）
・図示　・（900mm程度）
周辺部の端からの間隔（屋外の場合）
・図示　・（150mm以内）
野縁の間隔（屋外の場合）
・図示　・（360mm以内）

【6.6.4】
吊りボルト受け等に既存の埋込みインサート
⊙使用する　・使用しない
既存吊りボルトの引き抜き試験
・行う　（確認箇所数　※当該階において3箇所）
確認強度　※400N程度（吊ボルト受け等間隔900mm程度かつ天井面構成部材等単位面積当たりの質量が20kg/㎡以内の天井用の場合）
・（　　）
⊙行わない
吊りボルト受け等にあと施工アンカー
・使用する　⊙使用しない
あと施工アンカーの引き抜き試験
・行う　（確認箇所数　※当該階において3箇所）
確認強度　※400N程度（吊ボルト受け等間隔900mm程度かつ天井面構成部材等単位面積当たりの質量が20kg/㎡以内の天井用の場合）
・（　　）
⊙行わない

【6.6.4】
・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合
補強方法　・図示　・（　　）
・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合
補強方法　※【6.6.4(8)(ア)、(イ)】による　・図示
・天井のふところが3.0mを超える場合
補強方法　※図示　・（　　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
補強材の設置方法　・図示　・（　　）

屋外の軒天井、ピロティ天井等の補強
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力
（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法）
⊙適用しない

② 軽量鉄骨壁下地

【6.7.3】
スタッド、ランナー等の種類
※【表6.7.1】によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
【表6.7.1】
・50形　⊙65形　・90形　・100形　・（　図示　）
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示　・（　　）

【6.7.4】
出入口及びこれに準ずる開口部の補強方法
※【6.7.4(5)(ア)～(ウ)】による　・図示

③ せっこうボード
その他のボード張り
【6.13.2】
【表6.13.1】

種類	厚さ(mm)、規格等
タイプ 2（無石綿） ・0.8けい酸カルシウム板 ・1.0けい酸カルシウム板	・5　・6　・8　・9　・10　・12 ・4　・5　・6　・8　・9　・10　・12
・ ロックウール化粧吸音板	・フラットタイプ ・9(準不燃)　・9(不燃)　・12(不燃) ・凹凸タイプ ・12(不燃)　・15　・19
・ グラスウール吸音ﾎﾞｰﾄﾞ号32K	・25(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包)　・100（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包）
⊙ せっこうボード	・9.5（準不燃） ⊙12.5（不燃）・15(不燃)
・ シージングせっこうボード	・9.5（準不燃）・12.5（不燃）
⊙ 化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）	⊙9.5（準不燃）
・ 吸音用あなあきせっこうボード	・9.5（準不燃）
⊙ メラミン樹脂化粧板	⊙3

（合板の場合）
ホルムアルデヒド放散量　※下記①～④を満たす材料を使用する。
①Ｆ☆☆☆☆
②非ホルムアルデヒド系接着剤使用（普通合板、天然木化粧合板）
③非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用（天然木化粧合板に限る。）
④非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用（特殊加工化粧合板に限る。）
・（　　）
（接着剤の場合）
ホルムアルデヒド放散量　※Ｆ☆☆☆☆　・（　　）

防音材
⊙適用する（⊙グラスウール24kg/m3　・50mm厚　）
・適用しない

遮音シール材
・適用する（・シーリング材　・ジョイントコンパウンド）
⊙適用しない

【6.13.3】
下地の工法
⊙軽量鉄骨下地　（施工箇所　⊙図示　・（　　））
・木下地　（施工箇所　・図示　・（　　））
・（　　）　（施工箇所　・図示　・（　　））

【表6.13.3】
ボード類、合板等の張付け工法
合板類の張付け種別　※Ｂ種　・Ａ種

【6.13.3】
【表6.13.5】
せっこうボードの目地工法
・継目処理工法（塗装仕上げのみ）⊙突付け工法　・目透し工法

④モルタル塗り
【6.15.3】
モルタル　⊙現場調合モルタル
・既調合モルタル（材料：　　）
既製目地材　・設ける　形状、寸法（※図示　・　　）
⊙設けない
【6.15.5】
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示　・（　　）
【6.15.4】
【6.15.6】
床目地　目地割　※2m程度　・（　　）
最大目地間隔 ※3m程度　・（　　）
目地の種類　※押し目地　・（　　）

⑤ セルフレベリング材塗り　【6.17.2】
【表6.17.1】
【6.17.3】
施工箇所　（　図示　）
セルフレベリング材の種類及び品質　・せっこう系　・セメント系
セルフレベリング材の標準塗厚　（8）mm

6 塗装改修工事

① 材料
【7.1.3】
屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
（ＪＩＳ等の材料規格において放散量が規定されている場合）
※Ｆ☆☆☆☆　・（　　）
防火材料の指定　※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・図示による

② 下地調整
（7.2.1）
（7.2.2）（表7.2.1）
（7.2.3）（表7.2.2）
（7.2.4）（表7.2.3）
（7.2.5）（表7.2.4）
（7.2.6）（表7.2.5）
（表7.2.6）
（7.2.7）（表7.2.7）
（7.2.1）

下地調整の種別

下地面の種類	下地調整の種別	施工箇所
⊙木部	・RA種　⊙RB種　・RC種	・（　　）
⊙木部（不透明塗料塗り）	・RA種　⊙RB種　・RC種	・（　　）
・鉄鋼面	・RA種　・RB種　・RC種	・（　　）
・亜鉛めっき鋼面	・RA種　・RB種　・RC種	・（　　）
・亜鉛めっき鋼面（無塗装既存亜鉛めっき鋼面に塗装を行う場合）	RA種	・（　　）
⊙モルタル、プラスター面	・RA種　⊙RB種　・RC種	・（　　）
⊙コンクリート面（DPを除く） ＡＬＣパネル面	・RA種　⊙RB種　・RC種	・（　　）
・コンクリート面（DPを除く）、押出成形セメント板面	・RA種　・RB種　・RC種	・（　　）
⊙せっこうボード面及びその他ボード面	・RA種　⊙RB種　・RC種	・（　　）

既存塗膜の除去範囲（【表7.2.1】～【表7.2.7】までのRB種の場合）
※劣化部分は除去、活膜部分は残す　・図示　・（　　）

③ 素地ごしらえ
（7.3.2～7.3.7）

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種　・B種
	透明塗りの場合	・A種　※B種
鉄鋼面		・A種　・B種　※C種 ※B種（DP塗の場合）
亜鉛めっき鋼面		・A種　・B種
モルタル面及びプラスター面		・A種　※B種
コンクリート面、ALCパネル面		・A種　※B種
押出成形セメント板面及びDP塗り下地コンクリート面		・A種　・B種
せっこうボード面及び	継目処理工法	※A種　・B種
その他ボード面	継目処理工法以外	・A種　※B種

④ 塗装
（7.9.2）
（表7.9.1）
（7.9.3）
（表7.9.2）
（7.9.4）
（表7.9.3）
（7.9.5）
（表7.9.4）

⊙つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ－Ｇ）

塗装面の種類	工程の種別 塗替え	工程の種別 新規
⊙コンクリート面等	⊙B種 ・（　）	・A種 ・B種
⊙屋内木部	⊙B種 ・（　）	⊙A種 ・（　）
・鉄鋼面	・B種 ・（　）	A種
・亜鉛めっき鋼面	・A種 ・（　）	A種

しみ止めの適用（塗替えの場合）　・有　・無

（7.11.2）
（表7.11.1）

⊙ウレタン樹脂ワニス塗り（ＵＣ）

塗装面の種類	工程の種別 塗替え	工程の種別 新規
木部	⊙B種 ・（　）	・B種 ・（　）

7 コンクリート工事

① 種類
【8.1.3】
【表8.1.1】
適用箇所（　図示　）
コンクリートの類別　※Ⅰ類　・Ⅱ類
・建築基準法第37条第二号の規定に基づき国土交通大臣の認定を受けたコンクリートの適用（　　）
コンクリートの気乾単位容積質量による種類
※普通コンクリート　・軽量コンクリート

② 品質
【8.1.4】
【表8.1.1】
【表8.1.2】
【8.2.5】
【表8.2.4】
コンクリートの強度等

適用箇所	設計基準強度(Fc)の値	構造体強度補正値(S)の値	ｽﾗﾝﾌﾟ(cm)
⊙（　図示　）	⊙（Fc=21）	⊙(表6.3.2)による ・（　　）	・15 ※18

※圧縮強度試験は、第三者機関で行うこと。

8 環境配慮改修工事

① 石綿含有建材の除去工事
【9.1.1】
石綿含有建材除去後の仕上げ工事　※図示　・（　　）
石綿含有建材の調査
石綿含有建材の事前調査　⊙行う　・行わない
調査方法　⊙工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、調査結果を発注者に書面で説明する。
調査範囲　・図示　⊙（改修範囲全て）
貸与資料（アスベスト分析結果報告書 成形板及び塗膜(下地共)）
石綿含有の有無
石綿含有吹付材除去工事(ﾚﾍﾞﾙ1　届出対象特定工事)・有　⊙無
石綿含有保温材(ﾚﾍﾞﾙ2　届出対象特定工事)　・有　⊙無
石綿含有成形板除去工事(ﾚﾍﾞﾙ3)　⊙有　・無
石綿含有仕上げ塗材等　・有　⊙無

材料名	棟名	飛散性	石綿の種類	含有率
フレキシブルボード	B棟	非飛散性	クリソタイル	
ビニル床シート	B棟	非飛散性	クリソタイル	
ソフト巾木	B棟	非飛散性	クリソタイル	

分析による石綿含有建材の調査の適用　・有　⊙無
分析対象
アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト
分析方法
※ JIS A 1481-1 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による

材料名	定性分析	定量分析
	・箇所数（　　）	・箇所数（　　）

サンプル数　１箇所あたり３サンプル(10cm3/箇所、100cm2/箇所)
採取箇所　・図示　・（　　）
報告書　１部作成
石綿粉じん濃度測定の適用　・有　⊙無
石綿粉じん濃度測定の測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・2点　・3点
・	測定 2		敷地境界	・4方向各1点
			施工区画周辺	・１点
・	測定 3	処理作業中（試験作業時及び本作業時）1週に1回	処理作業室内	2点
・	測定 4		ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ入口	1点
・	測定 5		集じん・廃棄装置排出口（処理作業室外の場合）	1点
・	測定 6		敷地境界	・4方向各1点
			施工区画周辺	・1点（各階毎）
・	測定 7	処理作業後（隔離ｼｰﾄ撤去前）	処理作業室内	・1点（各階毎）
・	測定 8	処理作業後（隔離ｼｰﾄ撤去後）	敷地境界	・4方向各1点
			施工区画周辺	・１点

※測定点の位置は、監督員との協議による

測定方法
石綿粉じん濃度の測定方法は、JIS K3850-1「空気中の繊維状粒子測定方法－第1 部: 光学顕微鏡法及び走査型電子顕微鏡」、労働省告示第46号「 作業環境測定基準」に従い(公社) 日本作業環境測定協会で発行している「 作業環境測定ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ1 －鉱物性粉じん・ 石綿・ RCF－」 又は環境省「 ｱｽﾍﾞｽﾄﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ ﾏﾆｭｱﾙ」 に示されている方法による。
測定機関
作業環境測定機関（厚生労働大臣又は都道府県労働局長の登録を受けた期間）若しくは環境計量期間又はこれと同等以上の技術を有する者・機関
報告書　１部作成

アスベスト除去工事がある場合は法令を遵守すること。

5-3 内装改修工事　仕上等

① ビニル床シート
【6.8.2】
施工箇所（　図示　）

種類	JIS 記号	色柄	特殊機能	厚さ（mm）
⊙発泡層のないもの	※ＦＳ ・（　）	・無地 ⊙ﾏｰﾌﾞﾙ柄	・帯電防止 ⊙超防汚性	※ 2.0 ・（　）
・発泡層のあるもの	・（　）	・無地 ・柄物	・防滑性 ・耐薬品性	

帯電防止性能
・帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10⁷ ～1×10¹⁰Ω程度
下地の工法（モルタル、セルフレベリング材、木下地以外）
・下地種別（　　）　工法（　　）
【6.8.3】
目地処理の工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所：　　）

② ビニル幅木
【6.8.2】
材質　⊙軟質　・硬質
高さ(mm)　⊙60　・75　⊙100　⊙200
厚さ(mm)　※1.5以上　・（　　）

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕
図面名称	双葉小学校－改修特記仕様書－２
設計年月	R 8.01
縮尺	S=－－－
図面番号	03 A

⑨ 仕上げ工事

① トイレブース

※現場墨出しの後、製作図等を事前に作成し、監督員の承諾を得てから製作すること。
※下地状態がわかる写真を提出すること。
※ペーパーホルダー、補助手摺、戸当り（取付及び受側）等、付属物取付位置に下地補強を施すこと。
※表面材はメラミン化粧板製（アルミアールエッジ）とする。
※裏打材はパーティクルボード9mmとする。規定幅を超えるブース扉は腰部分に裏打材合板5.5mmで補強し扉下サポート付とする。
※非常開放戸当たり（扉上部）とする。
※有効開口800以上の扉は、常開とする。

② ライニング

※小便器及び手摺、ＳＫ流し等の取付位置補強について調整した後に施工を行うこと。

③ 床点検口

※材質：ステンレス製（ステンレス目地）
寸法：６００×６００（防水防臭型･鍵付）
⊙モルタル充填タイプ　・張物（塩ビシート）タイプ

工事区分表	建築・電気（本工事）	衛　生（別途発注工事）	備　考
天井付各種設備器具の穴開け、取付枠及び補強・補修	○	○	各工事で対応
棚板取付	○		
洗面台及び据付		○	
洗面台カウンター表面板仕上げ（製作物のみ）			
同上配管接続		○	
同上への照明及びヒーター用電源配線及び接続	○		
設備機器用スリーブ、給気用スリーブ及び取付		○	
ダクト用ベントキャップ及び取付		○	
床、壁、天井点検口（下地補強共）	○		
換気扇及び取付枠への取付、配線	○（配線）	○	
換気扇取付枠及び躯体への取付		○	
各種配管、ダクトの雨掛り躯体貫通部のシーリング打ち	○	○	各工事で対応
資材搬入口の仮設並びに復旧工事	○		
マンホール、ハンドホール等の化粧蓋及びタラップ	○ ※1	○	
トイレの手摺	○	※2	
トイレのペーパーホルダー、目皿、化粧鏡		○	

※1　躯体に設置するタラップは建築工事で対応
※2　便器一体型の手摺は衛生工事で対応

メーカー・製品リスト（同等品以上とする。）

部　位	
1 汚垂石	磁器質施釉タイル　厚6×W600 ハイドロセラ・フロアＰＵ（薄型）（ＴＯＴＯ）同等品
2 小便器用補助手摺	Ｗ＝６００　Φ３４　（樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＣＵ２２（ＴＯＴＯ）同等品
3 大便器用補助手摺	７００×７００　Φ３４　（Ｌ型樹脂被覆タイプ） ４５０×４５０　Φ３４　（Ｌ型樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＣＬ９（ＴＯＴＯ）同等品 Ｄ＝８００　Φ３４（はね上げ手摺 樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＨＫ７（ＴＯＴＯ）同等品 Ｄ＝７００　Φ３４（Ｐ型樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＣＰ２３（ＴＯＴＯ）同等品
4 洗面器用補助手摺	Ｄ＝５５０　Φ３４（樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＣＰ２６（ＴＯＴＯ）同等品 Ｄ＝８００　Φ３４（Ｐ型樹脂被覆タイプ） Ｔ１１２ＣＰ２３（ＴＯＴＯ）同等品
5 ライニング甲板	ポリエステル系人工大理石厚12 マーブライトカウンターMLK1（NEWﾌﾞﾚｰﾝ）（ＴＯＴＯ）同等品
6 超防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	厚さ２．０mm サニタリウム（ロンシール工業）同等品
7 メラミン不燃化粧板	厚さ３．０mm 抗菌メラミン不燃化粧板（アイカ工業）同等品

参考見積業者

部　位	
1　補助手摺等	神奈川ファイリング　株式会社 ＴＯＴＯ　株式会社 ナカ工業　株式会社
2　甲板	株式会社　エクロール 株式会社　シモダイラ ＴＯＴＯ　株式会社
3　鋼製建具	神奈川ファイリング　株式会社 ワイ・エス販売　株式会社 ＹＫＫ　ＡＰ　株式会社
4　ｽｸｰﾙﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ	アルード　株式会社 エスイー工業　株式会社 山金工業　株式会社
5　木製建具	株式会社　大協 株式会社　ビー・ディ・ビジョン 帝国器材　株式会社
6　トイレブース	アルード　株式会社 神奈川ファイリング　株式会社 小松ウォール工業　株式会社
7　建築金物等	茅ヶ崎機械産業　株式会社 ユアサクオビス　株式会社 ユアサ商事　株式会社
8　その他	神奈川ファイリング　株式会社 株式会社　グロリア工業 杉田エース　株式会社 立川ブラインド工業　株式会社 トーソー　株式会社 ナカ工業　株式会社

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01	図面番号
図面名称	双葉小学校ー改修特記仕様書ー３	縮尺	S=---	04 / A

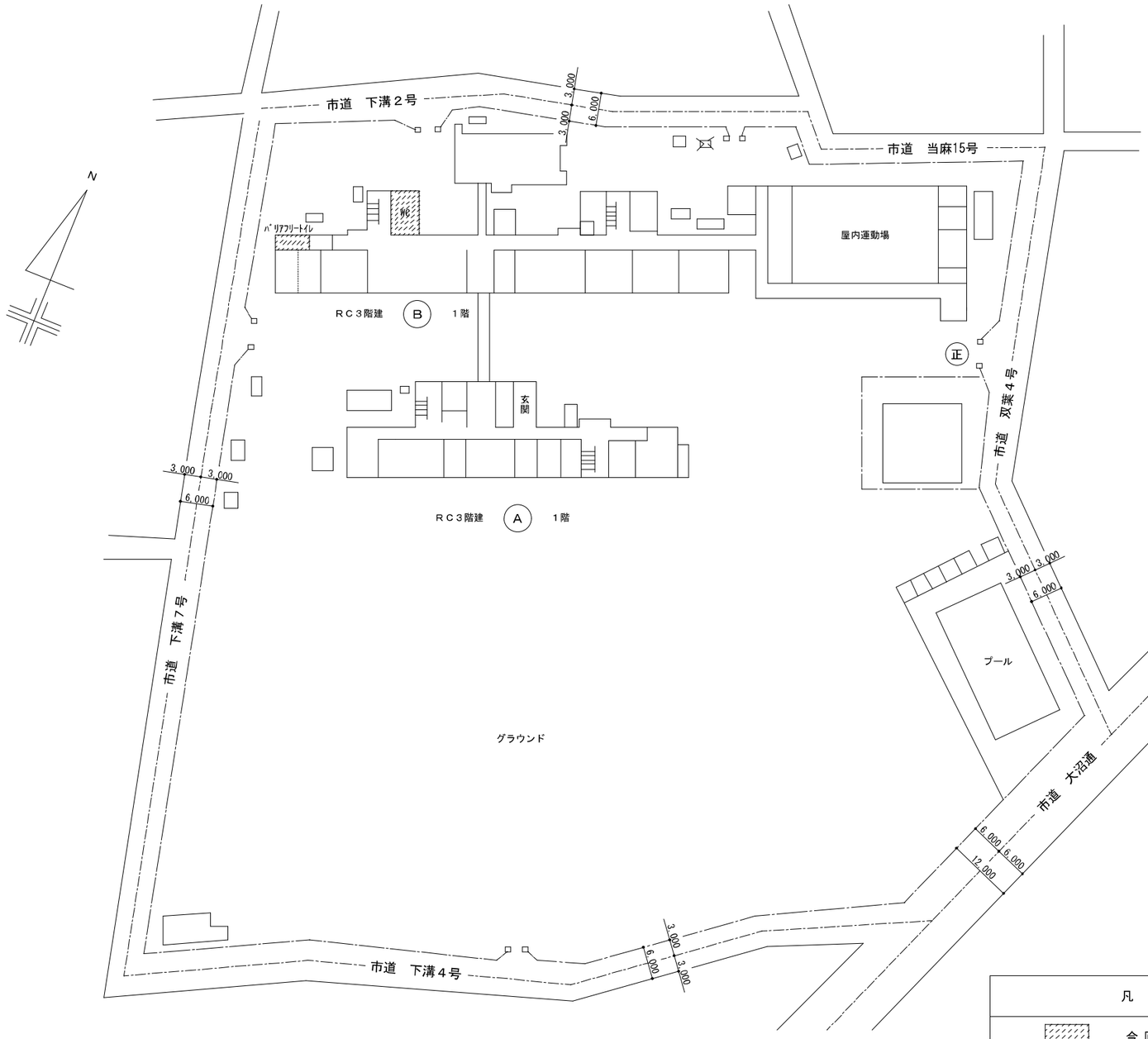
工事場所：市立双葉小学校

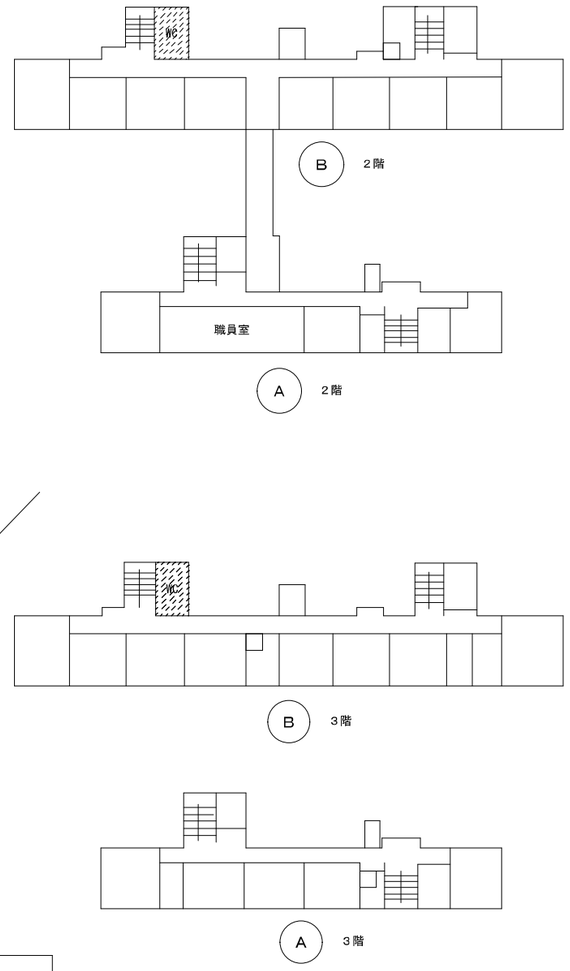
所在地：神奈川県相模原市南区双葉１－２－１５

案　内　図

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 05
図面名称	双葉小学校一案内図	縮尺 S=1:2500	A



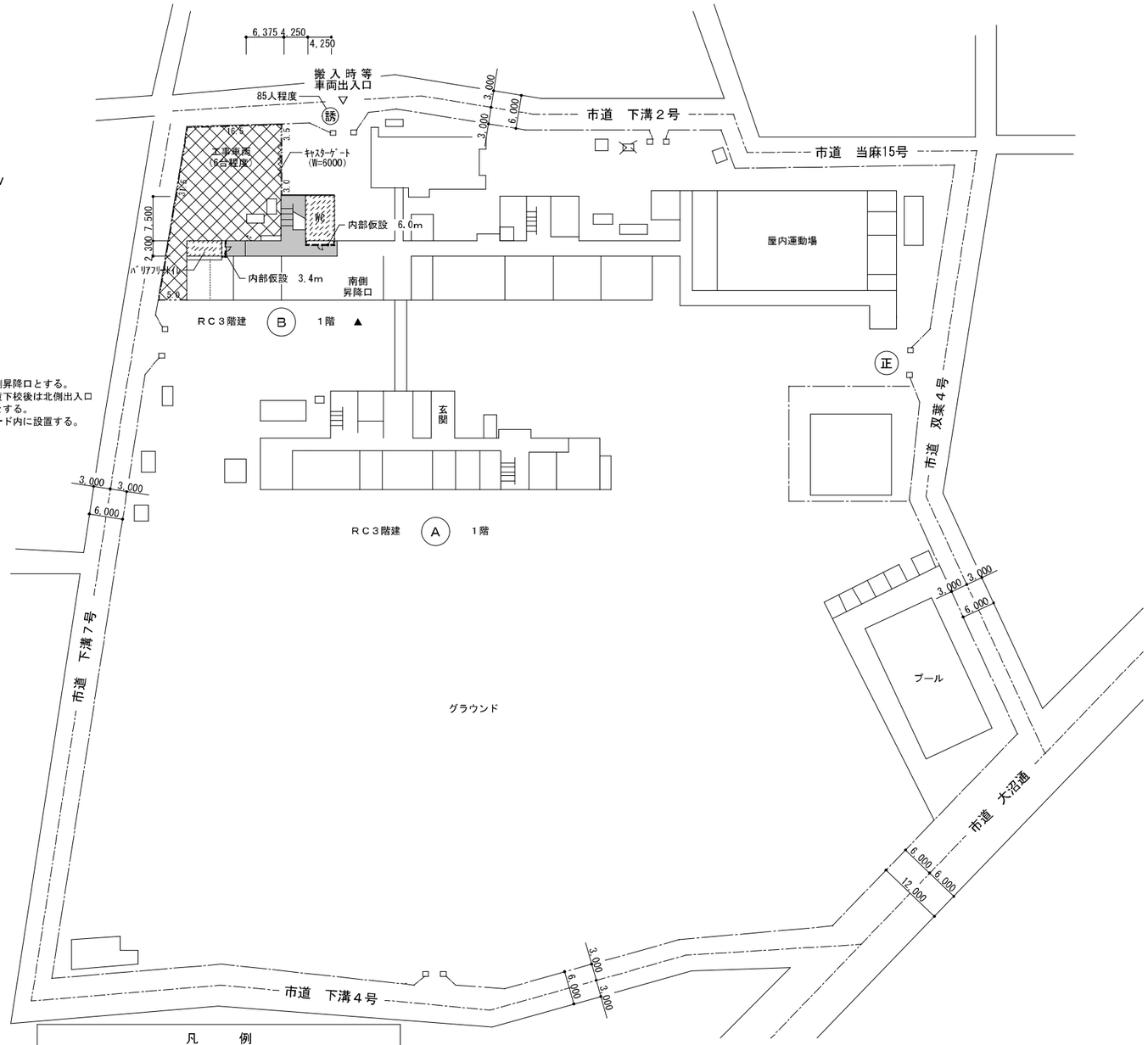


凡　例
今回工事部分

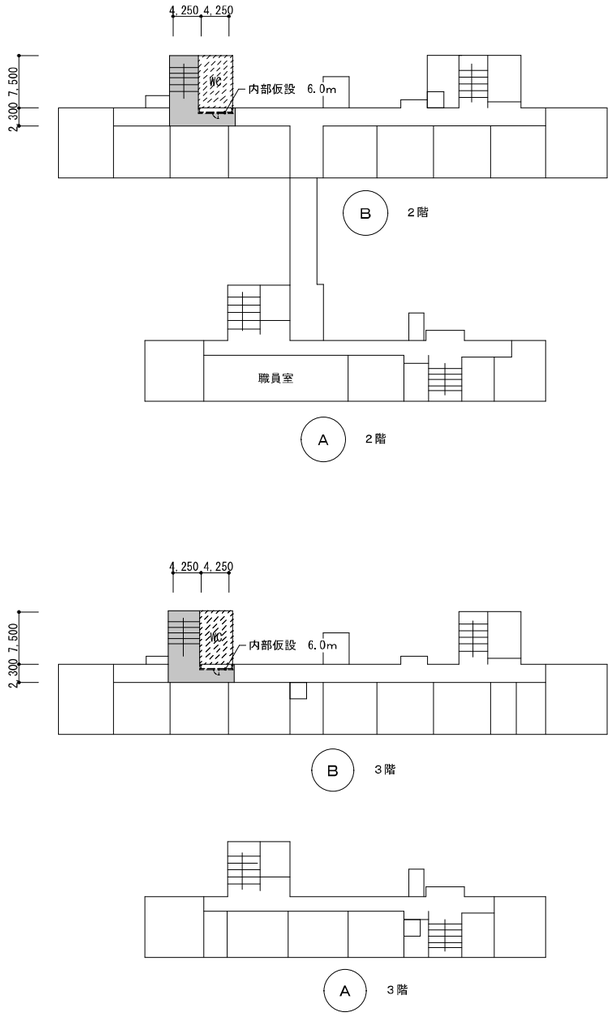
配　置　図

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 06
図面名称	双葉小学校ー配置図	縮尺 S=1:600	A



作業員出入口は、南側昇降口とする。
休校日、放課後、児童下校後は北側出入口からの出入りも可能とする。
仮設トイレを工事ヤード内に設置する。



凡　例	
-·-·-	仮囲い（ガードフェンス） （H=1800程度）
------	内部仮設（Ａ種：H=2600程度） （軽量鉄骨・合板 t=9.0・塗装無し） （ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24kg t=50）
誘	交通誘導員（作業時のみ）
	工事終了時に整地整備を行う（ 220㎡ ）
	内部経路養生（ブルーシート） （防火戸側面の養生は両面からとする）
※　工事着手前に現地を確認の上、再度仮設図を作成する事	

【工事用水及び電力について】
・工事において使用する工事用水及び電力は原則として学校敷地内の水道施設を使用することはできない。やむをえず学校敷地内の水道・電気施設を使用する場合は、使用量計測用のメーターを設置し、その設置した場所からのみの使用とすること。また、設置位置については監督員及び学校に確認を行い決定すること。なお使用した工事用水、電力については、学校立ち合いのもと使用量計測メーターの確認を行い、使用量相当分を使用完了後若しくは引き渡し後速やかに納入すること。

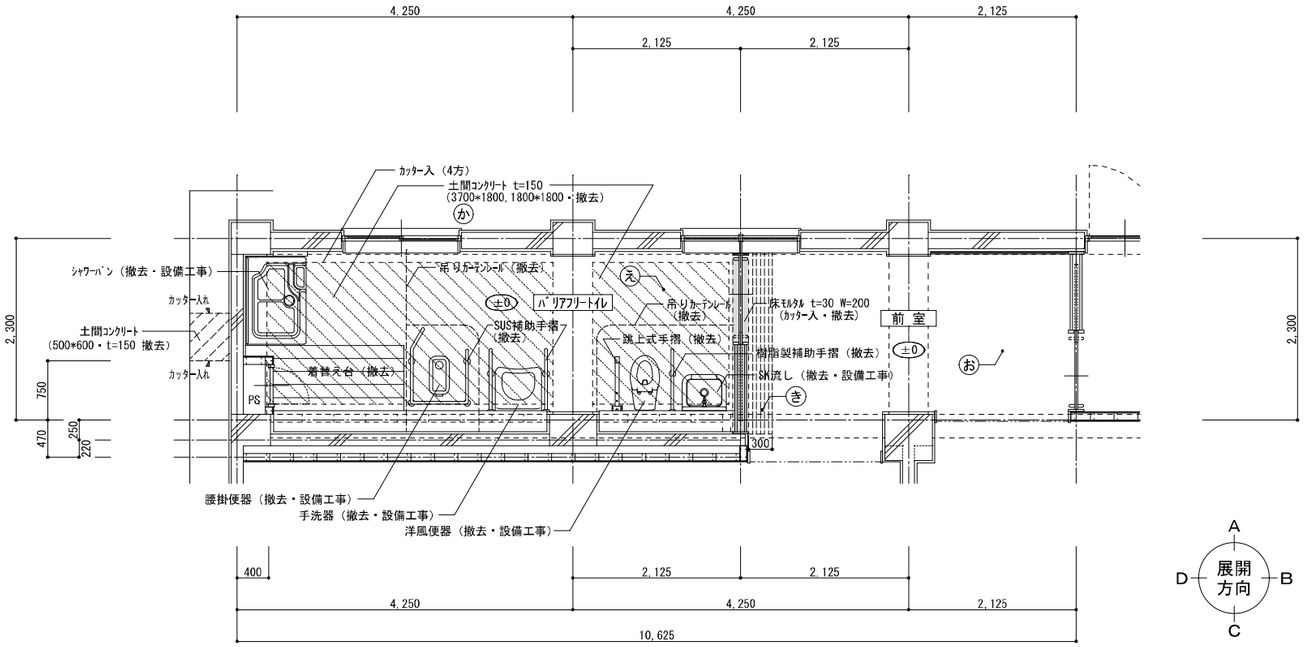
【学校敷地内を車両が通行する場合に厳守するべきこと】
・学校敷地内は最徐行を行うこと。
・登下校の時間や休み時間においては、原則として、出入りは行わないこと。
・２人以上で車両通行する場合には、１人が車両から降りて先導すること。
・１人で車両を通行する場合には、原則として学校内にいる現場代理人等に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードを点灯させて最徐行を行うこと。
・敷地内の駐車スペースより車両通行を開始する前には、車両周囲の前後左右の確認を行うこと。

凡　例	
	今回工事部分

仮設計画図（参考図）

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

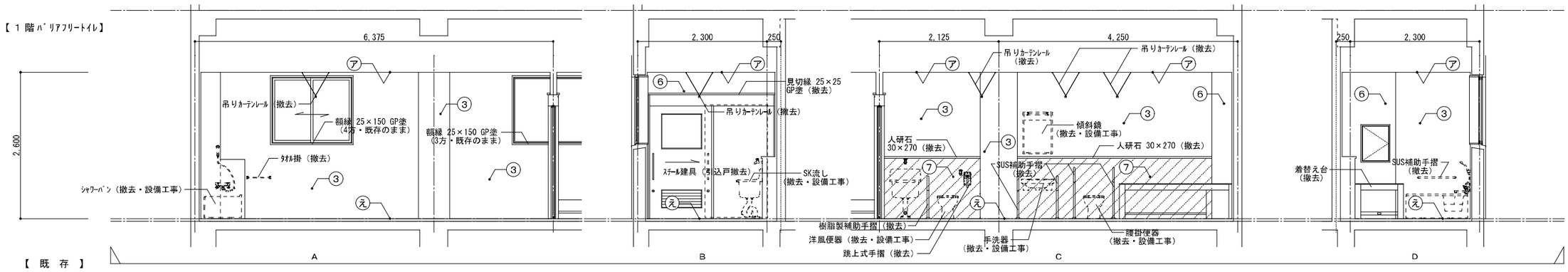
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01	図面番号
図面名称	双葉小学校ー仮設計画図（参考図）	縮尺	S=1:600	07 A



仕上表			記号
天井	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=5.0 目透張 VP	(LGS下地共撤去)	ア
	有孔化粧石膏吸音 t=9.0	(LGS下地共撤去)	イ
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ GP塗	(既存のまま)	3
	LGS下地（90形@450） ﾗﾜﾝ合板捨張 t=9.0 ｼﾅ合板 t=5.5（目透張）OP塗	(撤去)	6
	CB積（t=100）ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ GP塗	(撤去)	7
巾木	木製巾木 H=100 OP塗	(既存のまま)	C
	ｿﾌﾄ巾木（車いすｶﾞｰﾄﾞ） H=200	(撤去)	D
床	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 塩ﾋﾞｼｰﾄ貼 t=2.0（ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ）	(撤去)	え
	直貼ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	(既存のまま)	お
	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t=150	(撤去)	か
	直貼ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	(一部撤去)	き
備考	着替え台・吊りカーテンレール・カーテンレール	(撤去)	
	洋風便器・手洗器・傾斜鏡・ＳＫ流し・シャワーバン	(撤去・設備工事)	図示
	ピクトサイン・SUS補助手摺・天井点検口	(撤去)	

１階バリアフリートイレ・平面詳細図【 既 存 】　1：50

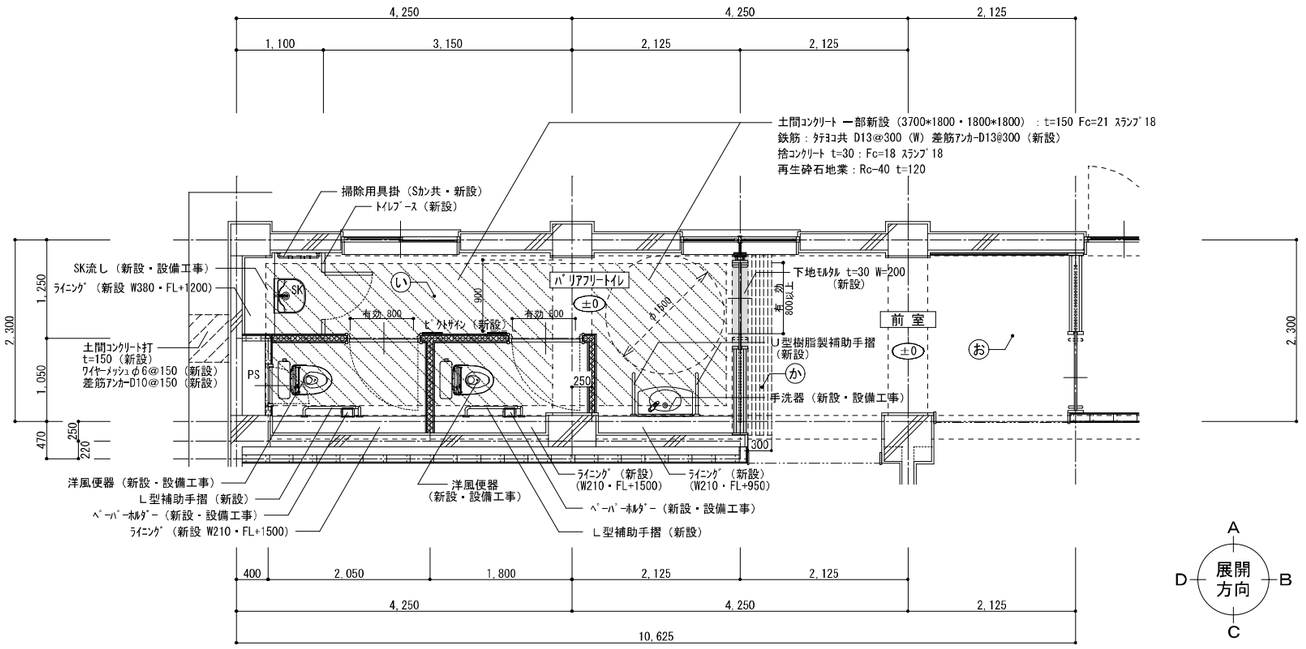
【１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ】



【 既 存 】

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

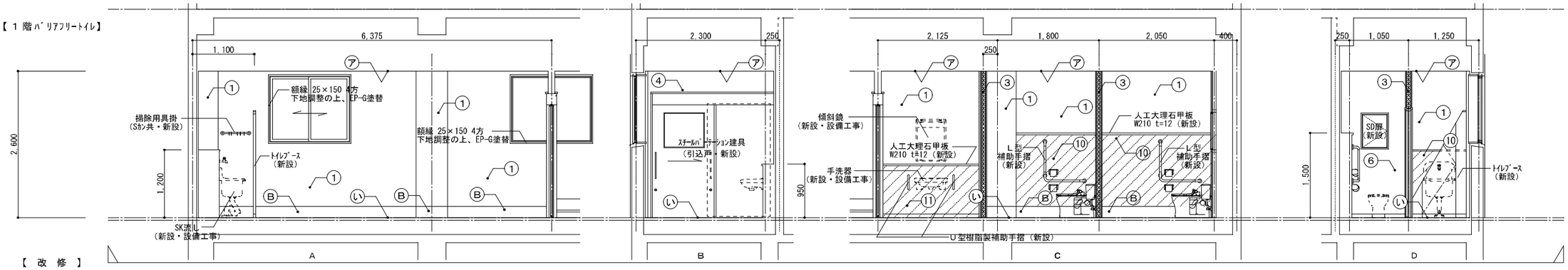
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 08
図面名称	双葉小学校ー１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ・平面詳細図　展開図【既存】	縮尺 S=1:50	A



仕上表			記号
天井	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5（450×910）	（LGS下地共新設）	ア
壁	下地調整の上、EP-G塗	（新設）	1
	LGS下地（65形）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 複層塗材E（GW24kg t=50充填）	（天井ﾏﾃﾞ新設）	3
	LGS下地（65形 @300）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 片面／複層塗材E（ﾄｲﾚ側）　片面／EP-G塗	（新設）	4
	LGS下地（65形 @300）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（片面） 複層塗材E	（PS新設）	6
ﾗｲﾆﾝｸﾞ	LGS下地（65形 @300）構造用合板 t=24 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0	（新設）	10
	LGS下地（65形 @300）構造用合板 t=24+12（二重張） ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0	（新設）	11
巾木	ｿﾌﾄ巾木（車いすｶﾞｰﾄﾞ） H=200	（新設）	B
床	下地調整の上、長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ貼（超防汚性） t=2.0	（新設）	い
	直貼ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	（既存のまま）	お
	下地調整の上、直貼ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ t=15 UC塗	（一部新設）	か
備考	洋風便器・手洗器・傾斜鏡・ＳＫ流し	（新設・設備工事）	図示
	ピクトサイン・補助手摺・天井点検口	（新設）	

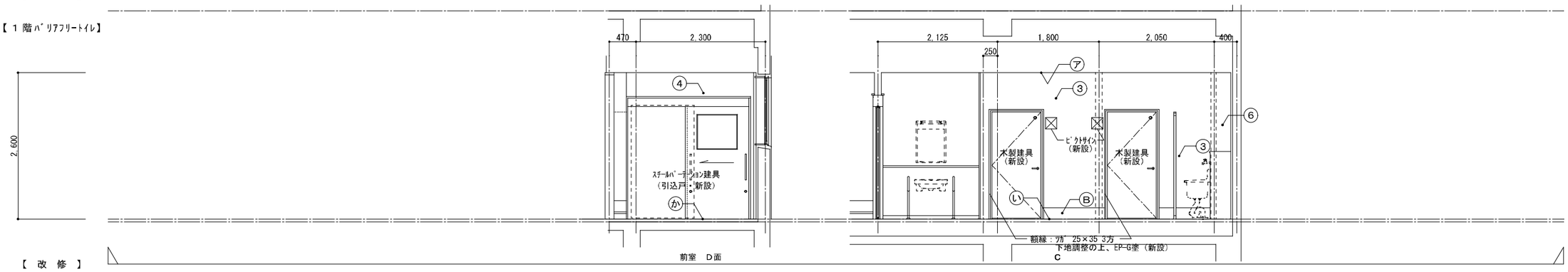
１階バリアフリートイレ・平面詳細図【 改 修 】　1：50

【１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ】



【 改 修 】

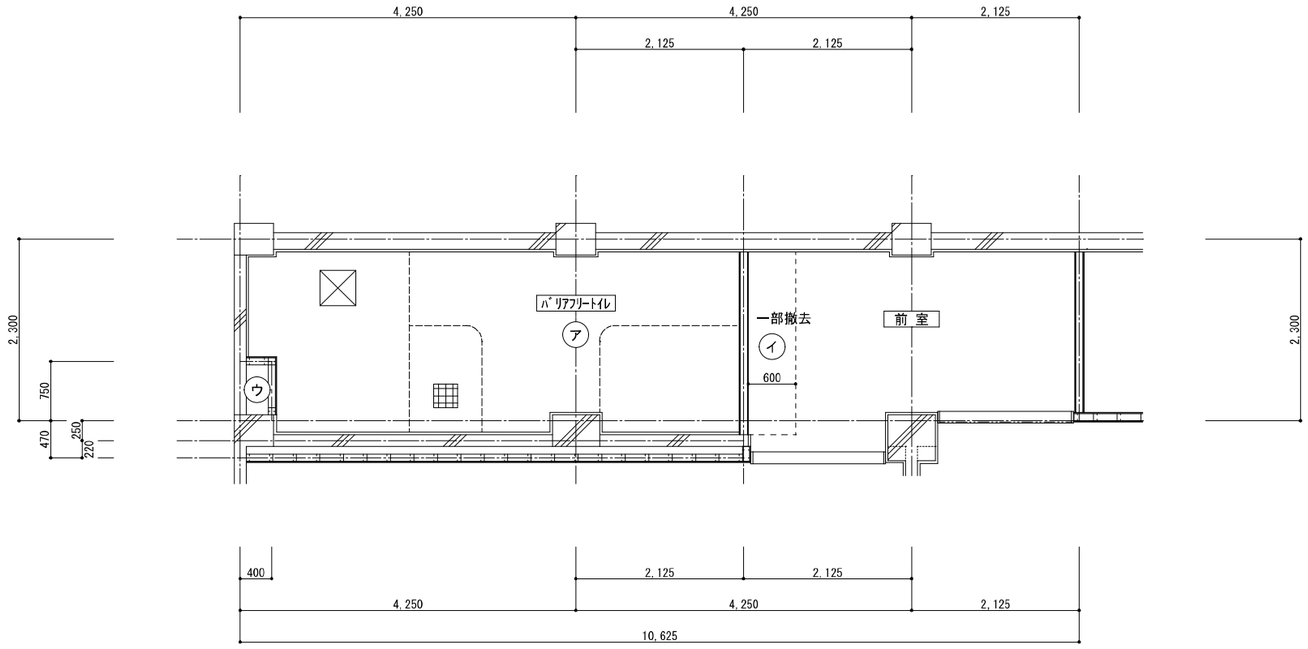
【１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ】



【 改 修 】

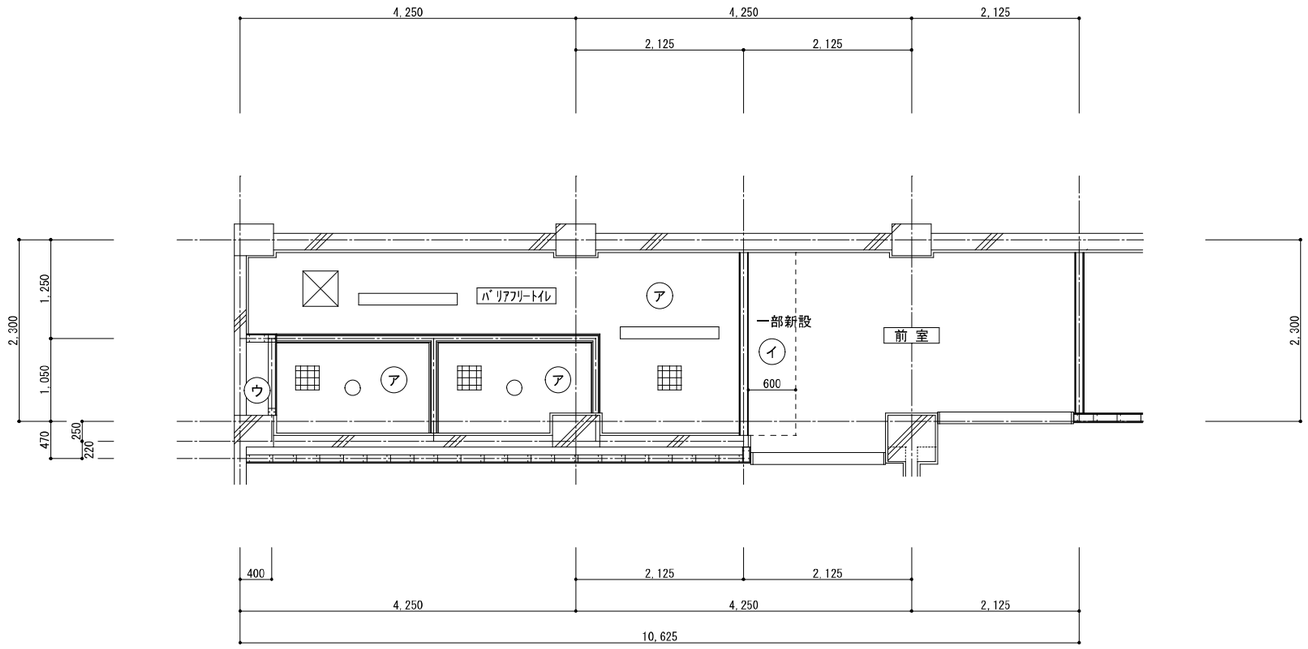
一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 09
図面名称	双葉小学校ー１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ・平面詳細図　展開図【改修】	縮尺 S=1:50	A



仕上表		記号
天井	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=5.0 目透張 VP （ LGS下地共撤去 ）	ア
	有孔化粧石膏吸音板（910*910） t=9.0 （ LGS下地共撤去 ）	イ
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 （ 既存のまま ）	ウ
	吊りｶｰﾃﾝﾚｰﾙ （ 撤去 ）	------
	天井点検口（450×450） （ 撤去 ）	☒
	天井換気扇 （ 撤去・設備工事 ）	▦

1階バリアフリートイレ・天井伏図【 既 存 】 1：50

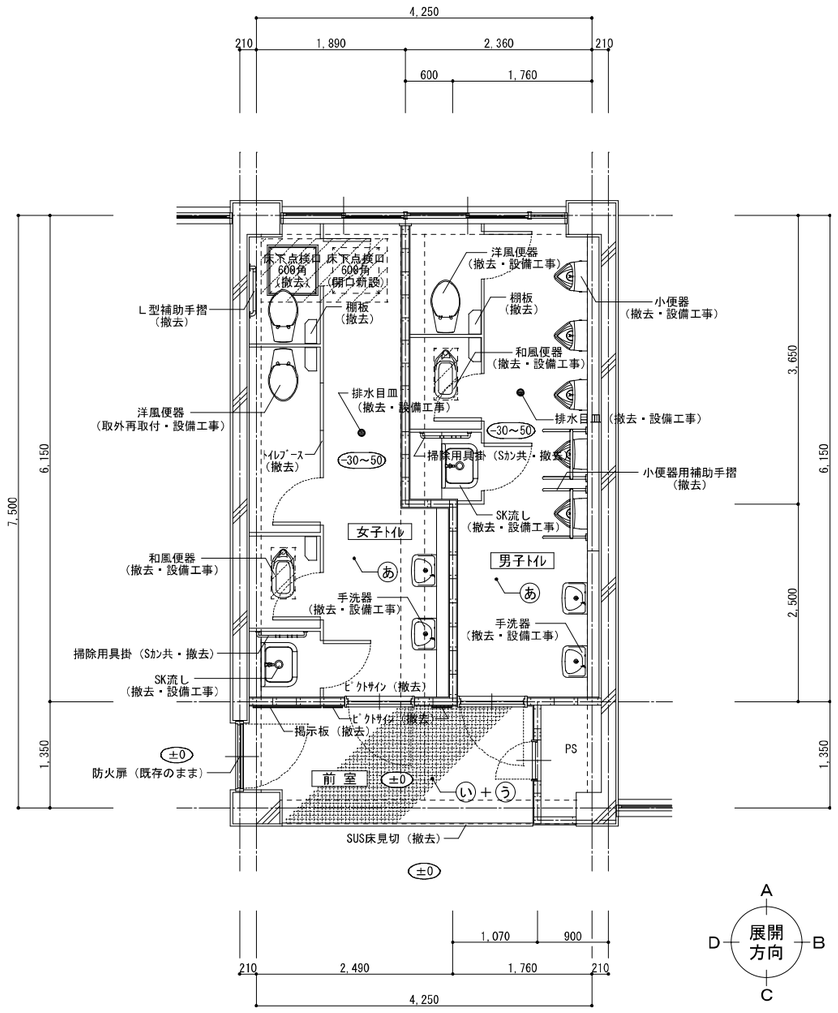


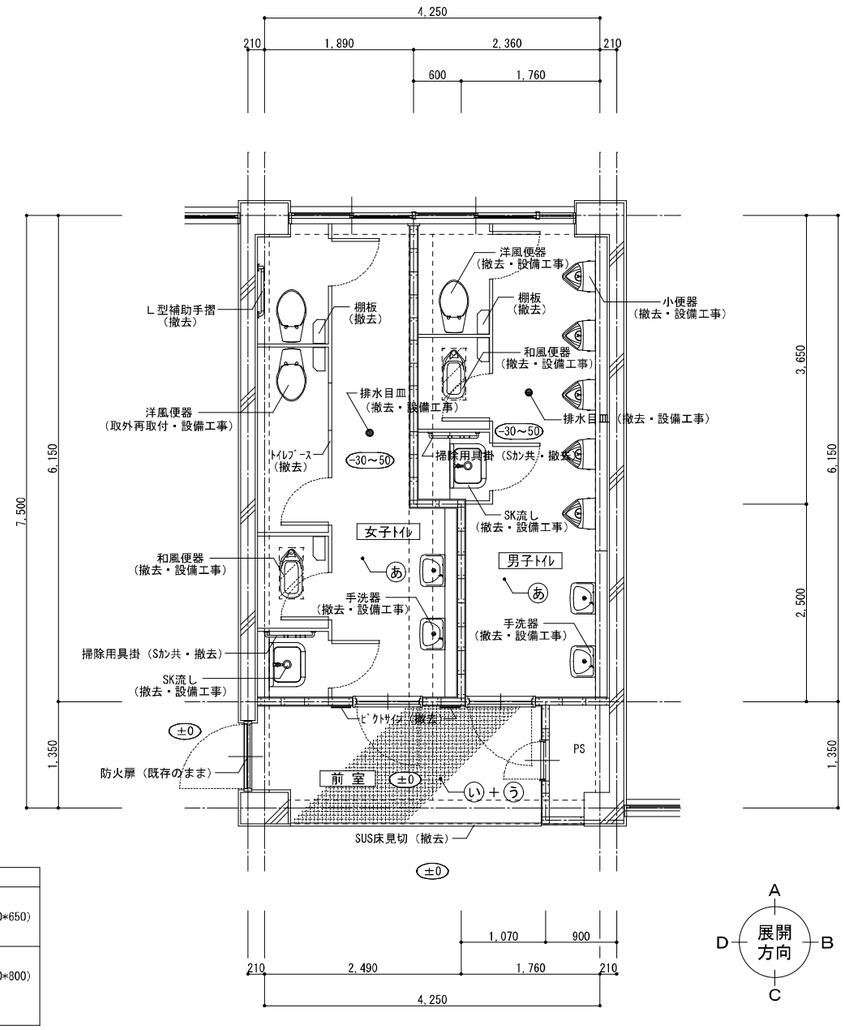
仕上表		記号
天井	化粧石膏ボード t=9.5 （ LGS下地共新設 ）	ア
	有孔化粧石膏吸音板（910*910） t=9.0 （ LGS下地共新設 ）	イ
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 （ 既存のまま ）	ウ
	天井点検口（450×450） （ 新設 ）	☒
	天井換気扇（475×475・躯体開口ー400×400） （ 新設・設備工事 ）	▦
	LED照明器具（120×1250） （ 新設・電気工事 ）	▭
	LED照明器具（φ169） （ 新設・電気工事 ）	○
	（ 開口補強・建築工事 ）	

1階バリアフリートイレ・天井伏図【 改 修 】 1：50

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 10 A
図面名称	双葉小学校ー1階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ・天井伏図【既存】【改修】	縮尺 S=1:50	





凡　例	
	和便器開口部分（300*650）
	床下点検口部分（800*800） ｽﾗﾌﾞｺﾝｸﾘｰﾄ撤去

１階児童用トイレ・平面詳細図【 既 存 】　　1：50

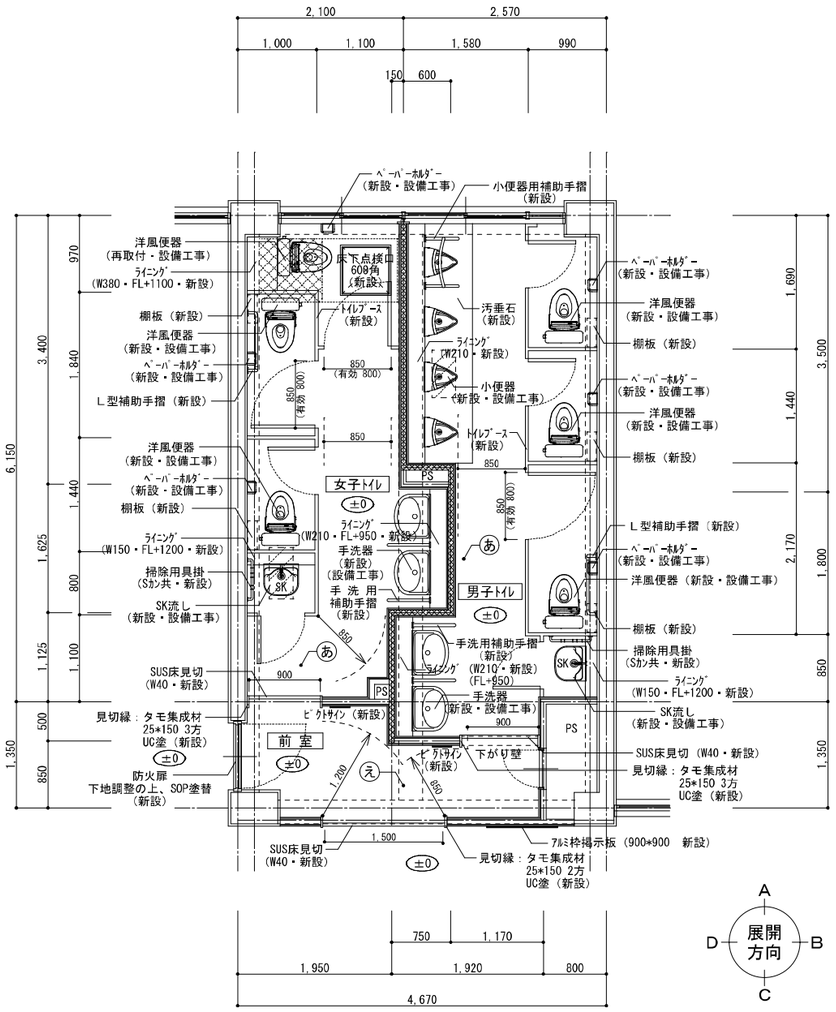
２，３階児童用トイレ・平面詳細図【 既 存 】　　1：50

仕　上　表	―― アスベスト含有建材を示す。	記 号
天井	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=5.0 目透張 VP　（ LGS下地共撤去 ）	ア
	有孔化粧石膏吸音板 t=9.0　（ LGS下地共撤去 ）	イ
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　合成樹脂Ｅ系複層塗材　（ 既存のまま ）	1
	CB積（t=100）ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　合成樹脂Ｅ系複層塗材　（ 撤去 ）	2
	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　GP塗　（ 既存のまま ）	3
	LGS下地（90形@300）　ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ t=12.0　合成樹脂Ｅ系複層塗材　（ 撤去 ）	4
	LGS下地（90形@300）　ｾﾝﾁｭﾘｰﾎﾞｰﾄﾞ t=12.0　GP塗　（ 撤去 ）	5
	RC立上り　ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　合成樹脂Ｅ系複層塗材　（ 撤去 ）	8

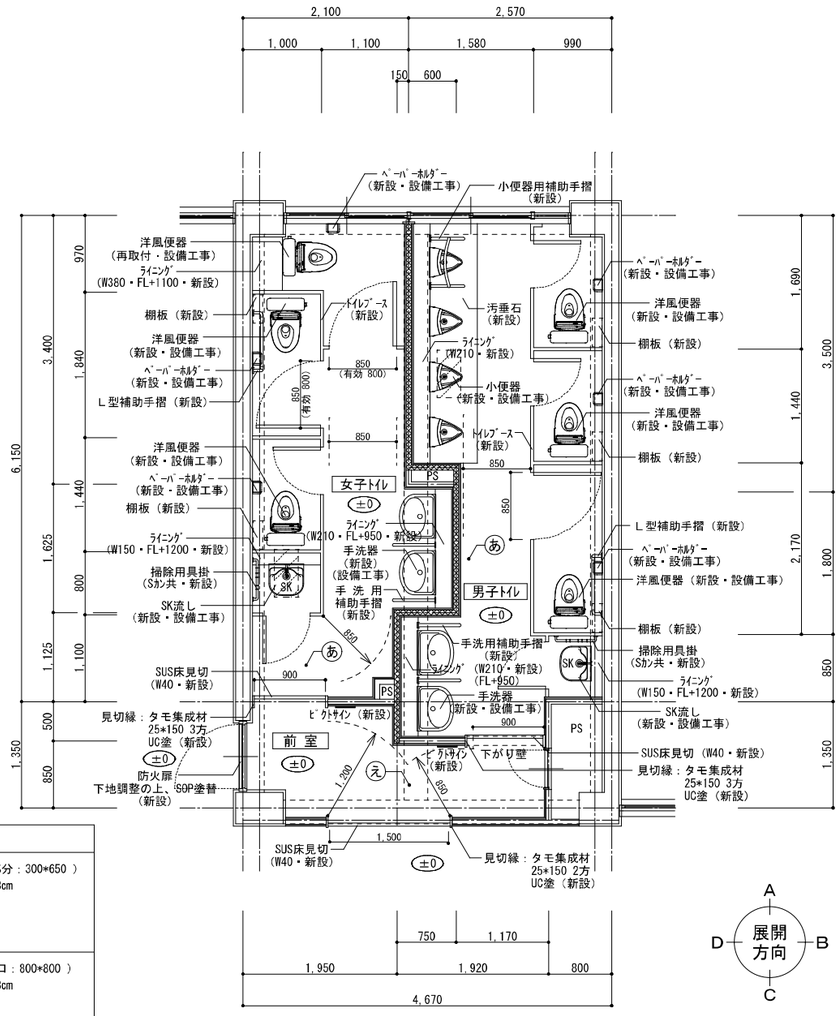
仕　上　表	―― アスベスト含有建材を示す。	記 号
巾木	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　合成樹脂Ｅ系複層塗材　（ 既存のまま ）	A
	ｿﾌﾄ巾木 H=100　（ 撤去 ）	B
床	ﾓﾙﾀﾙ下地　50角ﾀｲﾙ貼　（ 既存のまま ）	あ
	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ貼 t=2.0　（ 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄのみ撤去 ）	い
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾏｯﾄ敷 t=13　（ 撤去 ）	う
備考	床下点検口（1Fﾉﾐ-600角）・掲示板（1Fﾉﾐ）・小便器用補助手摺（1Fﾉﾐ）　（ 撤去 ）	図示
	洋風便器（一部：取外再取付）・和風便器・小便器・手洗器・ＳＫ流し・鏡・目皿　（ 撤去・設備工事 ）	
	ピクトサイン・トイレブース・Ｌ型補助手摺・棚板・掃除用具掛・天井点検口　（ 撤去 ）	

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市 立 双 葉 小 学 校 Ｂ 棟 ト イ レ 整 備 修 繕	設計年月	R 8.01
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ・平面詳細図【既存】	縮尺	S=1:50
図面番号	11 / A		



1階児童用トイレ・平面詳細図【 改 修 】　1：50



2，3階児童用トイレ・平面詳細図【 改 修 】　1：50

凡　例	
	穴埋補修部分（ 和風大便器部分：300*650 ） t=150　Fc=21N/mm2　ｽﾗﾝﾌﾟ18cm 長辺：D10・@100（W） 短辺：D10・@150（W） 差筋ｱﾝｶｰD10（W）
	穴埋補修部分（1F/ﾐ床下点検口：800*800 ） t=150　Fc=21N/mm2　ｽﾗﾝﾌﾟ18cm 長辺：D13・@150（W） 短辺：D13・@150（W） 差筋ｱﾝｶｰ D13（W）
	界壁を示す（ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）

仕上表		記号
天井	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5（450×910）（ LGS下地共新設 ）	ア
壁	下地調整（付着物除去）の上、ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ塗替（ 新設 ）	1
	下地調整の上、EP-G塗替（ 新設 ）	2
	LGS下地（ 65形）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 複層塗材Ｅ（GW24kg t=50充填）（ 界壁ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ新設 ）	3
	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5＋12.5（両面） 片面／複層塗材Ｅ（ﾄｲﾚ側）　片面／EP-G塗（ 新設 ）	4
	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5＋12.5（両面）EP-G塗（ 新設 ）	5

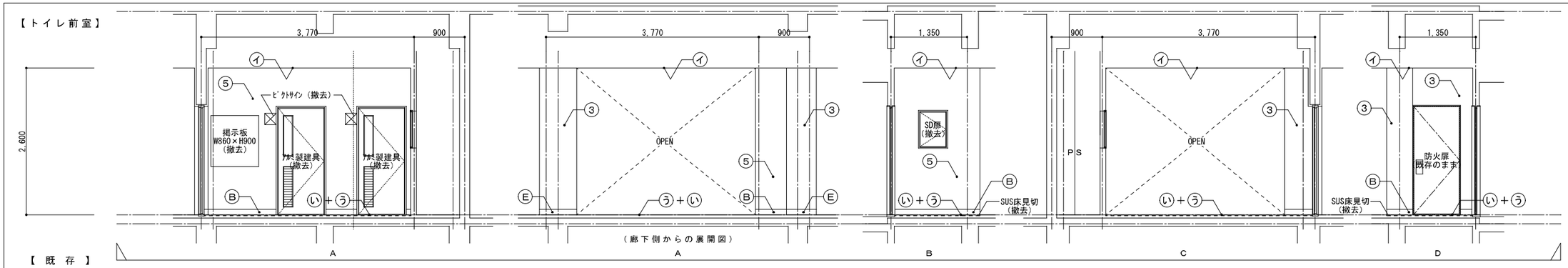
仕上表		記号
壁	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（片面） 複層塗材Ｅ（ 新設 ）	6
	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（片面）EP-G塗（ 新設 ）	7
	LGS下地（ 65形）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 片面／複層塗材Ｅ（ﾄｲﾚ側）　片面／EP-G塗（ 界壁ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ新設 ） （GW24kg t=50充填）	8
	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ仕上 t=30（ 新設 ）	9
ﾗｲﾆﾝｸﾞ	LGS下地（ 65形 @300）構造用合板 t=24 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0（ 新設 ）	10
	LGS下地（ 65形 @300）構造用合板 t=24+12 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0（ 新設 ）	11

仕上表		記号
巾木	ｿﾌﾄ巾木 H=100（前室）（ 新設 ）	Ⓐ
	ｿﾌﾄ巾木 H=60（ﾄｲﾚ内）（ 新設 ）	Ⓓ
床	ｶﾁｵﾝ系下地の上、床モルタル(t=50～70)金鏝仕上、超防汚性長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt=2.0 新設（ 新設 ）	あ
	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞt=10の上、長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ貼 t=2.0（防滑仕様）（ 新設 ）	え
備考	床下点検口（1F/ﾐ-600角）・掲示板（1F/ﾐ）・小便器用補助手摺（ 新設 ）	図示
	洋風便器（一部：取外再取付）・小便器・手洗器・ＳＫ流し（ 新設・設備工事 ）	
	ピクトサイン・トイレブース・Ｌ型補助手摺・棚板・掃除用具掛・天井点検口（ 新設 ）	

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

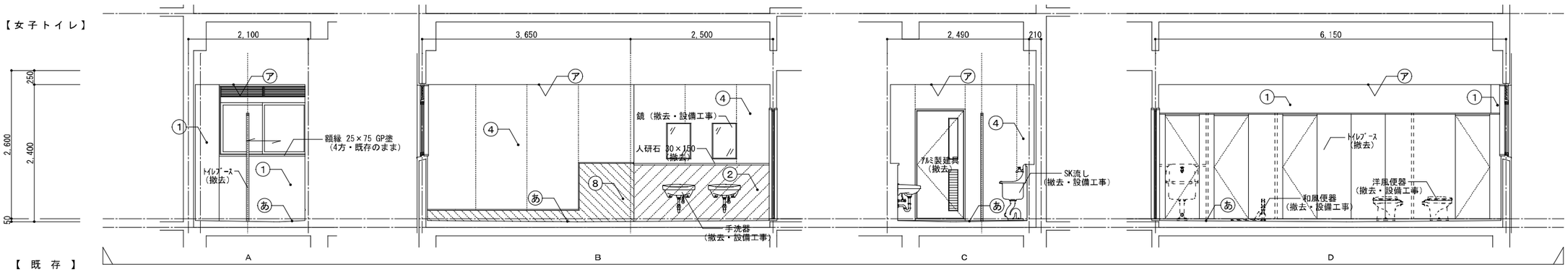
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 12 / A
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ・平面詳細図【改修】	縮尺 S=1:50	

【トイレ前室】



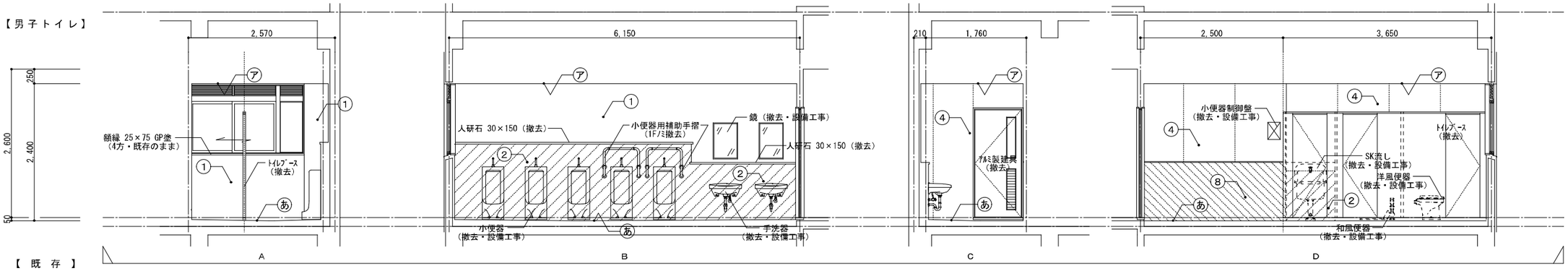
【既存】

【女子トイレ】



【既存】

【男子トイレ】



【既存】

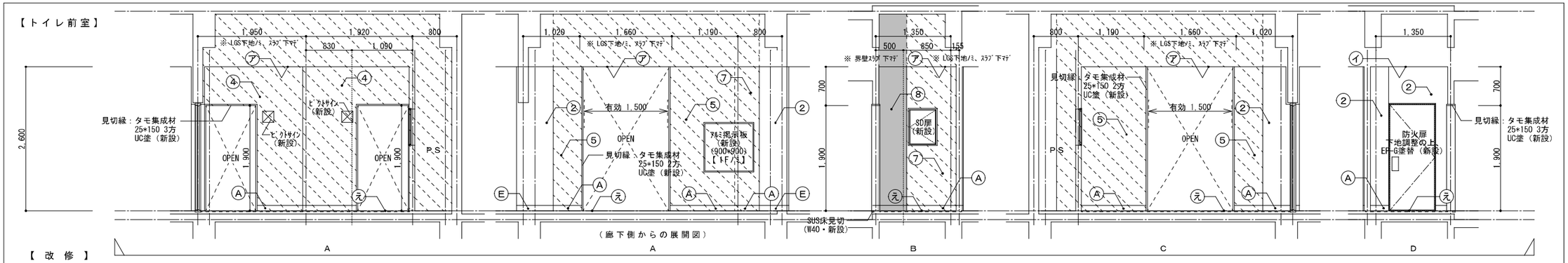
仕上表		― アスベスト含有建材を示す。	記号
天井	フレキシブルボード t=5.0 目透張 VP	（LGS下地共撤去）	ア
	有孔化粧石膏吸音 t=9.0	（LGS下地共撤去）	イ
壁	モルタル金コテ 合成樹脂E系複層塗材	（既存のまま）	1
	CB積（t=100）モルタル金コテ 合成樹脂E系複層塗材	（撤去）	2
	モルタル金コテ GP塗	（既存のまま）	3
	LGS下地（90形@300） センチュリーボード t=12.0 合成樹脂E系複層塗材	（撤去）	4
	LGS下地（90形@300） センチュリーボード t=12.0 GP塗	（撤去）	5
	RC立上り モルタル金コテ 合成樹脂E系複層塗材	（撤去）	8

仕上表		― アスベスト含有建材を示す。	記号
巾木	モルタル金コテ 合成樹脂E系複層塗材	（既存のまま）	A
	ソフト巾木 H=100	（撤去）	B
	ソフト巾木 H=100	（既存のまま）	E
床	モルタル下地 50角タイル貼	（既存のまま）	あ
	長尺塩ビシート貼 t=2.0	（長尺塩ビシートのみ撤去）	い
	プラスチックマット敷 t=13	（撤去）	う
備考	床下点検口（1F/ミ-600角）・掲示板（1F/ミ）・小便器用補助手摺（1F/ミ）	（撤去）	図示
	洋風便器・和風便器・小便器・手洗器・SK流し・鏡・目皿	（撤去・設備工事）	
	ピクトサイン・トイレブース・L型補助手摺・棚板・掃除用具掛・天井点検口	（撤去）	

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉 昭弘

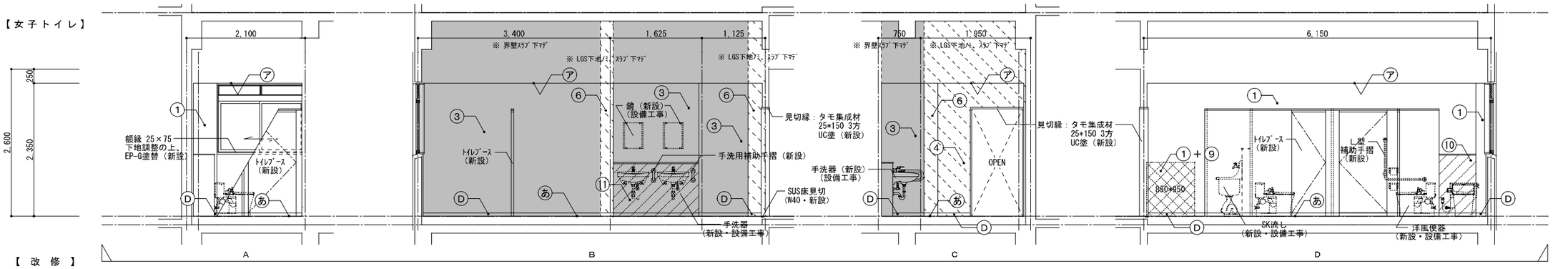
工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01
図面名称	双葉小学校－1～3階児童用トイレ・展開図【既存】	縮尺	S=1:50
図面番号	13 A		

【トイレ前室】



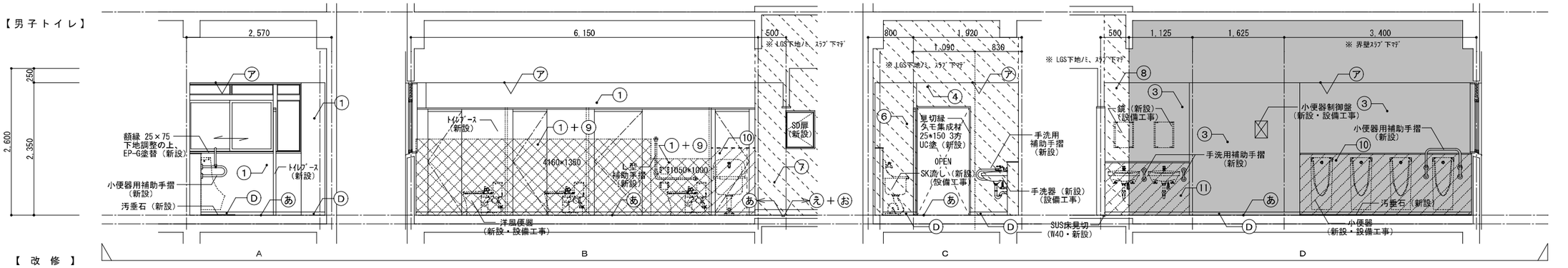
【 改 修 】

【女子トイレ】



【 改 修 】

【男子トイレ】



【 改 修 】

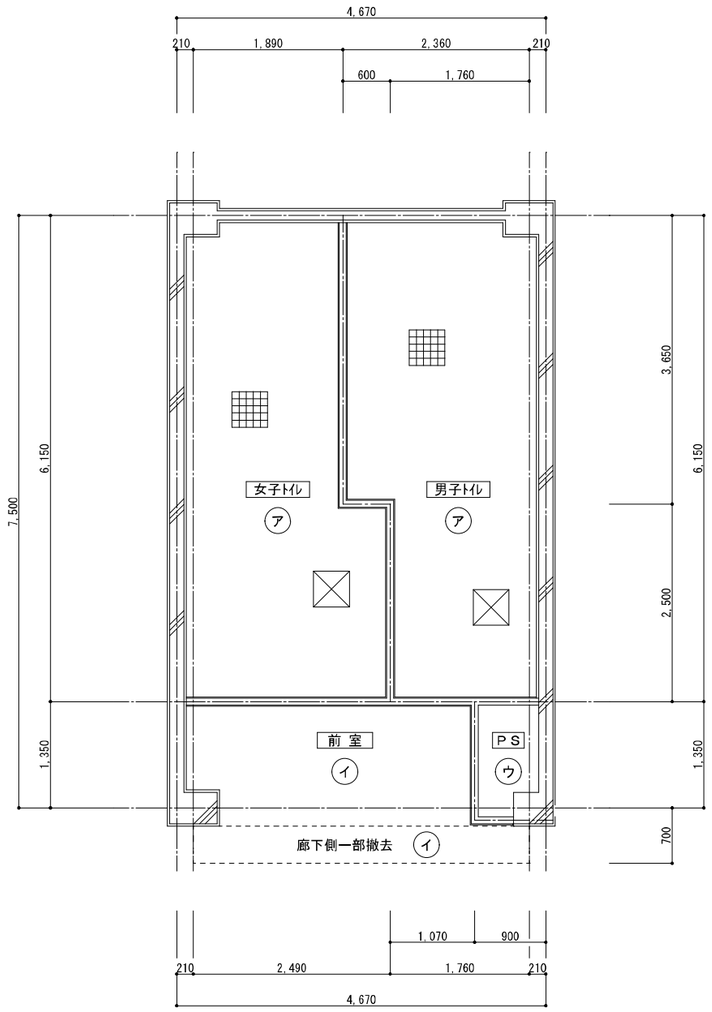
仕上表		記号
天井	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5（450×910） （LGS下地共新設）	ア
壁	下地調整（付着物除去）の上、ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ塗替 （新設）	1
壁	下地調整の上、EP-G塗替 （新設）	2
壁	LGS下地（65形）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 複層塗材Ｅ（GW24kg t=50充填） （界壁ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ新設）	3
壁	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 片面／複層塗材Ｅ（ﾄｲﾚ側） 片面／EP-G塗 （新設）	4
壁	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面）EP-G塗 （新設）	5

仕上表		記号
壁	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（片面） 複層塗材Ｅ （新設）	6
壁	LGS下地（65形 ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（片面）EP-G塗 （新設）	7
壁	LGS下地（ 65形）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5+12.5（両面） 片面／複層塗材Ｅ（ﾄｲﾚ側） 片面／EP-G塗（界壁ｽﾗﾌﾞ下ﾏﾃﾞ新設） （GW24kg t=50充填）	8
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上 t=30 （新設）	9
ﾗｲﾆﾝｸﾞ	LGS下地（ 65形 @300）構造用合板 t=24 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0 （新設）	10
ﾗｲﾆﾝｸﾞ	LGS下地（ 65形 @300）構造用合板 t=24+12 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0（新設）	11

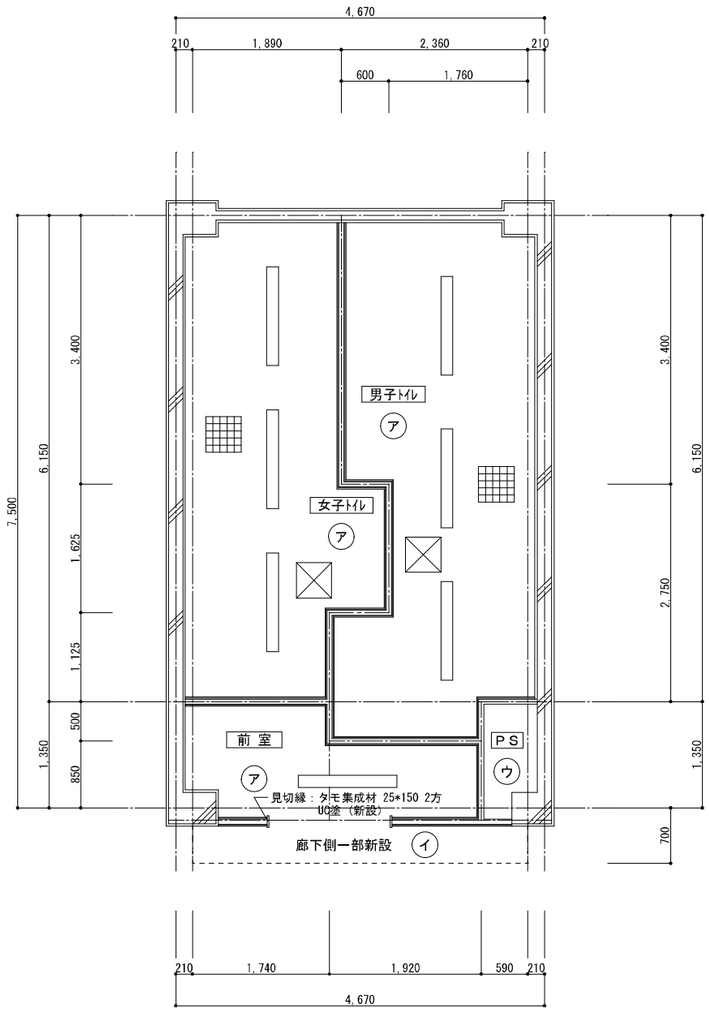
仕上表		記号
巾木	ｿﾌﾄ巾木 H=100（前室） （新設）	Ａ
巾木	ｿﾌﾄ巾木 H=60（ﾄｲﾚ内） （新設）	Ｄ
巾木	ｿﾌﾄ巾木 H=100 （既存のまま）	Ｅ
床	ｶﾁｵﾝ系下地の上、床モルタル(t=50～70)金鏝仕上、超防汚性長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt=2.0 新設 （新設）	あ
床	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=10の上、長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ貼 t=2.0（防滑仕様） （新設）	え
備考	床下点検口（1F/ﾐ-600角）・掲示板（1F/ﾐ）・小便器用補助手摺 （新設）	図示
備考	洋風便器（一部：取外再取付）・小便器・手洗器・ＳＫ流し （新設・設備工事）	図示
備考	ピクトサイン・トイレブース・Ｌ型補助手摺・棚板・掃除用具掛・天井点検口 （新設）	図示

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉 昭弘

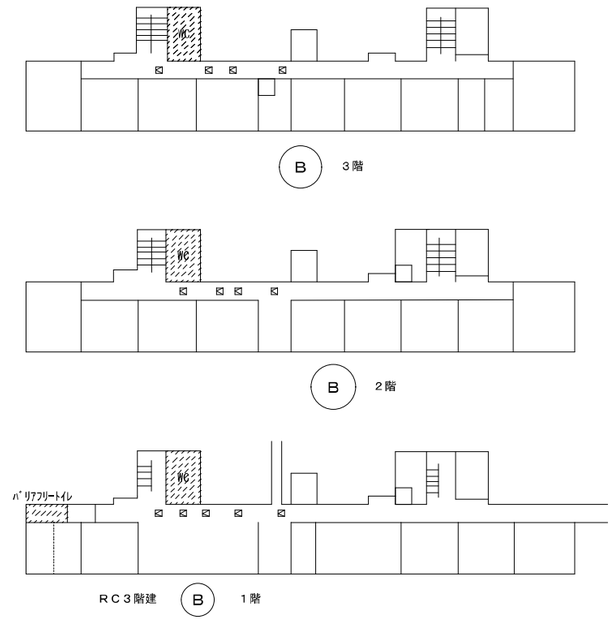
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 14
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ・展開図【改修】	縮尺 S=1:50	A



児童用トイレ・天井伏図【既存】　1：50



児童用トイレ・天井伏図【 改 修 】　1：50



電気設備用の天井点検口（450×450）
1F：5ヵ所・2F：4ヵ所・3F：4ヵ所　計13ヵ所

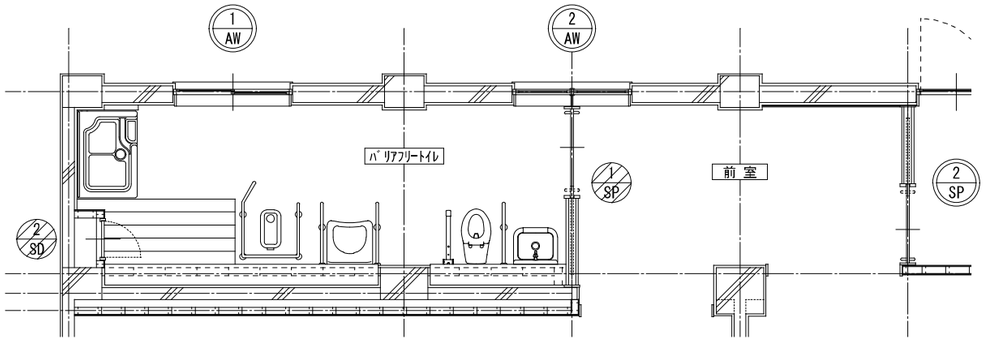
※　開口補強（建築工事で施工）

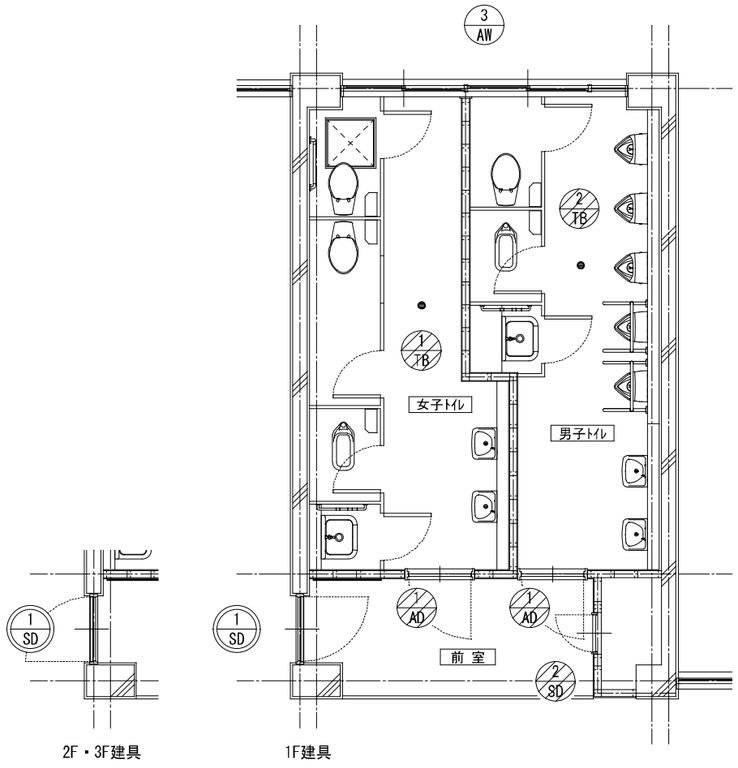
仕上表		― アスベスト含有建材を示す。	記号
天井	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=5.0 目透張 VP	（LGS下地共撤去）	ア
	有孔化粧石膏吸音板（910*910） t=9.0	（LGS下地共撤去）	イ
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放	（既存のまま）	ウ
	天井点検口（450×450）	（撤去）	☒
	天井換気扇	（撤去・設備工事）	▦

仕上表			記号
天井	化粧石膏ボード t=9.5	（LGS下地共新設）	ア
	有孔化粧石膏吸音板（910*910） t=9.0	（LGS下地共新設）	イ
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放	（既存のまま）	ウ
	天井点検口（450×450）	（新設）	☒
	天井換気扇（475×475・躯体開口ー400×400）	（新設・設備工事）	▦
	LED照明器具（120×1250）	（新設・電気工事）	▭
		（開口補強・建築工事）	

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 15
図面名称	双葉小学校ー1～3階児童用トイレ・天井伏図【既存】【改修】	縮尺 S=1:50	A





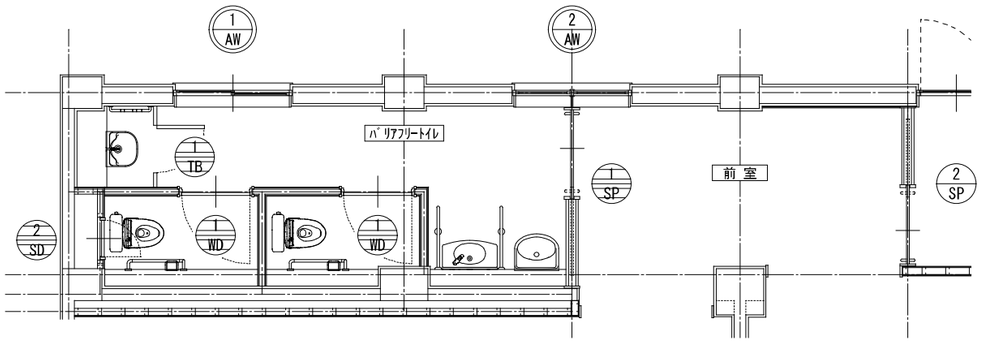
凡例		
		既存のまま
		撤去建具
		新設建具
		改修建具

1階バリアフリートイレ・建具キープラン【 既 存 】　1：50

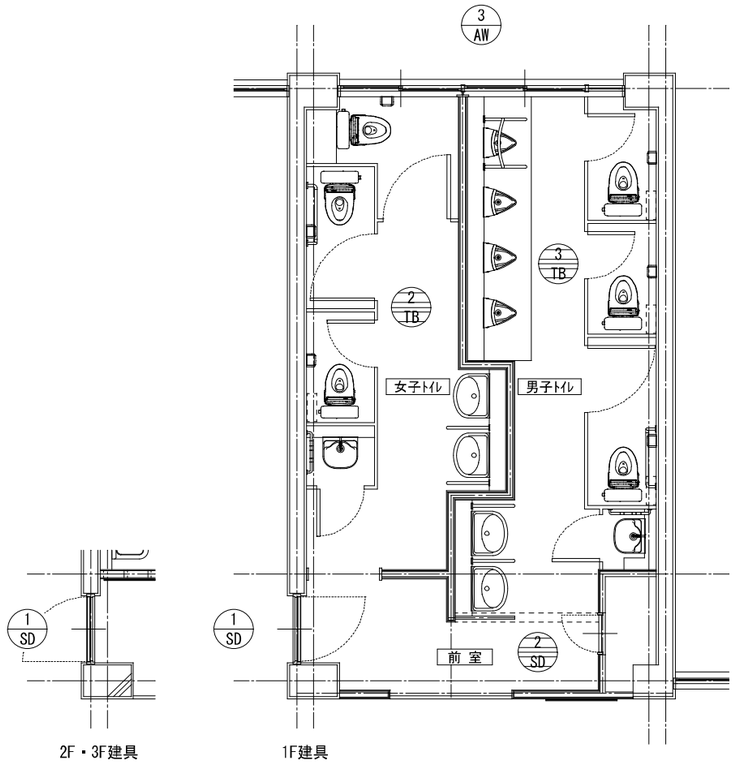
児童用トイレ・建具キープラン【 既 存 】　1：50

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01
図面名称	双葉小学校ー建具キープラン【既存】	縮尺	S=1:50
図面番号	16 / A		



1階バリアフリートイレ・建具キープラン【 改 修 】　1：50

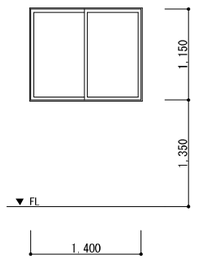
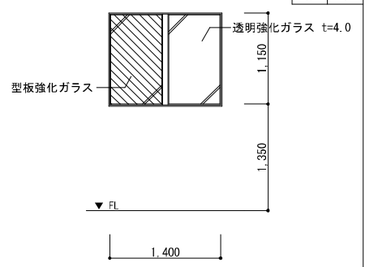
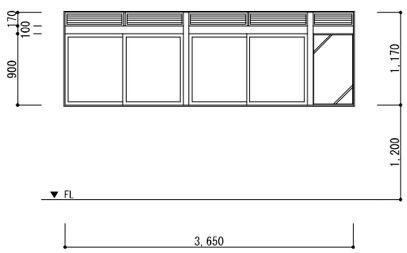
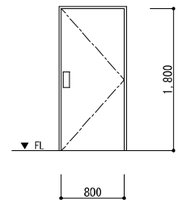
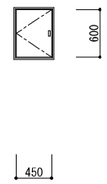


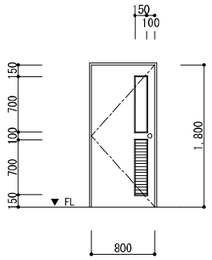
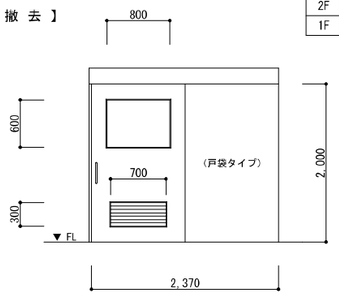
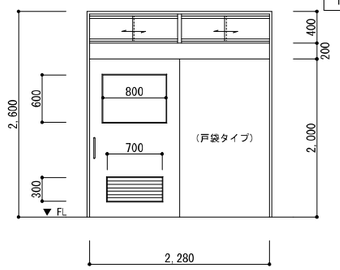
凡例		
		既存のまま
		撤去建具
		新設建具
		改修建具

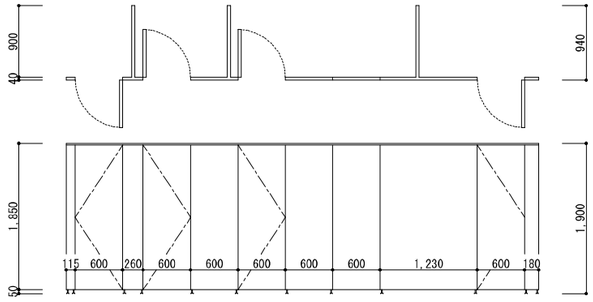
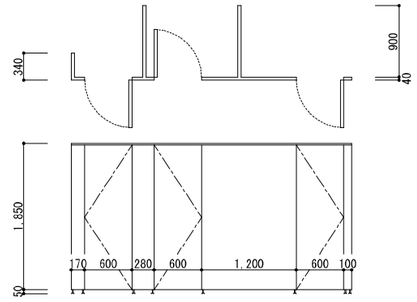
児童用トイレ・建具キープラン【 改 修 】　1：50

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 17
図面名称	双葉小学校ー建具キープラン【改修】	縮尺 S=1:50	A

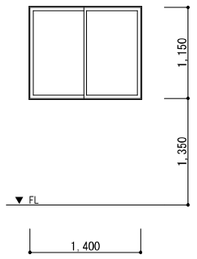
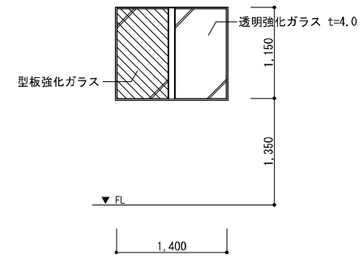
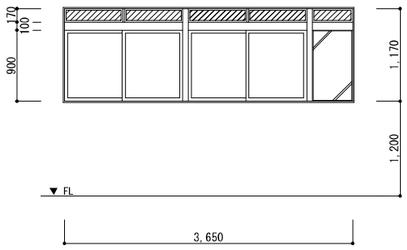
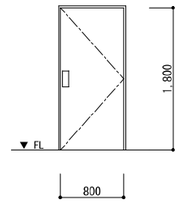
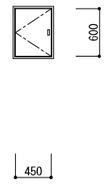
記号・数量	1/AW 引違窓 1 ヶ所	2/AW ＦＩＸ窓 1 ヶ所	3/AW 引違窓（ガラリ付） 3 ヶ所	1/SD 片開きスチール扉（特定防火設備） 3 ヶ所	2/SD 片開きスチールアングル扉 4 ヶ所
姿図	【既存のまま】  	【既存のまま】  	【既存のまま】  	【既存のまま】  	【撤去】 
	3F 0 2F 0 1F 1	3F 0 2F 0 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 2
形状	引違窓	ＦＩＸ窓	引違窓	片開き扉	片開き扉
使用箇所	１階バリアフリートイレ	１階バリアフリートイレ＋前室	女子トイレ＋男子トイレ	前室	ＰＳ（ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ・前室）
材料仕上	アルミ製	アルミ製	アルミ製	スチール製　ＯＰ塗	スチール製　ＯＰ塗
硝子見込	型板強化ガラス t=4.0	型板強化ガラス t=4.0　＋　透明強化ガラス t=4.0	網入型板ガラス t=6.8	―――	―――
金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
備考			ステンレス網戸（固定・撤去）　ガラリ付	誘導標識（建具貼）	

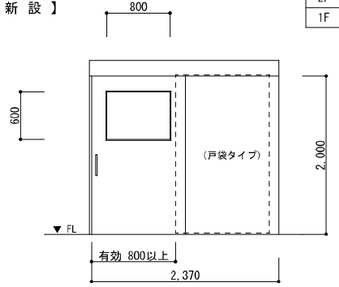
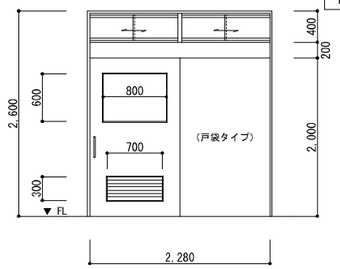
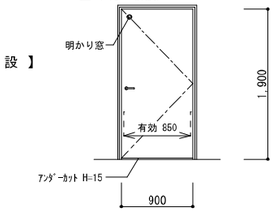
記号・数量	1/AD 片開きアルミドア（框・ガラリ付） 6 ヶ所	1/SP スチールパーテーション（框・ガラリ付） 1 ヶ所	2/SP スチールパーテーション（框・ガラリ付・ランマ） 1 ヶ所		
姿図	【撤去】  	【撤去】  	【既存のまま】  		
	3F 2 2F 2 1F 2	3F 0 2F 0 1F 1	3F 0 2F 0 1F 1		
形状	片開き扉	ハンガー戸	ハンガー戸		
使用箇所	男子トイレ入口　女子トイレ入口	１階バリアフリートイレ	前室（１階バリアフリートイレ）		
材料仕上	アルミ製	スチール製	スチール製		
硝子見込	型板ガラス t=4.0	型板強化ガラス t=4.0	型板強化ガラス t=4.0　ﾗﾝﾏ：透明ｶﾞﾗｽ t=4.0（撤去）		
金物	丁番　握玉　ドアクローザー　付属金物一式	ステンレス引手　ストッパー　シリンダー錠/サムターン　付属金物一式	ステンレス引手　ストッパー　シリンダー錠/サムターン　付属金物一式		
備考	ガラリ付	ガラリ付	ガラリ付		

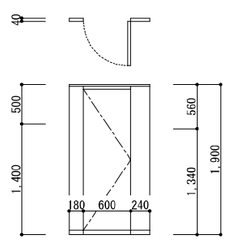
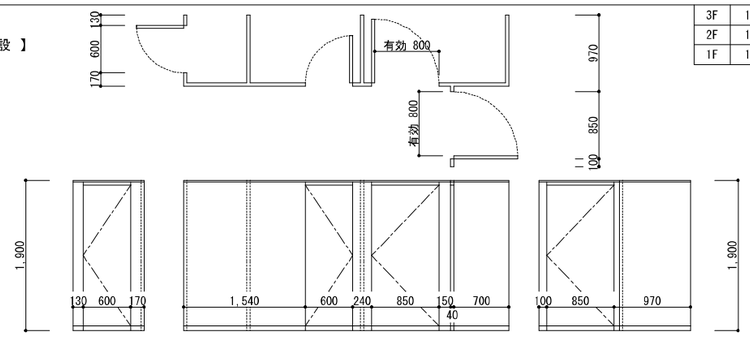
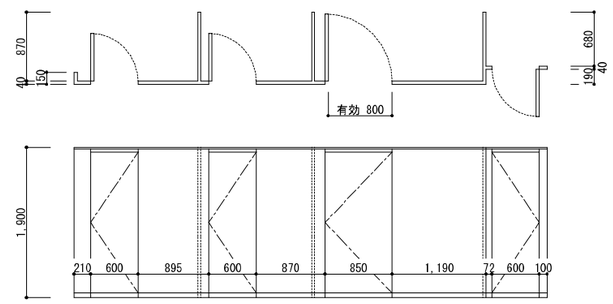
記号・数量		1/TB トイレブース 3 ヶ所	2/TB トイレブース 3 ヶ所
姿図		【撤去】  	【撤去】 
		3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1
形状		片開き扉	片開き扉
使用箇所		女子トイレ	男子トイレ
材料仕上		両面ポリ合板張	両面ポリ合板張
硝子見込		―――	―――
金物		グラビティヒンジ　ラッチ錠　帽子掛付戸当	グラビティヒンジ　ラッチ錠　帽子掛付戸当
備考			

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 18 A
図面名称	双葉小学校ー建具表【既存】	縮尺 S=1:50	

記号・数量	1/AW 引違窓 1ヶ所	2/AW ＦＩＸ窓 1ヶ所	3/AW 引違窓（ガラリ付） 3ヶ所	1/SD 片開きスチール扉（特定防火設備） 3ヶ所	2/SD 片開きスチールアングル扉 4ヶ所
	3F 0 2F 0 1F 1	3F 0 2F 0 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 2
姿図	【既存のまま】 	【既存のまま】 	【改修】 	【改修】 	【新設】 
形状	引違窓	ＦＩＸ窓	引違窓	片開き扉	片開き扉
使用箇所	１階バリアフリートイレ	１階バリアフリートイレ＋前室	女子トイレ＋男子トイレ	1F：階段室　2,3F：前室	バリアフリートイレ　前室
材料仕上	アルミ製	アルミ製	アルミ製	スチール製　ＯＰ塗　⇒　下地調整の上、ＳＯＰ塗（両面）	スチール製　焼付塗装
硝子見込	型板強化ガラス t=4.0	型板強化ガラス t=4.0　＋　透明強化ガラス t=4.0	網入型板ガラス t=6.8	―――	―――
金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	付属金物一式	鍵付　付属金物一式
備考			ｽﾃﾝﾚｽ網戸（固定・撤去）　ｶﾞﾗﾘ付　⇒　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ t=3.0（ﾋﾞｽ止）	誘導標識（建具貼）	

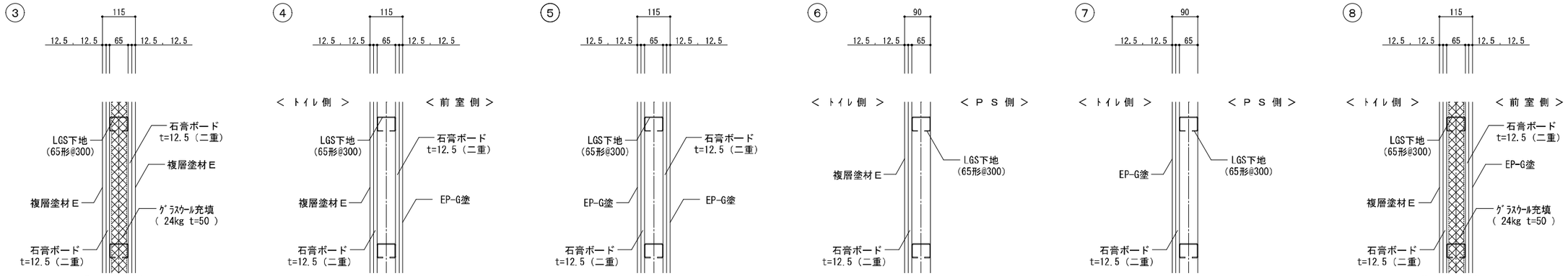
記号・数量	1/SP スチールパーテーション（框戸） 1ヶ所	2/SP スチールパーテーション（框・ガラリ付・ランマ） 1ヶ所		1/WD 片開フラッシュ戸 2ヶ所	
	3F 0 2F 0 1F 1	3F 0 2F 0 1F 1		3F 0 2F 0 1F 2	
姿図	【新設】 	【改修】 		額縁：ｿｶﾞ 25*35 下地調整の上、EP-G塗（3方・新設） 建具枠：ｿｶﾞ 25*100 下地調整の上、EP-G塗（3方・新設） 新設建具 額縁：ｿｶﾞ 25*35 下地調整の上、EP-G塗（3方・新設） 【新設】 	
形状	ハンガー戸	ハンガー戸		片開フラッシュ戸	
使用箇所	１階バリアフリートイレ	前室（１階バリアフリートイレ）		１階バリアフリートイレ	
材料仕上	スチール製	スチール製		ポリエステル化粧合板（両面）	
硝子見込	型板強化ガラス t=4.0	型板強化ガラス t=4.0　ﾗﾝﾏ：透明ｶﾞﾗｽ t=4.0　⇒　透明強化ｶﾞﾗｽ t=4.0		明かり窓：型板強化ガラス t=4.0	
金物	ステンレス引手　ストッパー　付属金物一式	ステンレス引手　ストッパー　シリンダー錠/サムターン　付属金物一式		丁番　ドアチェック　表示錠　レバーハンドル　戸当り　付属金物一式	
備考	オートクローザー付	ガラリ付			

記号・数量	1/TB トイレブース 1ヶ所	2/TB トイレブース 3ヶ所	3/TB トイレブース 3ヶ所
	3F 0 2F 0 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1	3F 1 2F 1 1F 1
姿図	【新設】 	【新設】 	【新設】 
形状	片開き扉	片開き扉	片開き扉
使用箇所	ＳＫ流し（１階バリアフリートイレ）	女子トイレ	男子トイレ
材料仕上	メラミン樹脂化粧板（パーティクルボード t=9.0裏打）　t=40	メラミン樹脂化粧板（パーティクルボード t=9.0裏打）　t=40	メラミン樹脂化粧板（パーティクルボード t=9.0裏打）　t=40
硝子見込	―――	―――	―――
金物	取手　R型ｱﾙﾐｴｯｼﾞ　ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨﾋﾝｼﾞ（中心吊型）　戸当帽子掛 SUS頭つなぎ（上部閉塞）　付属金物一式	取手　R型ｱﾙﾐｴｯｼﾞ　ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨﾋﾝｼﾞ（中心吊型）　戸当帽子掛　頭つなぎ（上部閉塞）　付属金物一式	取手　R型ｱﾙﾐｴｯｼﾞ　ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨﾋﾝｼﾞ（中心吊型）　戸当帽子掛　頭つなぎ（上部閉塞）　付属金物一式
備考	ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ　常閉	表示付ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ（非常解錠付）　ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ（SK扉）	表示付ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ（非常解錠付）　ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ（SK扉）

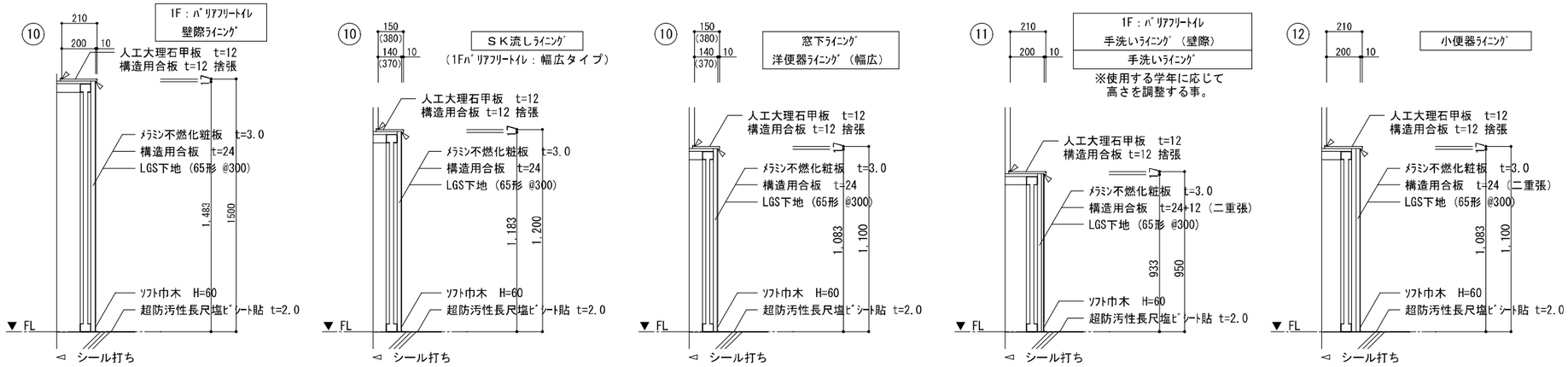
一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	設計年月	図面番号
市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	R 8.01	19
図面名称	縮尺	A
双葉小学校ー建具表【改修】	S=1:50	

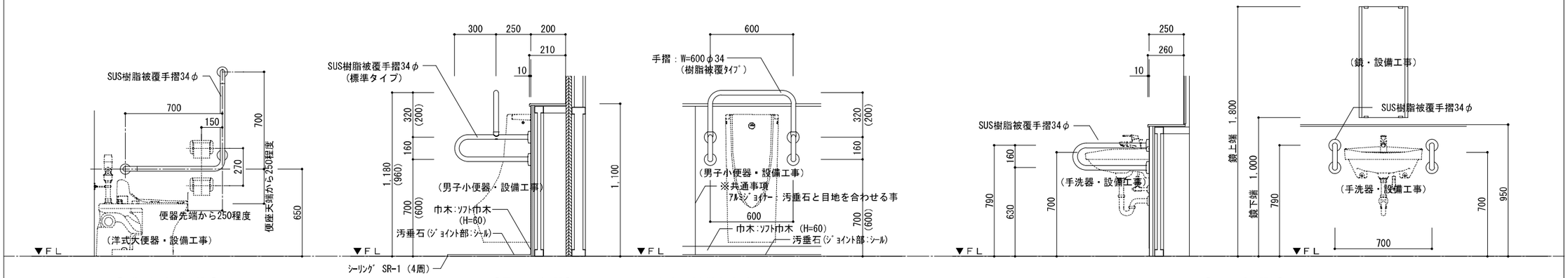
新設間仕切壁詳細図　　1：10



ライニング詳細図　【相模原市共通仕様】　　1：20



補助手摺詳細図（1F：低学年　2,3F：高学年）　　1：20

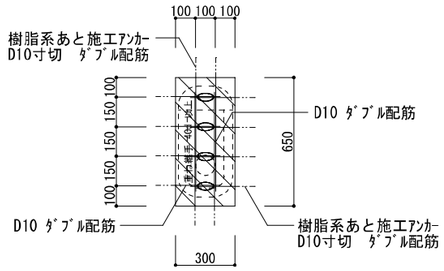


【洋式大便器】　　【男子小便器】　※（　　）寸法は低学年とする　　【手洗器】

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 20
図面名称	双葉小学校一部分詳細図１	縮尺 S = 1:10, 1:20	A

便器穴埋補強詳細図　1／20

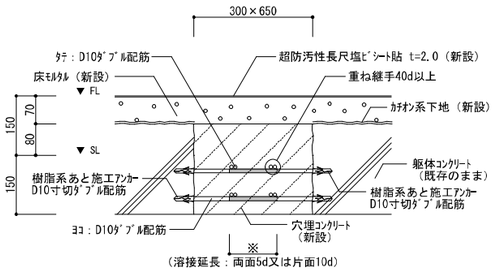


— 新規鉄筋の溶接（溶接延長：両面5d又は片面10ｄ）

— 穴埋コンクリート部分

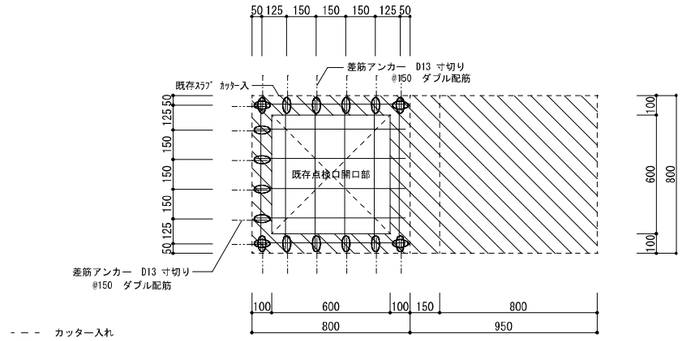
埋めｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度は FC=21N/mm2以上で、ｽﾗﾝﾌﾟは18cmとする。
（構造体強度補正値は、3N/mm2 とする。）

便器撤去跡穴埋補強詳細図



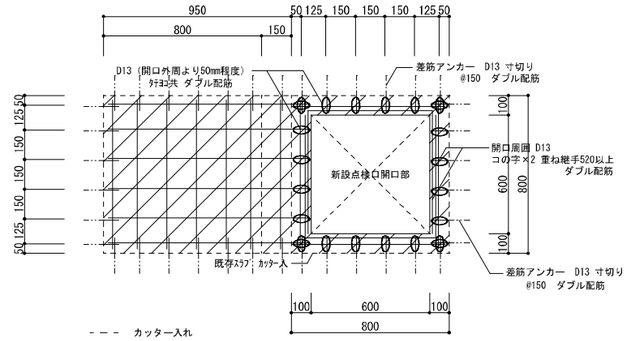
補強断面詳細図　1/10

床下点検口 穴埋・穴開 補強詳細図　1／20



- - - カッター入れ
新規鉄筋の溶接
（ 溶接延長・片面10ｄ ）
既存スラブ撤去部分

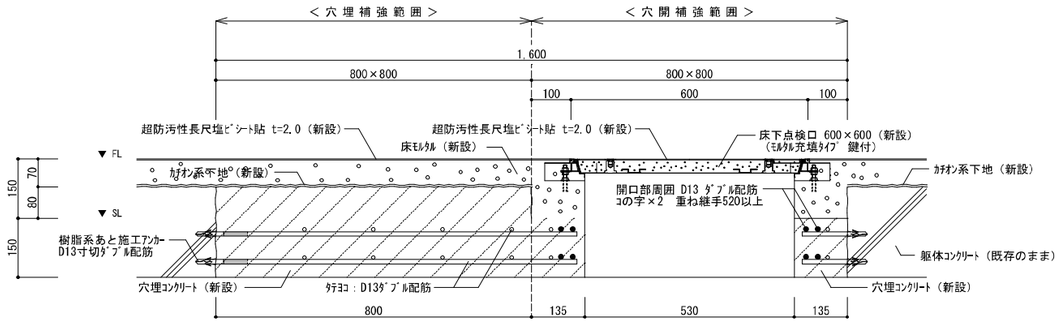
床下点検口穴埋補強詳細図



- - - カッター入れ
新規鉄筋の溶接
（ 溶接延長・片面10ｄ ）
穴埋コンクリート部分

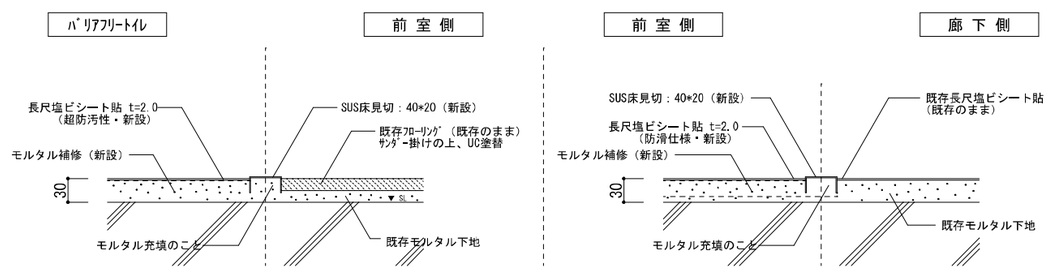
床下点検口穴開補強詳細図

埋めｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度は FC=21N/mm2以上で、ｽﾗﾝﾌﾟは18cmとする。
（構造体強度補正値は、3N/mm2 とする。）



補強断面詳細図　1/10

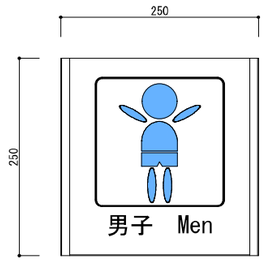
床見切詳細図　1／5



一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

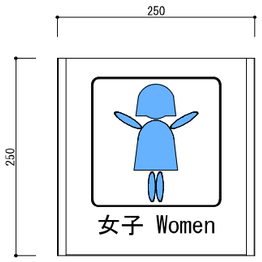
工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8.01
図面名称	双葉小学校一部分詳細図 2	縮尺	S = 1:5, 1:10, 1:20, 1:30
		図面番号	21 / A

ピクトサイン姿図（ 250 × 250 ）　1／5



【壁面設置タイプ】

Ｂ棟・ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ　男子ﾄｲﾚ
（各階１ヶ所　計４ヶ所）

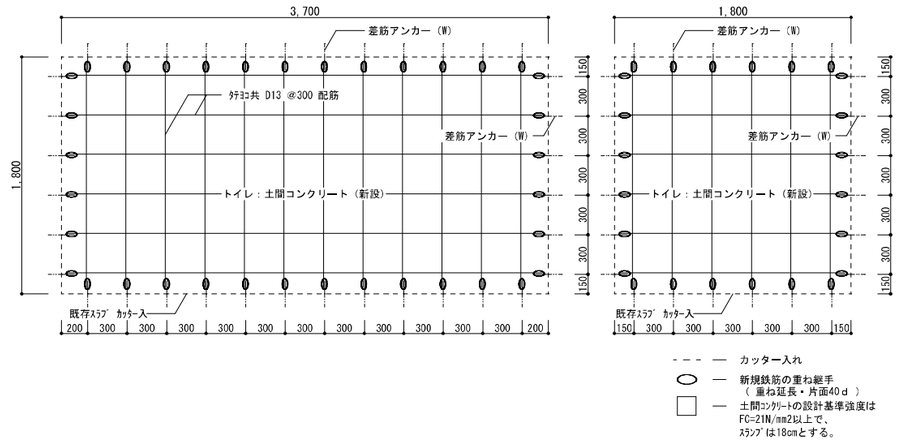


【壁面設置タイプ】

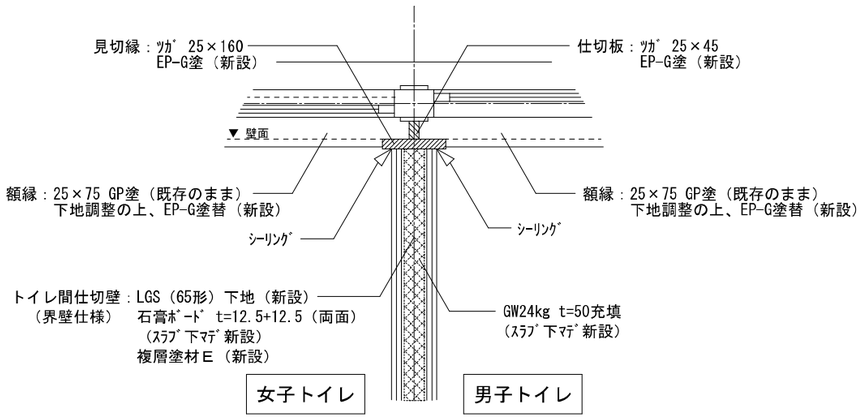
Ｂ棟・ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ　女子ﾄｲﾚ
（各階１ヶ所　計４ヶ所）

寸　　法	250×250
設置方法	正面取付タイプ
フレーム	アルミ型材
表示基板	樹脂板　t=1.0
表示方法	ＵＶ印刷

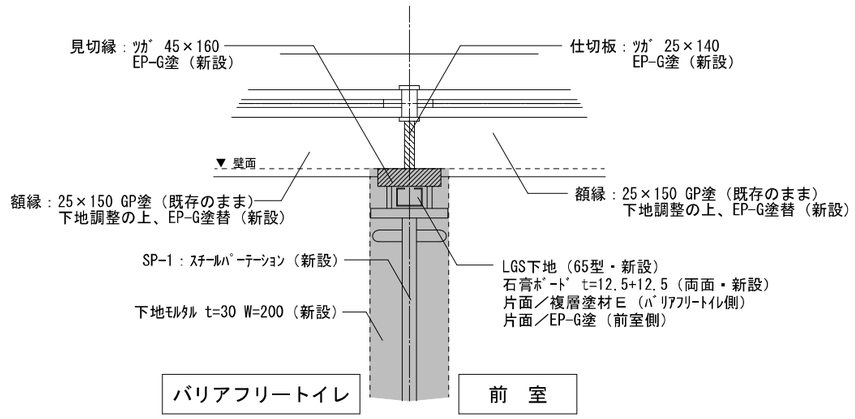
土 間 ｺﾝｸﾘｰﾄ詳 細 図　1／30



新設間仕切壁部分詳細図　1／10



新設間仕切壁部分詳細図　1／10



一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 22 / A
図面名称	双葉小学校一部分詳細図３	縮尺 S = 1:5, 1:20	

特 記 仕 様 書

1．工事基準

本工事は、設計図書、電気設備に関する技術基準を定める省令、電力会社内線規定、消防法、建築基準法、関係官庁機側及び工事請負契約書に準拠し施工する。

その他特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記の図書による。

・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編（令和４年版））

・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編（令和４年版））

・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編（令和４年版））

2．その他

（１） 廃棄物については、関係法令に基づきＰＣＢ含有の有無を確認すること。

（２） 改修の際に所轄官公庁へ届出が必要とされる設備がある場合、届出申請を行うこと。

工 事 概 要

① 配線、配管の撤去・新設（但し、コンクリート内は除く）

② 配線器具、照明器具の撤去・新設

・工事中の既設渡り配線については調査を行い、撤去時には他の設備に影響を与えないように養生等を行うこと。

・立下り配線は金属線ぴ（壁内はPF配管）にて保護すること。配管配線工事等、必要に応じて天井材の取外し再取付けを行うこと。

・タイムスイッチ（年間式）の設定時間は、11月1日～3月31日,8：00～16：30とする。

新設　凡例

記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	盤結線図参照		ブザー付廊下灯	姿図参照
	端子盤		TS	タイムスイッチ	姿図参照
	LED照明器具	機器表参照		アウトレットボックス	
	LED照明器具	機器表参照			
	LED照明器具	機器表参照		換気扇	機械設備工事
	LED照明器具	機器表参照		シロッコファン	機械設備工事
ET	埋込コンセント	2P15A×1 ET付		全熱交換機 1φ200V	機械設備工事
	埋込スイッチ	1P15A×1		点検口	建築工事
L	埋込スイッチ	1P15AL×1			
RAS	埋込スイッチ	姿図参照		天井内コロガシ配線	
	人感センサー親機	姿図参照	MMA	メタルモールA型(コーナーボックス共)	
	人感センサー子機	姿図参照	MMB	メタルモールB型(コーナーボックス共)	
F	人感センサー子機	姿図参照			
	天井埋込型スピーカー	SC6Hi-1(3)V0			
	壁掛型電話機	24回線			
	復旧ボタン	姿図参照			
	呼出ボタン(引きひも付)点字付	姿図参照			

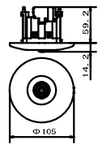
新設　照明器具他仕様　姿図参考図

公共施設形式 Lm・W・Lm/Wは、ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ参照

記号	名称・型式	記号	名称・型式	記号	名称・型式
	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 親機 8Aﾀｲﾌﾟ	F	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 子機 換気扇連動		熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 子機 照明

ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WTK24818 相当品

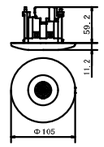
照明
検知後連続動作時間約10秒～30分可変形
(明るさｾﾝｻ付)(AC100V)



定　格　8A　100V AC

ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WTK29318 相当品

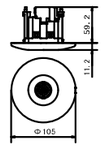
換気扇連動
(検知後連続動作時間約10秒～30分可変形)
(AC100V)



定　格　5mA 12V DC

ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WTK2910K 相当品

照明
(検知後連続動作時間約10秒～30分可変形)
(AC100V)

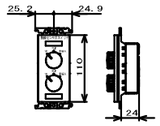


定　格　5mA 12V DC

記号	名称・型式	記号	名称・型式	記号	名称・型式
RAS	ｺｽﾓｼﾘｰｽﾞ ﾜｲﾄﾞ21 埋込熱線ｾﾝｻ用自動ｽｲｯﾁ付		ｺｽﾓｼﾘｰｽﾞ ﾜｲﾄﾞ21 埋込熱線ｾﾝｻ用自動ｽｲｯﾁ付用 ﾌﾟﾚｰﾄ	TS	JIS協約型年間式ﾀｲﾑｽｲｯﾁ

ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WTC5822W 相当品

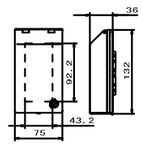
操作ﾕﾆｯﾄ(2回路)(ﾎﾜｲﾄ)15A 250V AC



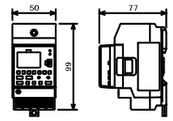
定 格　15A 250V

ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WTC7871K 相当品

ｺｽﾓｼﾘｰｽﾞ ﾜｲﾄﾞ21
金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ(ｽｲｯﾁ1連用)(取付枠付)



ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ TB732101K 相当品



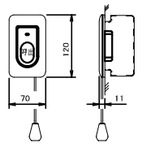
定格電圧	AC100~240V
動作周期	年間式
回路数	1回路
回路構成	別回路(無電圧出力)、1c
出力方式	ﾀｲﾏｰ出力
抵抗負荷	15A
停電補償時間	10年間

新設　ﾄｲﾚ呼出表示装置　姿図参考図

呼出ボタン(引きひも付)	ﾌﾞｻﾞｰ付廊下灯	復旧ﾎﾞﾀﾝ

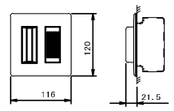
ｱｲﾎﾝ NBR-7HWA-TC110 相当品

点字付



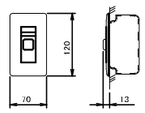
形　状	壁埋込型(JIS1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ)
材　質	自己消火性樹脂
備　考	引きひも式、押ﾎﾞﾀﾝ式両用　点字付

ｱｲﾎﾝ NR-BZLB27 相当品



形　状	壁埋込型(JIS2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ)
材　質	ﾌﾟﾚｰﾄ 自己消火性樹脂 ﾗﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ:ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ
備　考	ﾌﾞｻﾞｰ付

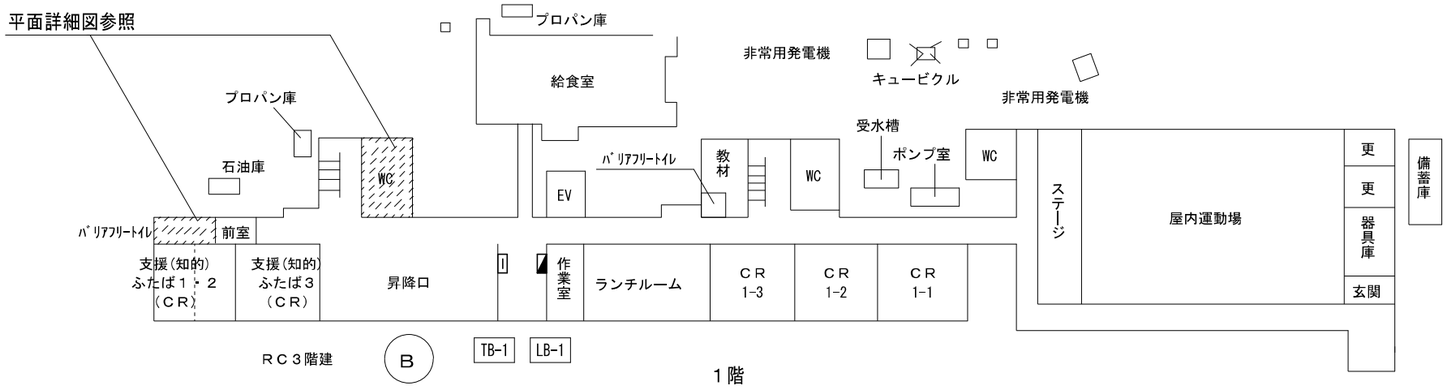
ｱｲﾎﾝ NBR-2A-C 相当品

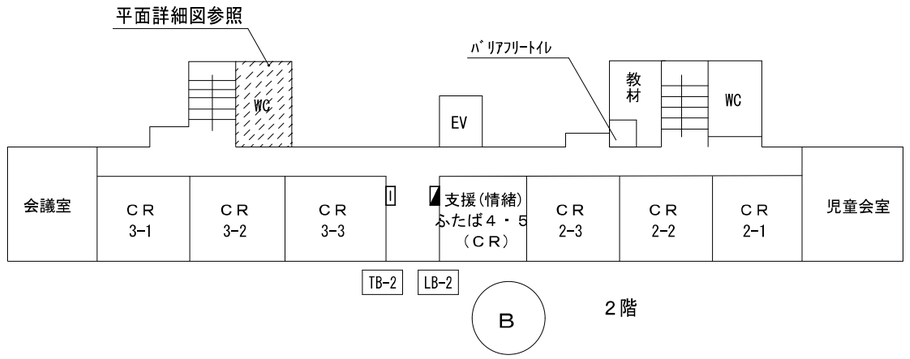


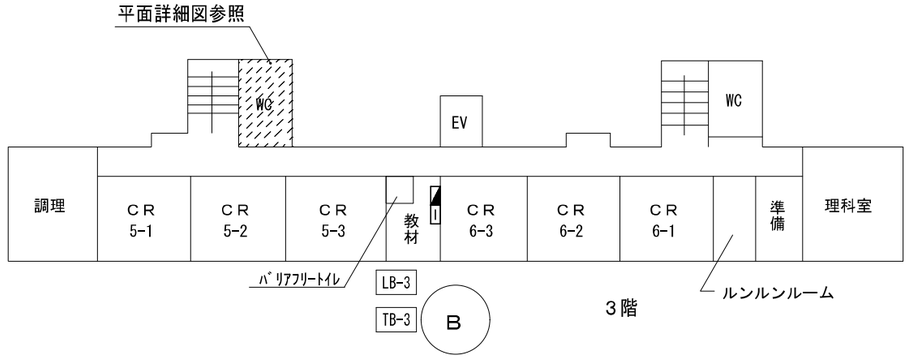
形　状	壁埋込型(JIS1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ)
材　質	樹脂
備　考	非防水形

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 01
図面名称	双葉小学校－特記仕様書・凡例	縮尺 S=---	E







配置図　1：500

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 02
図面名称	双葉小学校ー配置図	縮尺 S=1:500	E

改修前 LB-1

1φ3W 200/100V

MCCB 3P 225AF/200AT

LB-2	200V	MCCB 3P 225AF/150AT	
MCCB 3P 225AF/225AT	200V	LB-3	

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	特別教室,プレイルーム電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	ランチルーム電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×1 電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	エアコン室内機電源(AC-1)	200V	ELCB 2P 50AF/30AT	7
	廊下,身障便所電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	階段電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	特別教室,プレイルーム他コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	5
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	7
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	中庭コンセント盤	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
	多目的トイレ,洗浄便座	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	13
	テレビブースター	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	15
	つみ木コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	17

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	昇降口,教材室電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×2 電灯	
19	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	多目的トイレ,男女トイレ L・	
20	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	男女トイレコンセント	
8	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	予備	
2	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	渡り廊下電灯	
4	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	外壁灯電灯	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ランチルーム,教材室コンセント,F	
8	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	廊下コンセント	
12	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	オストメイト	
14	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ランチルーム電灯	
16	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	H1-1 HUB盤	
18	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	シャッター電源	

ブレーカー撤去

ED

NT×12

改修後 LB-1

1φ3W 200/100V

・既存㉑番回路MCCB 2P 50AF/20AT・200V回路を撤去し、
⑲番回路を協約型ELCB 2P 50AF/20AT・100V回路とし、
⑳番回路を協約型ELCB 2P 50AF/20AT・100V回路とする。
・既存⑦⑪⑬⑰番回路の負荷名称変更。

MCCB 3P 225AF/200AT

LB-2	200V	MCCB 3P 225AF/150AT	
MCCB 3P 225AF/225AT	200V	LB-3	

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	特別教室,プレイルーム電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	ランチルーム電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×1 電灯	200V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	エアコン室内機電源(AC-1)	200V	ELCB 2P 50AF/30AT	7
	廊下,身障便所電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	階段電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	特別教室,プレイルーム他コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	5
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	7
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	中庭コンセント盤	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
	東バリアフリートイレ,洗浄便座	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	13
	テレビブースター	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	15
	つみ木コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	17

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	昇降口,教材室電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×2 電灯	
19	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	バリアフリートイレ,男女トイレ L・	759
20	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	東トイレコンセント	
21	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	西バリアフリートイレ,自動水栓,暖房便座	105
22	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	西トイレコンセント	408
2	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	渡り廊下電灯	
4	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	外壁灯電灯	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ランチルーム,教材室コンセント,F	
8	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	廊下コンセント	
12	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	東オストメイト	
14	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ランチルーム電灯	
16	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	H1-1 HUB盤	
18	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	シャッター電源	

ブレーカー新設

ブレーカー新設

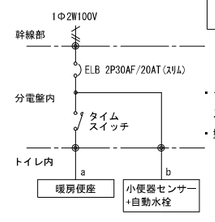
※イ 暖房便座用タイマー×1 設置
㉒a

ED　ED(ELB)　ELB用端子台新設

NT×12

既存分電盤　内部改造概要
・トイレ暖房便座コンセント・小便器センサー用電源について
ﾀｲﾏｰｽｲｯﾁ(年間式・ｼｰｽﾞﾝﾀｲﾏｰ式)【参考品番:TB732101K】
設定は、11月1日から3月31日,8:00～16:30とする。休校日の設定は、学校と相談する。
又、盤表面にﾀｲﾏｰ回路の表示を行う。

※イ



LB-1	LB-2	LB-3
㉒a	⑱a	⑮a

・タイムスイッチの取付位置は分電盤内スペースとする。
・盤表面にタイムスイッチ回路の表示を行う。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8. 01
図面名称	双葉小学校ー分電盤結線図（1）	縮尺	S=---

図面番号 03/E

改修前 LB-2

1φ3W 200/100V

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	PC教室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	教材室,ギャラリー電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	7
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	9
	廊下電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	5
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	7
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	多目的室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
	廊下,教材室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	13
	暖房便座,小便器センサー	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	15
	多目的トイレ,男女トイレ L・	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	17

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×1 電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×2 電灯	
6	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	多目的室電灯	
8	ELCB 2P 50AF/30AT	200V	エアコン室内機電源(AC-2)	
10	ELCB 2P 50AF/30AT	200V	エアコン室内機電源(AC-3)	
2	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	渡り廊下電灯	
4	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
8	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	多目的室コンセント	
12	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ギャラリーコンセント	
14	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	PC教室コンセント	
16	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	多目的トイレ,洗浄便座	
18	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	予備	

ブレーカー撤去

NT×18

ED

改修後 LB-2

1φ3W 200/100V

・既存⑯番回路MCCB 1P 50AF/20AT撤去の上、協約型ELCB 2P 50AF/20ATに取替え。
・既存⑤⑥⑦盤回路の負荷名称変更。

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	PC教室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	教材室,ギャラリー電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	7
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	9
	廊下電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	5
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	7
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	多目的室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
	廊下,教材室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	13
	東暖房便座,小便器センサー	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	15
619	バリアフリートイレ,男女トイレ L・	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	17

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×1 電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	普通教室×2 電灯	
6	MCCB 2P 50AF/20AT	200V	多目的室電灯	
8	ELCB 2P 50AF/30AT	200V	エアコン室内機電源(AC-2)	
10	ELCB 2P 50AF/30AT	200V	エアコン室内機電源(AC-3)	
2	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	渡り廊下電灯	
4	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
8	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	多目的室コンセント	
12	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	ギャラリーコンセント	
14	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	PC教室コンセント	
16	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	バリアフリートイレ,洗浄便座	
16	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	西暖房便座,小便器センサー	408

ブレーカー新設

NT×18

※イ 暖房便座用タイマー×1 設置 ⑱a

ED　ED(ELB)　ELB用端子台解放

改修前 LB-3

1φ3W 200/100V

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	家庭科室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×1,理科準備室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	7
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	9
	廊下電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	5
	理科室実験机コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	7
	理科室 F.コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	廊下,教材室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
	多目的トイレ,男女トイレ L・	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	13
	予備	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	15

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	被服室電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	普通教室×2,電灯	
6	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	理科室電灯	
8	ELCB 2P 50AF/30AT	100V	エアコン室内機電源(AC-4)	
10	ELCB 2P 50AF/30AT	100V	エアコン室内機電源(AC-5)	
2	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
4	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
8	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	理科室実験机コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	理科準備室 F.コンセント	
12	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	暖房便座,小便器センサー	
14	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	多目的トイレ,洗浄便座	
16	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	予備	

ブレーカー撤去

NT×14

ED

改修後 LB-3

1φ3W 200/100V

・既存⑬番回路MCCB 1P 50AF/20AT撤去の上、協約型ELCB 2P 50AF/20ATに取替え。
・既存⑩⑪⑫盤回路の負荷名称変更。

MCCB 3P 225AF/125AT

容量(VA)	負荷名称	電圧	ブレーカー	No.
	家庭科室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	1
	普通教室×2 電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	3
	普通教室×1,理科準備室電灯	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	5
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	7
	予備	100V	MCCB 2P 50AF/20AT	9
	廊下電灯	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	1
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	3
	普通教室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	5
	理科室実験机コンセント	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	7
	理科室 F.コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	9
	廊下,教材室コンセント	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	11
619	バリアフリートイレ,男女トイレ L・	100V	MCCB 1P 50AF/20AT	13
408	西暖房便座,小便器センサー	100V	ELCB 2P 50AF/20AT	15

No.	ブレーカー	電圧	負荷名称	容量(VA)
2	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	被服室電灯	
4	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	普通教室×2,電灯	
6	MCCB 2P 50AF/20AT	100V	理科室電灯	
8	ELCB 2P 50AF/30AT	100V	エアコン室内機電源(AC-4)	
10	ELCB 2P 50AF/30AT	100V	エアコン室内機電源(AC-5)	
2	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
4	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
6	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	普通教室コンセント	
8	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	理科室実験机コンセント	
10	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	理科準備室 F.コンセント	
12	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	東暖房便座,小便器センサー	
14	ELCB 2P 50AF/20AT	100V	バリアフリートイレ,洗浄便座	
16	MCCB 1P 50AF/20AT	100V	予備	

ブレーカー新設

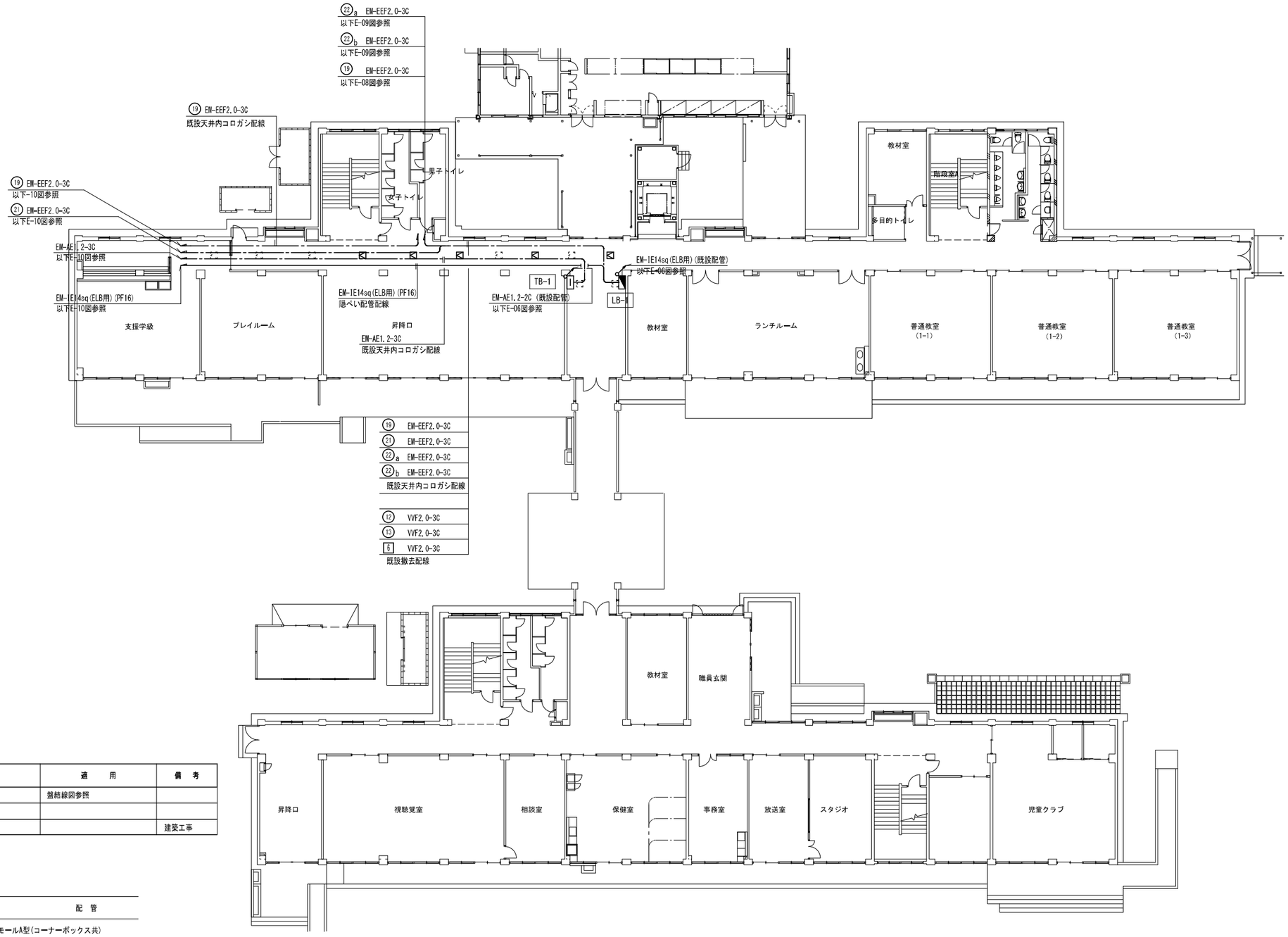
NT×14

※イ 暖房便座用タイマー×1 設置 ⑮a

ED　ED(ELB)　ELB用端子台解放

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

工事名称	市立双葉小学校B棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8. 01
図面名称	双葉小学校ー分電盤結線図（２）	縮尺	S=---
図面番号	04 / E		



1階平面図　　1：200

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
	電灯分電盤	盤結線図参照	
	端子盤		
	点検口		建築工事

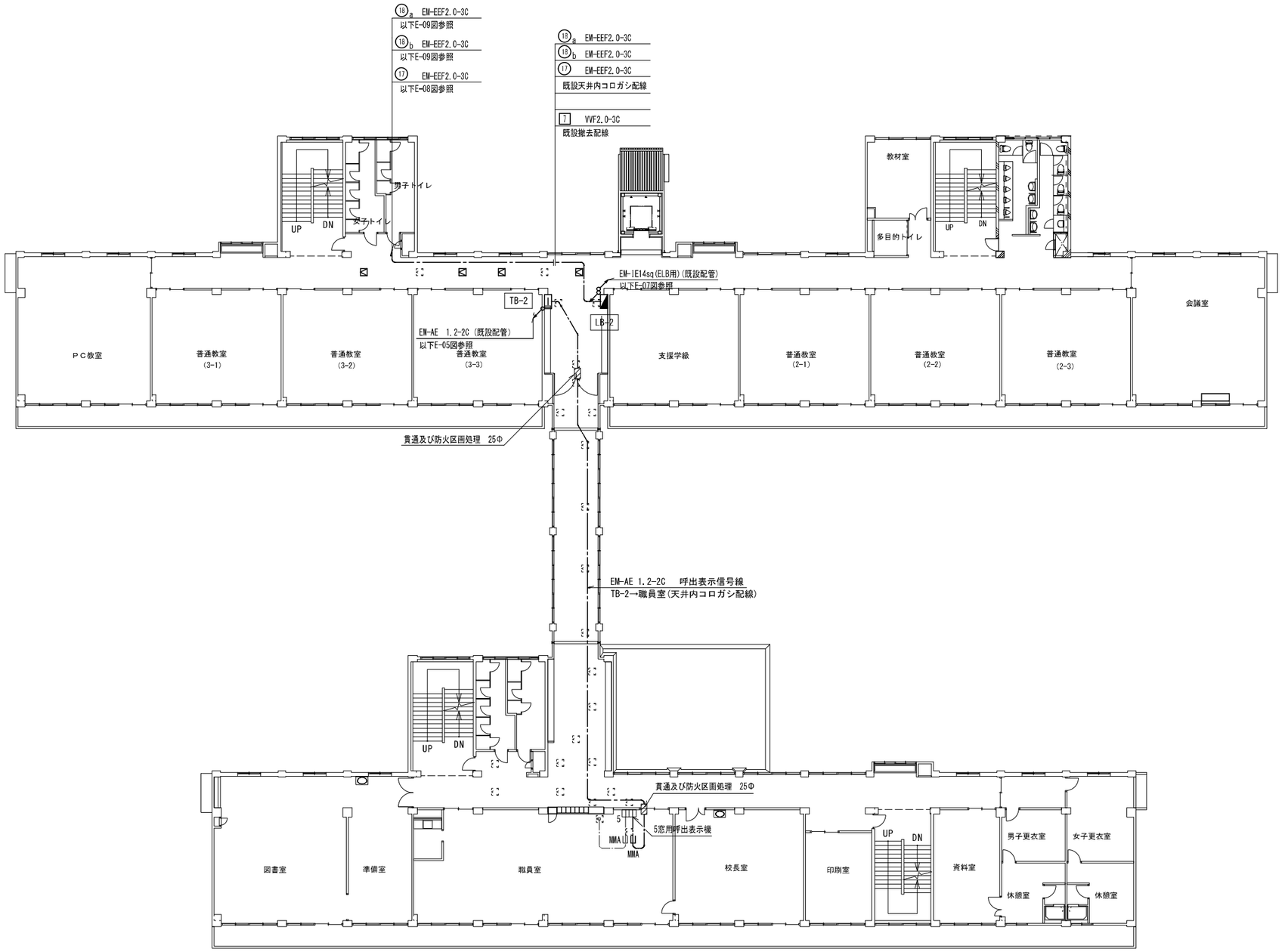
注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
	MMA	メタルモールA型(コーナーボックス共)
		隠ぺい配管配線
		天井内コロガシ配線

注1．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

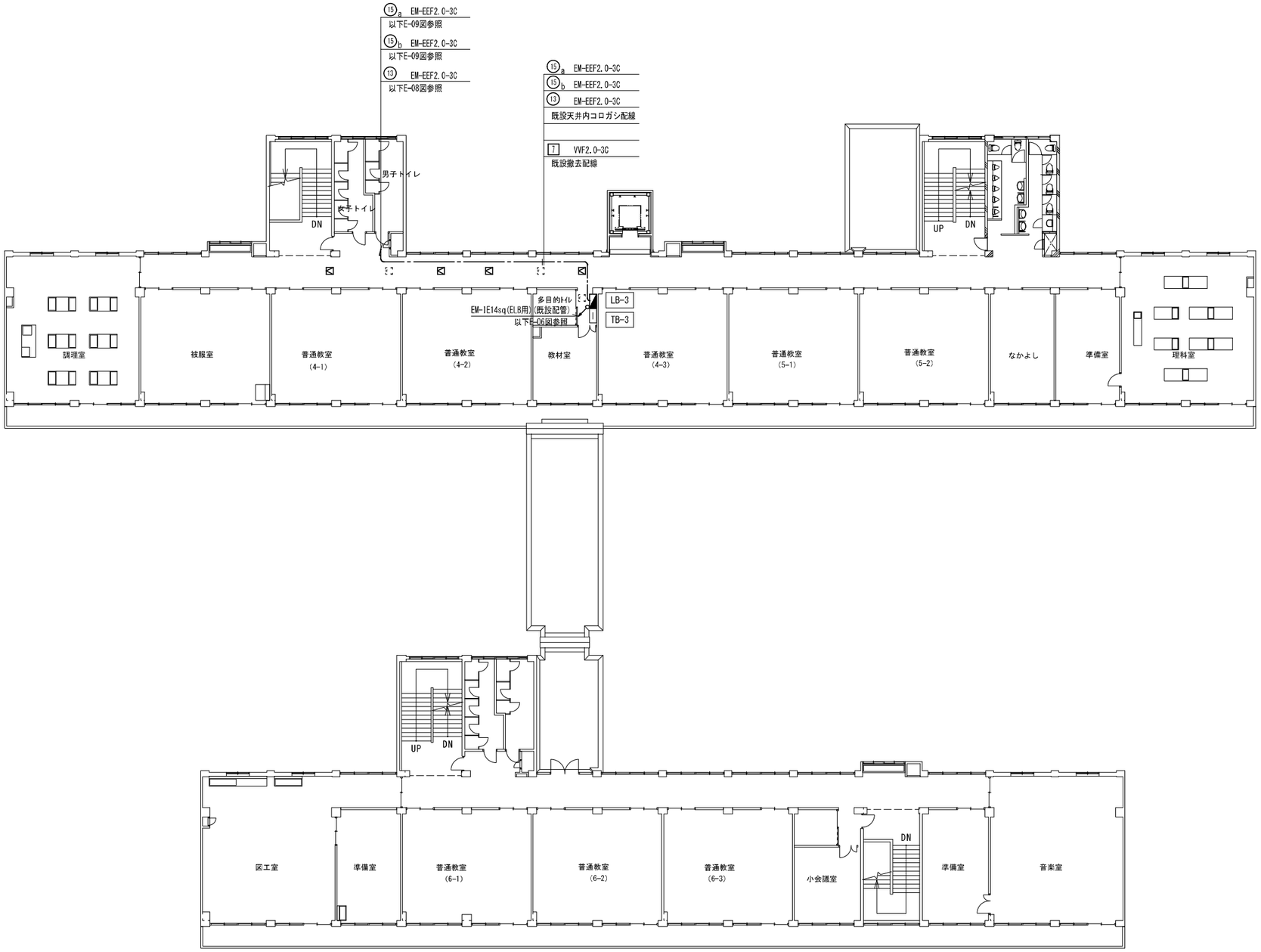
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 05
図面名称	双葉小学校－１階平面図【改修】	縮尺 S=1:200	E



２階平面図　　1：200

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

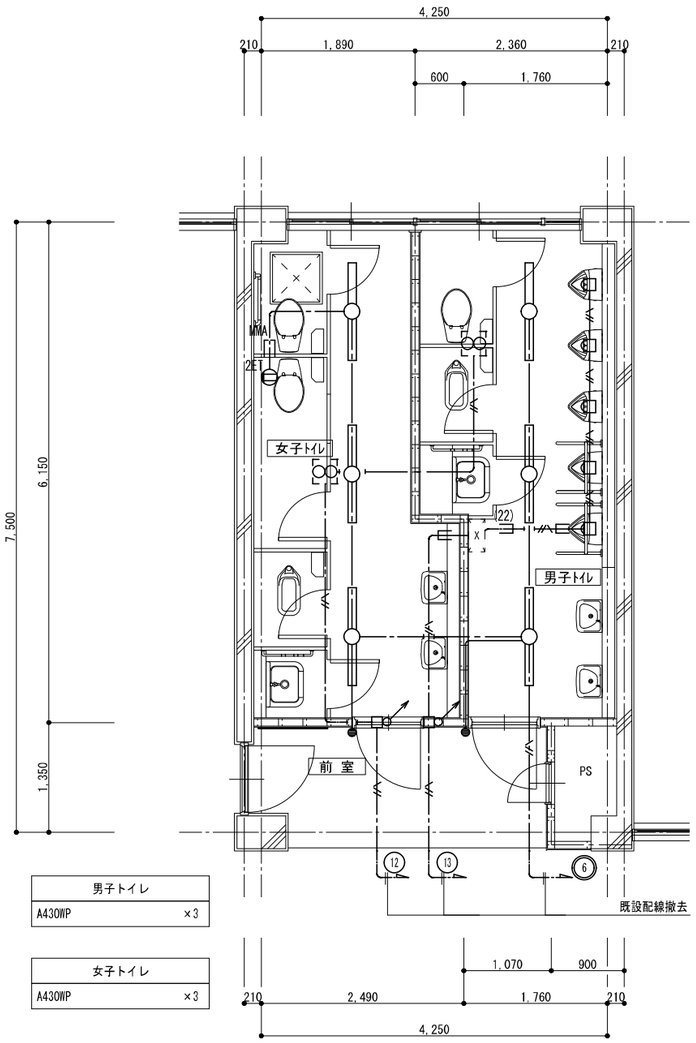
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 06
図面名称	双葉小学校－２階平面図【改修】	縮尺 S=1:200	E



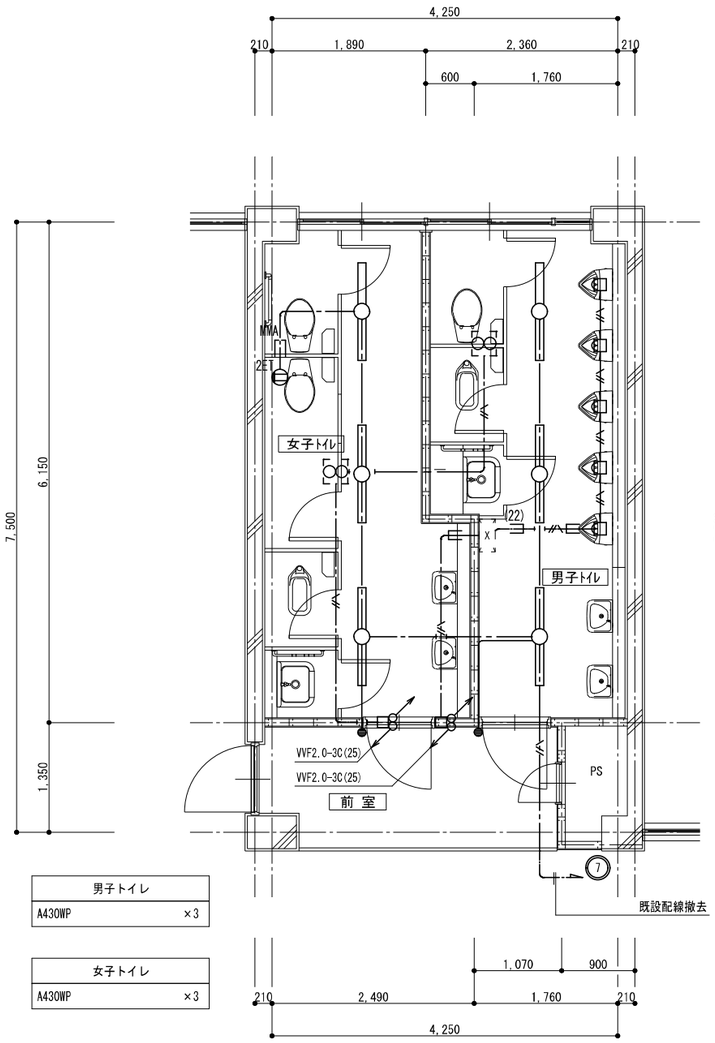
3階平面図　　1：200

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千葉昭弘

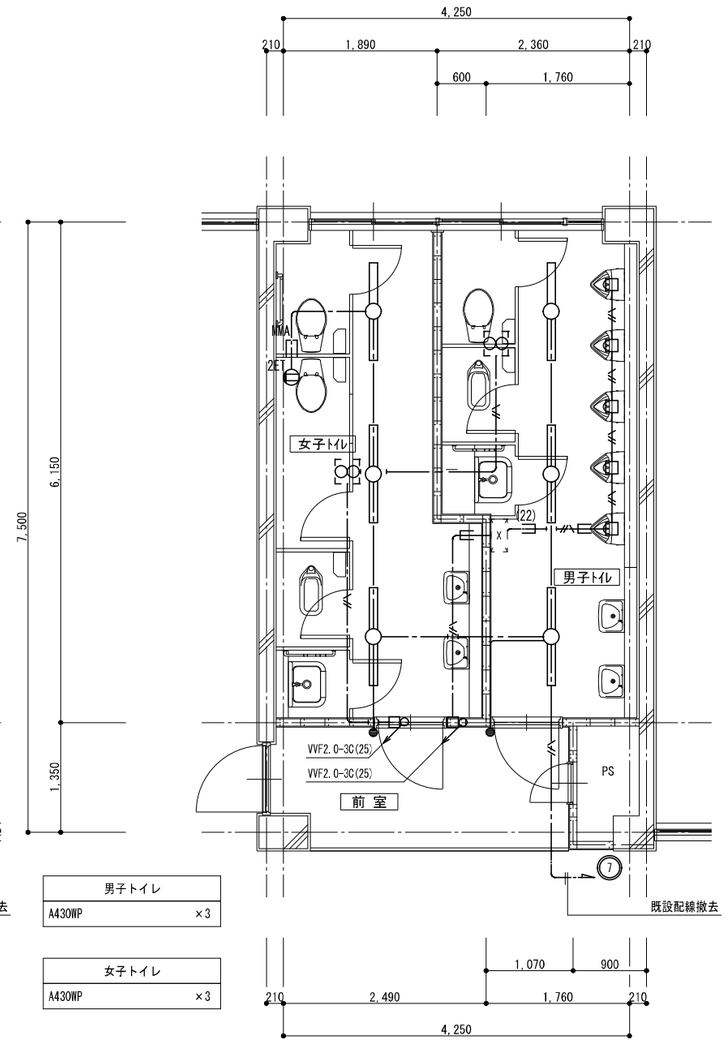
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8.01	図面番号 07
図面名称	双葉小学校－３階平面図【改修】	縮尺 S=1:200	E



電灯・コンセント設備 １階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50



電灯・コンセント設備 ２階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50



電灯・コンセント設備 ３階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
	照明器具	機器表による	既設再使用
2ET	埋込コンセント	2P15A×2 ET付	
●	埋込スイッチ	1P15A×1	
□	アウトレットボックス		
	換気扇		機械設備工事
	小便器節水システム制御盤		衛生工事

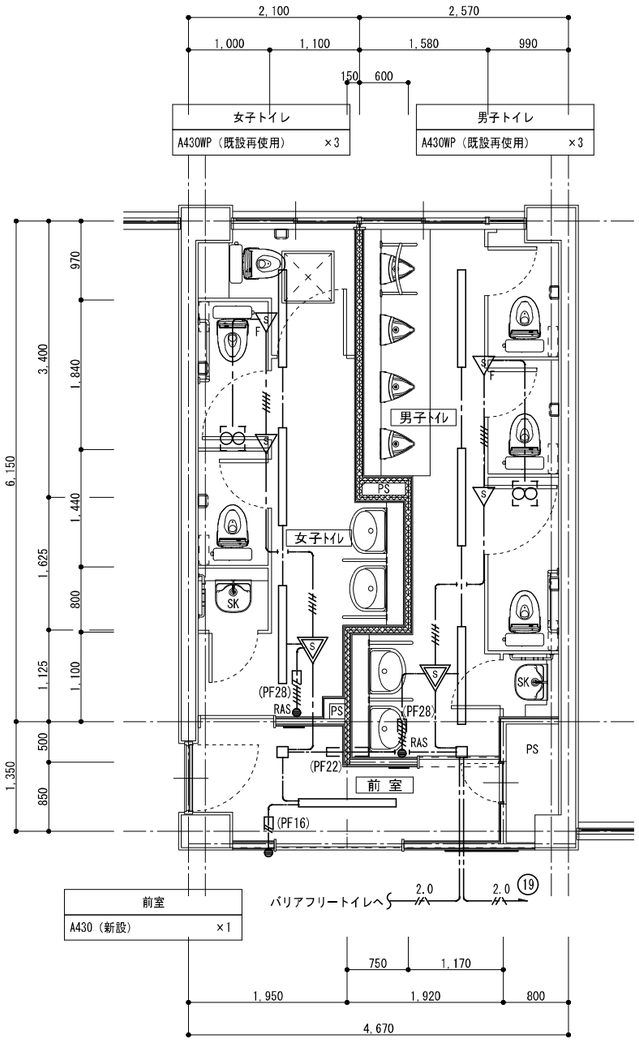
注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
	VVF1.6-3C	(PF22)
	VVF2.0-3C	(PF22)
MMA	メタルモールA型(コーナーボックス共)	
	インペイ配管配線	
	天井内コロガシ配線	

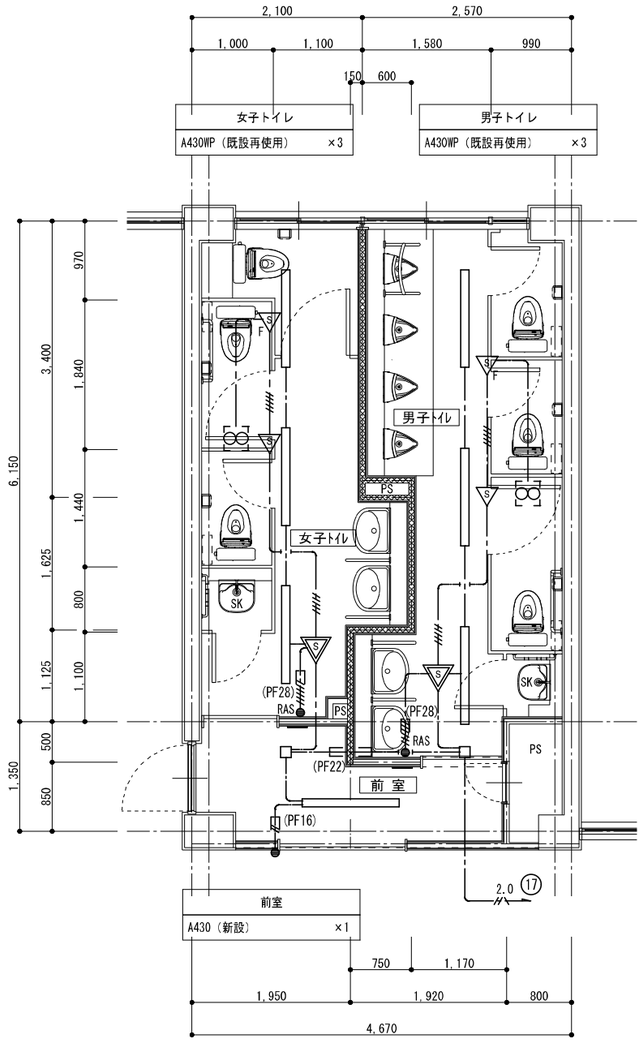
注１．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

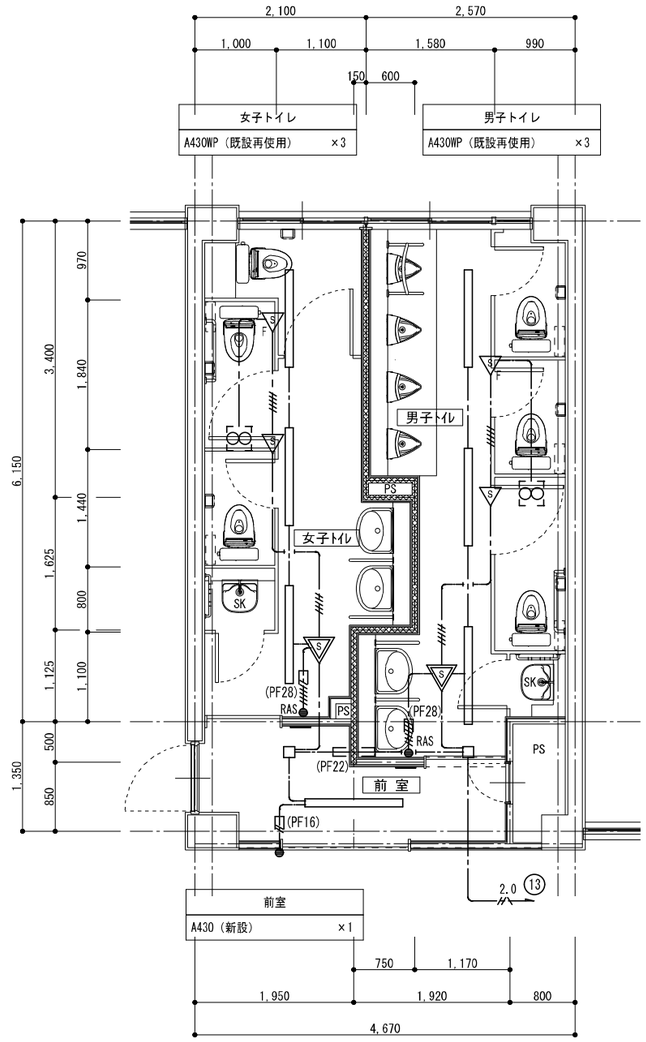
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 08
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ 電灯・コンセント設備 平面詳細図【既存】	縮尺 S=1:50	E



電灯設備　１階　生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】　　1：50



電灯設備　２階　生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】　　1：50



電灯設備　３階　生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】　　1：50

A430	LED逆富士型	公共施設型番	LSS9-4-30LN
A430WP	LED逆富士型	公共施設型番	LSS9MP/RP-4-30LN

一般タイプ、３２００１ｍタイプ
消費電力２０．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
	LED照明器具	機器表参照	
●	埋込スイッチ	1P15A×1	
● RAS	埋込スイッチ	センサー2回路用(自動・連続・切)	
	人感センサー親機		
	人感センサー子機		
F	人感センサー子機	換気扇連動用	
□	アウトレットボックス		
	換気扇		機械設備工事

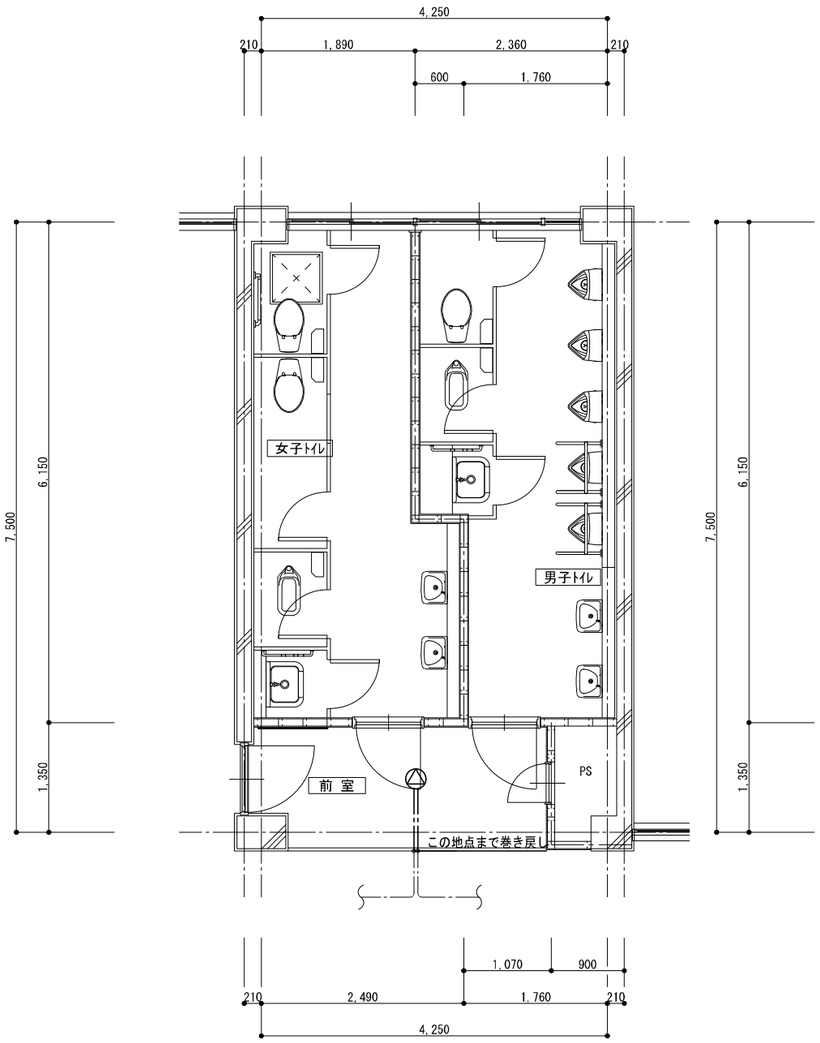
注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
—— // ——	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
—— – ——	EM-EEF1.6-3C(1CE)	
——////——	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)
——//// ——	EM-EEF1.6-3C+2C(1CE)	
——2.0——	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(PF22)
—— – ——	天井内コロガシ配線	

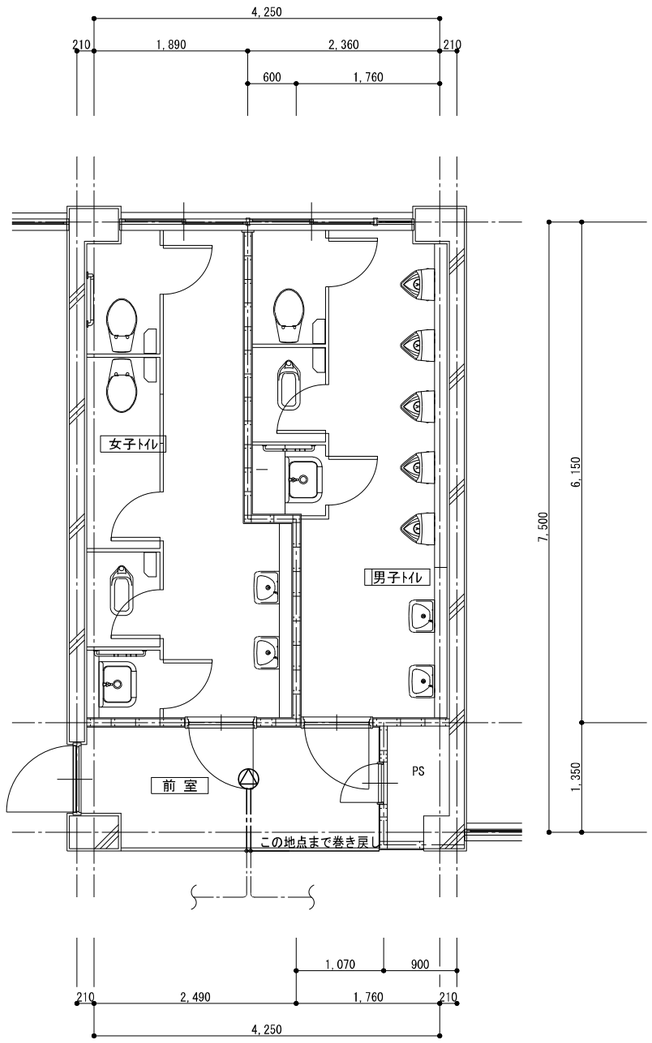
注１．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

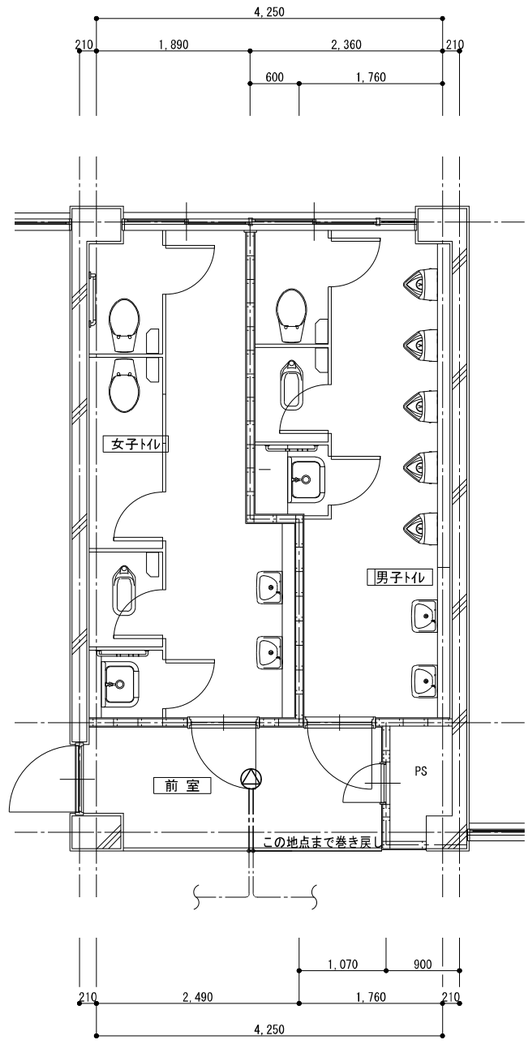
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8. 01
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ 電灯設備 平面詳細図【改修】	縮尺	S=1:50
		図面番号	09 / E



弱電設備 １階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50



弱電設備 ２階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50



弱電設備 ３階 生徒用トイレ平面詳細図【既 存】 1：50

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
△	天井埋込型スピーカー		

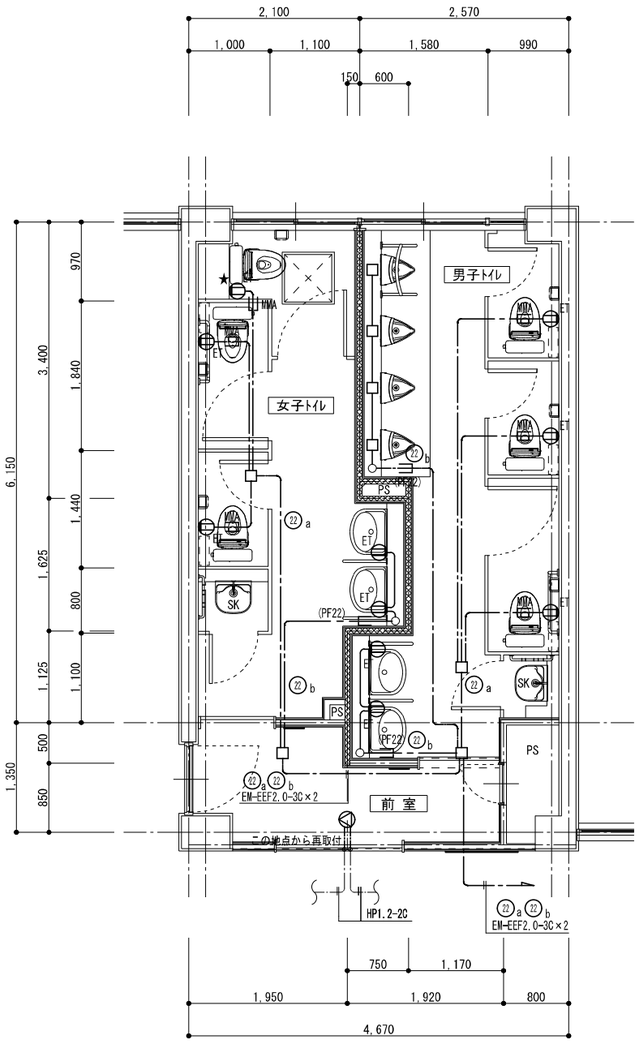
注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
——— - ———	HP1.2-2C	
——— - ———	天井内コロガシ配線	

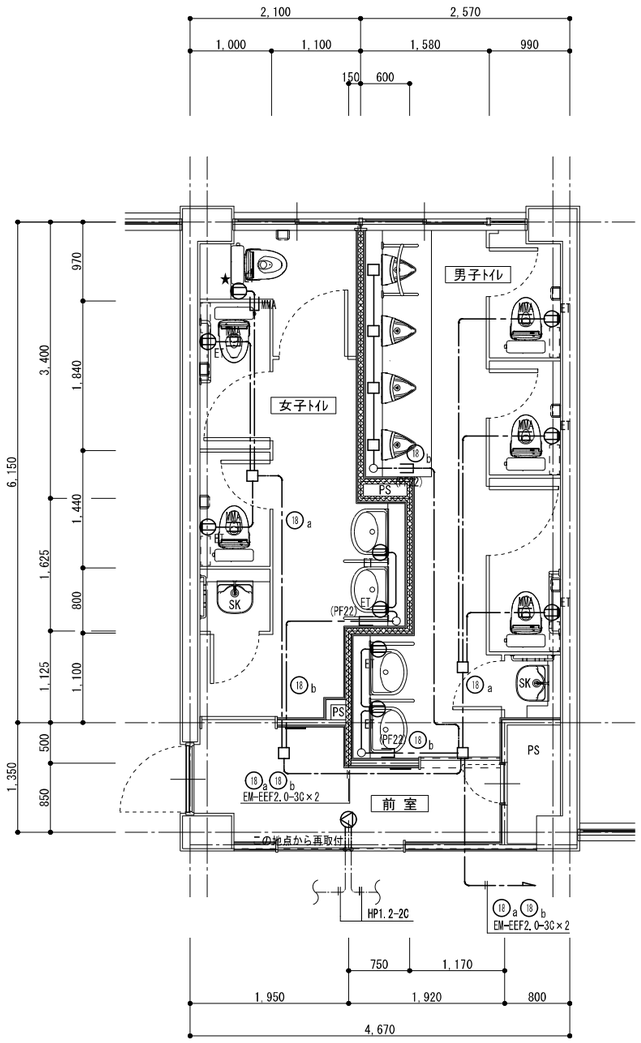
注１．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

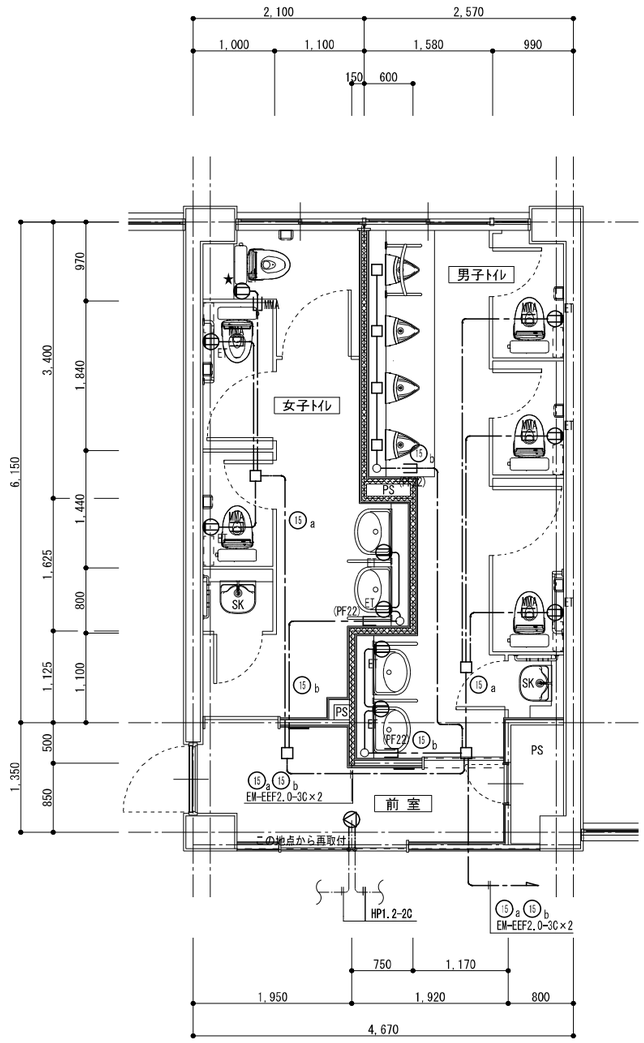
工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 10 / E
図面名称	双葉小学校ー１～３階児童用トイレ 弱電設備 平面詳細図【既存】	縮尺 S=1:50	



コンセント・弱電設備 1階 生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】 1：50



コンセント・弱電設備 2階 生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】 1：50



コンセント・弱電設備 3階 生徒用トイレ平面詳細図【 改 修 】 1：50

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
ET	埋込コンセント	2P15A×1 ET付	
	天井埋込型スピーカー	SC6Hi-1(3)V0	
□	アウトレットボックス		

注記．[撤去図面]の特記なき配管配線は下記とする。

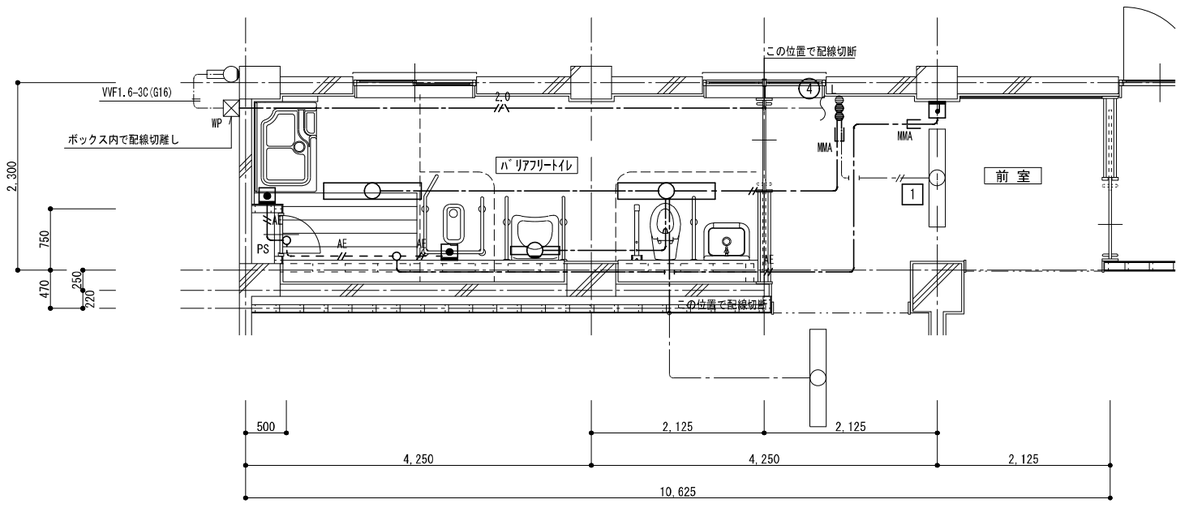
記 号	配 線	配 管
——— – ———	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(PF22)
——— MMA ———	メタルモールA型(コーナーボックス共)	
——— – ———	天井コロガシ配線	

注1．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。
注2．★で示す箇所は、ライニング以降の配線をPF22で保護すること。

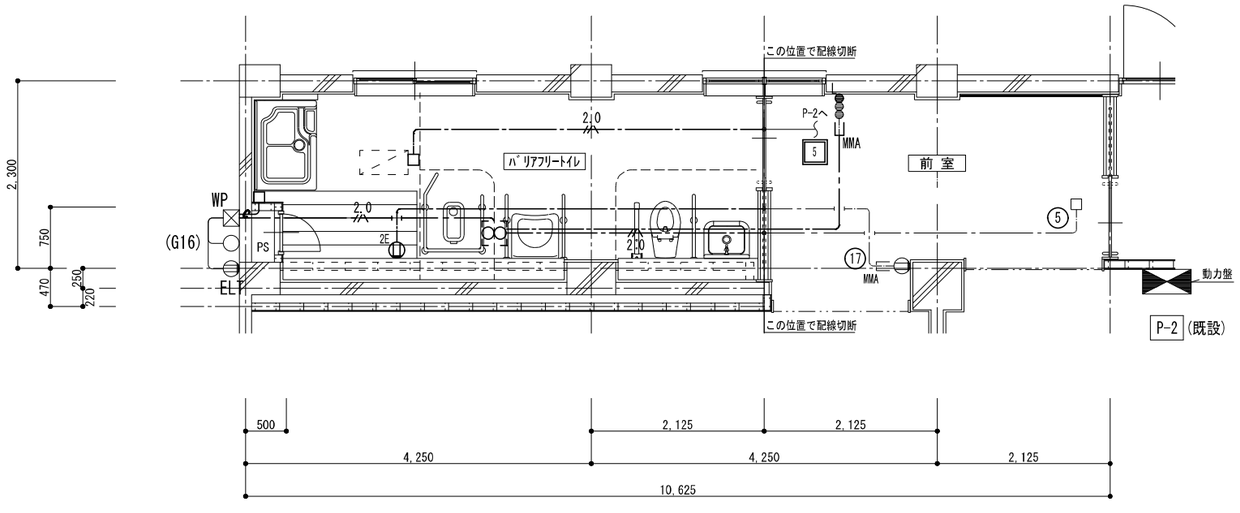
一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
1級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 11
図面名称	双葉小学校－１～３階児童用トイレ コンセント・弱電設備 平面詳細図【改修】	縮尺 S=1:50	E

バリアフリートイレ	
A430WP	×2
FL20W×1 露出型	×1



電灯・弱電設備 1階 バリアフリートイレ平面詳細図【既 存】 1：50



動力・コンセント設備 1階 バリアフリートイレ平面詳細図【既 存】 1：50

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
	照明器具	機器表による	既設再使用
	照明器具	機器表による	撤去
2E	埋込コンセント	2P15A×2 E付	
	埋込スイッチ	1P15A×1	
L	埋込スイッチ	1P15AL×1	
	呼出ボタン		
	廊下灯		
	アウトレットボックス		
	丸形露出ボックス		
	換気扇		機械設備工事
	全熱交換機	1φ200V	機械設備工事

注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
//	VVF1.6-2C	
-	VVF1.6-3C	
2.0	VVF2.0-3C	
AE	AE1.2-2C	
AE	AE1.2-2C	(MMA)
AE	AE1.2-2C	(PF16)
e	空配管	(PF22)
MMA	メタルモールA型(コーナーボックス共)	
	インペイ配管配線	
-	天井内コロガシ配線	
	ロシュツ配管配線	

注1．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL. 042-752-0101
FAX. 042-753-6163
1級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月 R 8. 01	図面番号 12
図面名称	双葉小学校－１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ 動力・電灯・コンセント・弱電設備 平面詳細図【既存】	縮尺 S=1:50	E

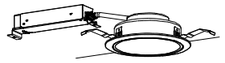
A430WP	LED逆富士型

一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約８～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色熱硬化塗装）
ライトバー カバー：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

公共施設型番	LSS9MP/RP-4-30LN

B108	LED 埋込ダウンライト

ＬＥＤ内蔵ダウンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
５０００Ｋ、Ｒａ８５、広散タイプ
光誘導光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束：１０４５１ｌｍ、消費電力：７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０



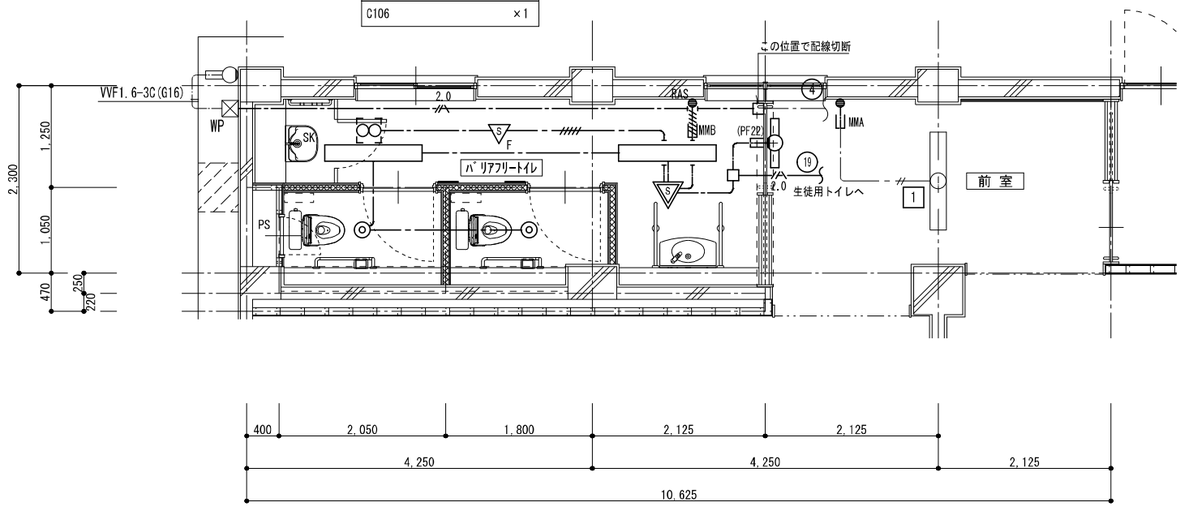
公共施設型番	LRS1-08LN

C106	LED 使用中表示灯

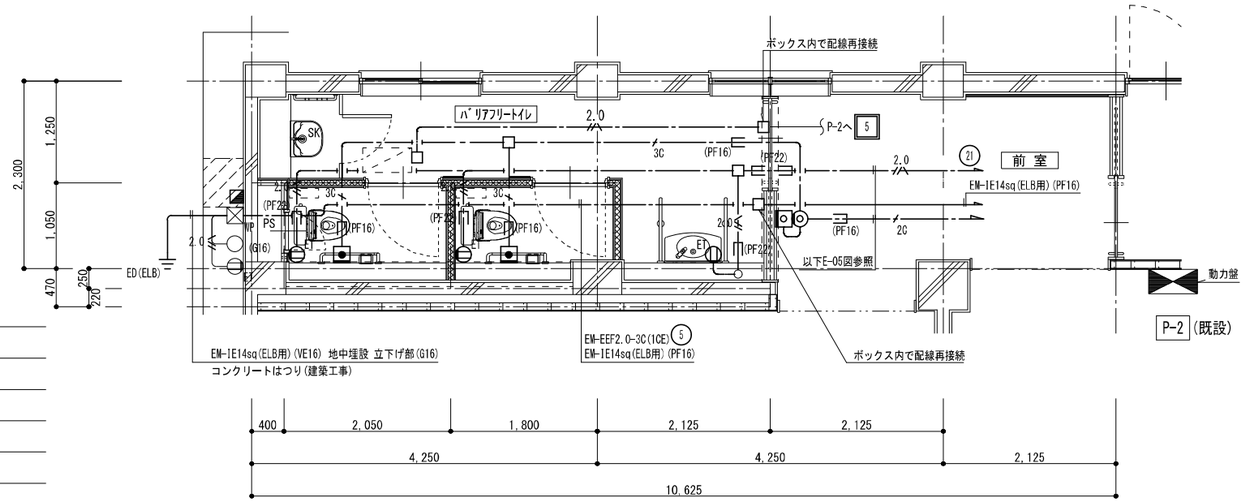
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７５
消費電力５Ｗ、電圧１００Ｖ
壁直付・天井埋付型、片面型
光束維持時間４００００時間（光束維持率７０％）
枠：プラスチック（クールホワイトつや消し仕上）

型番	NNF11930 LE1+FK11571J 相当品

バリアフリートイレ	
A430WP	×2
B108	×2
C106	×1



電灯設備 １階 バリアフリートイレ平面詳細図【 改 修 】 1：50



動力・コンセント・弱電設備 １階 バリアフリートイレ平面詳細図【 改 修 】 1：50

凡 例

記 号	名 称	適 用	備 考
	LED照明器具	機器表参照	既設再使用
	LED照明器具	機器表参照	新設
	LED照明器具	機器表参照	新設
ET	埋込コンセント	2P15A×1 ET付	
	埋込スイッチ	1P15A×1	
RAS	埋込スイッチ	センサー2回路用(自動・連続・切)	
	人感センサー親機		
F	人感センサー子機	換気扇連動用	
	復旧ボタン		
	呼出ボタン(引きひも付)点字付		
	ブザー付扉下灯		
	アウトレットボックス		
	接地極埋込標	金属製	
	接地極	14φ×1.5m	
	シロッコファン		機械設備工事
	全熱交換機	1φ200V	機械設備工事
WP	プルボックス	100×100×100 SUS製	

注記．特記なき配管配線は下記とする。

記 号	配 線	配 管
	EM-EEF1.6-3C(1CE)	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)
	EM-EEF1.6-3C+2C(1CE)	
2.0	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(PF22)
2C	EM-AE1.2-2C	(PF16)
3C	EM-AE1.2-3C	(PF16)
MMA	メタルモールA型(コーナーボックス共)	
MMB	メタルモールB型(コーナーボックス共)	
	隠ぺい配管配線	
	天井内コロガシ配線	

注１．太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は既設を示す。

一級建築士事務所
株式会社 開匠建築設計
Kaisho Architects & Engineers, Inc.
TEL.042-752-0101
FAX.042-753-6163
１級建築士 第187090号
千 葉 昭 弘

工事名称	市立双葉小学校Ｂ棟トイレ整備修繕	設計年月	R 8. 01	図面番号
図面名称	双葉小学校－１階ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ 動力・電灯・コンセント・弱電設備 平面詳細図【改修】	縮尺	S=1:50	13 / E